

福井県の国際化の現状

令和8年7月

福井県交流文化部インバウンド交流課

目 次

I 友好交流	
1 中国・浙江省	2
1-1 中国・浙江省の概要	
1-2 中国・浙江省との交流進捗状況	
2 米国・ニュージャージー州	16
2-1 米国・ニュージャージー州の概要	
2-2 米国・ニュージャージー州との交流進捗状況	
3 ドイツ・ハールブルク郡およびヴィンゼン市	23
3-1 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の概要	
3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市との交流進捗状況	
4 福井県の海外交流の主な実績	27
4-1 県の海外交流	
4-2 市町の海外交流	
5 その他の友好交流	46
5-1 県内の姉妹友好提携状況	
5-2 海外機関との連携状況	
II 国際協力	
1 技術研修員等の受入	54
III 国際化にかかる動き	
1 外国人在住状況	58
2 旅券発行状況	65
3 海外渡航者状況(県内)	67
4 高等教育機関等における外国人留学生の受入状況	68
5 外国人留学生数の推移	69
IV 国際化事業	
1 県の国際化事業	71
1-1 令和8年度国際化事業計画	
1-2 令和7年度国際化事業実績	
2 県内市町の国際化事業	77
2-1 令和8年度国際化事業計画	
2-2 令和7年度国際化事業実績	
V 経済の動き	
1 県内企業海外進出状況	86
2 海外ビジネスサポートのご案内	87
VI 参考資料	
1 県内市町の国際交流担当課国際交流協会一覧	90
2 県内市町の外国人住民登録事務担当課一覧	90
3 海外福井県人会等	91

I 友好交流

1 中国・浙江省

1-1 中国・浙江省の概要

(1) 福井県との関わり

永平寺開祖道元が修行した天童寺が浙江省寧波市にある。

あわら市出身の藤野徹九郎先生と紹興市出身の文豪魯迅先生との師弟関係がある。

あわら市と紹興市(1983. 5)、福井市と杭州市(1989. 11)、敦賀市と台州市(2001. 11)、福井大学と浙江大学(1991. 9)等が友好提携している。福井県と浙江省は1990. 6. 5に友好協力協定、1993. 10. 6には正式に友好提携協定を締結。

(2) 概 説

江蘇省と並んで「魚米の郷・絹と茶の府・文物の邦、観光の地」とも呼ばれ、全国屈指の豊かな省。11の地級市からなり、農林水産業のほか、繊維、機械電子、化学、食品、建材等の工業も盛ん。観光資源も豊富。

(3) 歴 史

春秋時代には呉越両国が争った土地。杭州、寧波、温州は上海発展以前から海上交通の起点として栄える。

15世紀、明時代には倭寇が沿岸を荒らす。19世紀に入って香港、上海を拠点とするイギリス勢力が省内にのび、鉄道が建設された。

(4) 地勢・面積

浙江省は南東部沿海地域、長江デルタ以南に位置し、北緯27° 02' ~31° 11' 東経118° 01' ~123° 10' 間に位置している。面積105, 500km²。

(5) 気 候

亜熱帯性気候で温暖湿潤。 年平均気温15~18℃。 年間降雨量1100~2000mm。

(6) 人 口

6, 701万人(2024年末現在・2024浙江省国民経済と社会発展統計公報)

(7) 省 長

りゅうしょう

劉 捷 (2025年1月~省長)

(中国共産党浙江省委員会 書記(2024年10月~) おうこう 王浩)

(8) 主要都市

杭州市(省都)、寧波市、温州市、嘉興市、紹興市等(11の地級市)

(杭州・寧波は中国における副省級市(経済・財政と法制の面で省と同程度の自主権が認められている。))

(9) 産 業

軽工業、紡績業、機械工業が伝統的な産業。主要産業としては建築材料、化学工業、電子情報産業と医薬工業。ソフトウェア、通信、マイクロ・エレクトロニクス、バイオ医薬、新材料と新エネルギーを重要とするハイテク産業の発展も目覚ましい。

主要農産物は米(北部)、茶(杭州、衢州)、ミカン(温州)、小麦、水蜜桃(寧波)。

中国最初の原子力発電所である秦山原子力発電所が1992年完成。

GDP 94, 545億元(2025年、前年比+5. 5%)

(10) 交通・運輸

水陸交通とも発達。主要空港ー杭州、寧波、温州。主要港湾ー寧波-舟山、温州、台州、嘉興。高速鉄道による長江デルタ1-2時間交通圏はほぼ完成。

1997年に杭州ー寧波間で高速道路、1998年に上海ー杭州間で高速道路、2001年に杭州、紹興の間に新たな国際空港(蕭山空港)が完成。日本とは成田空港と関西国際空港と結ばれる。

上海から杭州までの鉄道距離は195km。2010年10月に上海ー杭州に高速鉄道が開通。40~50分で両都市を結ぶ。2013年7月には寧波ー杭州の150kmに高速鉄道も開通。40~50分で両都市を結ぶ。

省南部の杭州湾を縦断して寧波と嘉興を結ぶ6車線36kmの杭州湾海上大橋が、2008年5月1日に開通。これにより、上海・寧波間が2時間半で結ばれることになった。

(11) 対外貿易

主な輸出品は電機製品、ハイテク製品、紡績用糸、衣料品等。主な輸出先は、EU、アメリカ、アセアン諸国、ラテンアメリカ等。輸出総額は39, 057 億元(2024年、前年比+9. 5%)

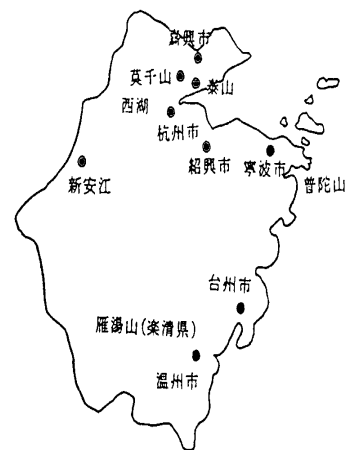
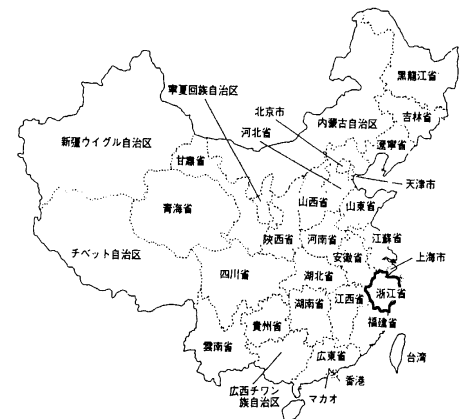
主な輸入品は農産物類、電機製品、原油、ハイテク製品等。主な輸入先はアセアン諸国、ラテンアメリカ、EU、オーストラリア等。輸入総額は13, 584億元(2024年、前年比+1. 9 %)

(12) 観光地

杭州市の西湖は中心地、西溪湿地は国クラス湿地公園、雁湯山(楽清県)は山紫水明の地、千島湖は避暑地、普陀山は中国仏教の名山のひとつ、国清寺は日本の仏教の歴史上重要な寺院

(13) 大 学

浙江大学、浙江中医薬大学、中国美術学院など 109 大学



1－2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
S60年度	11 「青年の翼」名誉団長として中川知事が浙江省を訪問。薛駒省長と会談					
S61年度	11 浙江省対外友好協会徐徳仁副会長一行来福		10 婦人の翼が浙江省を訪問			
S62年度	11 橋向県民生活部次長を団長とする訪中視察団を浙江省へ派遣。友好交流の申入れをする	10 浙江省民族歌舞団来福公演 3 県史編纂課職員調査のため浙江省を訪問			1 辻衆議院議員訪省。省県の交流促進について協力依頼する	2 沈祖倫省長就任
S63年度	4 徐鴻道友好都市処長を団長とする浙江省友好視察団来福 5 浙江省友好代表団来県。今西県生部長と傅良品対外友好協会副会長との間で事務レベル協議書交換		6 技術研修員2名受入れ 11 ふくい青年の翼が訪問	11 杭州・福井ファッションフェアが杭州市にて開催される	3 県職員組合が訪省	8 大雨、台風被害に対し、見舞状と見舞金を送る
H元年度	6 許行貫副省長を代表とする浙江省人民政府代表団が来福 9 浙江省友好考察団来福(団長:蔡舜外事弁公室副主任) 2 定期協議団を派遣(団長:今西県生部長) 3 浙江省友好工作団が来福(団長:趙嘉福外事弁公室主任)		7 県連合青年団が浙江省青年連合会役員を受入れ 12 県連合青年団が訪省	11 浙江省原子力発電所視察団が来福 2 福井県庁農業技術職員友好訪中団が訪省		9 台風被害に対し、見舞状を送る
H2年度	4 浙江省対外友好協会徐徳仁副会長一行来福 6 知事を団長とする福井県浙江省友好訪中団が浙江省を訪れ、友好協力協定を調印 3 趙嘉福外事弁公室主任一行来福		11 '90福井県・浙江省友好県民の翼を派遣 3 杭州大学校長一行が来福	5 福井経済親善友好訪中団が訪省 9 浙江省で海外繊維フェアを開催 11 福井県農業水産業視察調査団を派遣	4 仏教代表団が来福(団長:浙江省仏教協会会長) 9 福井県職員組合友好交流訪中団が訪省	3 葛洪升省長就任
H3年度	10 定期協議団を派遣(団長:西村県生部長) 2 浙江省人民代表大会代表団(団長:呉敏達人民代表大会常務委員会副主任)が来福 3 浙江省人民政府友好視察団(団長:徐徳仁人民政府外事弁公室責任者)が来福		4 浙江大学副校長一行来福 7 浙江省教育代表団が来福 10 技術研修員5名受入れ 11 福井県教育協議団を派遣 11 浙江大学校長一行が来福 11 ふくい青年の翼が訪省	7 浙江省繊維友好考察団が来福 9 福井県農林水産業視察調査団(第2次)を派遣 9 浙江テレビ取材班一行が来県 10 浙江省産業事情視察団が訪省 10 越前若狭の産業フェアに参加		7 大雨被害に対し、見舞状を送る

1 - 2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団		文化・芸術		教育・人材養成		産業・経済		その他		備 考	
H3年度					12 地域づくりリーダーとの交流 （青年5名が来福） 1 浙江医科大学副校長一行来福 3 技術研修員5名受入れ	11 北陸技術交流テクノフェアに 参加 3 浙江電視台長一行来県						
H4年度	8 杭州市人民対外友好協会会長一行が 来福 11 浙江省 葛洪升省長一行が来福	9 浙江省青少年少女民族音楽団が 来福	10 技術研修員10名受入れ 11 ふくい女性の翼派遣 11 高等学校生徒等45名を派遣	5 福井県農林水産業視察調査 団を派遣 5 福井県繊維技術交流団派遣 9 福井県経済界代表 中国ミッ ションが訪省 10 視察協議団受入れ(省機械工 業代表团、省農林水産代表 団) 10 省政府経済代表团、北陸技術 交流テクノフェア参加団が来 県 11 福井県農林水産業視察調査 団を派遣	4 陳艷勤CIRを国際交流課に 迎える 10 県議会友好訪中団を派遣 10 省財政代表团受入れ 11 高齢者保健福祉調査団を派 遣	1 萬学遠省長就任						
H5年度	6 福井県日中友好協会一行が浙江省を 訪問 6 定期協議団を派遣(団長:宮永県生部 長) 7 魯志強紹興市長以下友好代表团が知 事を表敬（芦原町との友好提携10周 年記念式典参加のため来県） 8 浙江省友好訪問団(団長:沈祖倫省政 府顧問)が来福 9 浙江省地方県(市)幹部代表团受入れ 10 浙江省政府代表团(団長:萬学遠省長) 来福。友好提携調印 11 福井県知事訪中団派遣。浙江省友好都 市大交歓会に参加。 1 定期協議団来福(団長:韓国勤外事弁公 室副主任)	11 文化交流団が訪省。浙江省友 好都市大交歓会に参加	4 県立大学へ第1期浙江省留学生 入学(1名) 9 県立大学中国教育学術事情調 査団を派遣 10 技術研修員10名受入れ 11 高等学校生徒等45名を派遣 11 ふくい青年の翼訪省	5 山本商工会議所副会頭を団 長とする市場調査団が訪省 6 水利視察団受入れ 9 中国浙江省繊維産業視察団 を派遣 10 農林水産技術交流(研究員を 派遣) 11 農林水産考察団来県 11 商工会議所市橋会頭一行訪 省 11 県鉄工連訪省	4 鄭竹筠CIRを国際交流課に 迎える 6 浙江省社会福祉視察団受入 れ 8 福井県環境技術交流団を派 遣 10 浙江省地方県(市)幹部代表 団受入れ 11 保健医療関係視察調査団を 派遣 11 福井県議会日中友好議員連 盟訪中団が訪省 11 県日中友好協会が訪省 11 建設技術調査団訪省	7 水害に対し、見舞 状を送る						

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H6年度	4 李金明杭州人大常委主任ら友好訪日団 知事表敬	8 ふくい国際芸術祭に景寧 シェー族自治県民間歌舞団が 参加 8 県文化芸術交流協議団を派遣	4 県立大学が留学生2名受入 6 省内高校生ら30名を受入 6 県立大学が浙江財經学院と学 術交流協定締結 9 県職員中国語研修生を杭州大 に派遣(1名、11か月) 10 県内高校生ら49名を派遣 11 ふくい女性の翼44名を派遣	7 福井県・浙江省経済交流促進 機構設立 11 福井繊維輸出振興対策委員 会が紹興市で展示会を開催 3 企業診断、技術指導のため専 門家を派遣	4 銭飛瑛CIRを国際交流課に 迎える 5 城郷建設庁視察団を受入 6 衛生庁視察調査団を受入 7 国際交流担当者交流調査団 を受入 7 省人大友好訪日団を受入 10 行財政視察調査団を派遣 11 障害福祉関係者交流調査団 を派遣	4 沈祖倫元省長が省 対友協会長に就任 8 台風17号被害に対 し、見舞金 10 友好会館「水仙楼」 建設決定 11 福井杭州友好公園 が完成 12 友好会館「水仙楼」 工事着工
H7年度	4 定期協議団の派遣(団長:渡辺次長) 9 浙江省対友協訪日団(団長:沈祖倫会 長)が知事表敬 2 浙江省国際交流担当者訪日団を受入 れ		4 県立大学が留学生2名受入れ 9 県職員中国語研修生を浙江大 学へ派遣 10 技術研修員10名を受入れ 10 高度医療技術研修員2名を受入 れ 10 県内高校生等50名を派遣(10 日間) 2 研修生3名を浙江省派遣	10 紹興市経済貿易訪問団が、紹 興市投資セミナー開催のため に来県 10 福井県浙江省経済交流促進 機構 浙江省委員会代表団 (団長:龍安定副省長)が知事 表敬 11 環境監視技術交流団を派遣 11 浙江省農業科学院の訪日代 表団が来県し、農林水産部長 を表敬 1 桐郷市経済開発区管理委員 会主任らが商工労働部長を表 敬 2 紹興市経済技術開発区一行 が来県	4 董蓮萍CIRを国際交流課に 迎える 7 浙江省環境保護技術交流考 察団を受入 8 近畿青年洋上大学(学長:知 事、副学長:県生部長)派遣 11 県立病院医療関係調査団派 遣 11 浙江省水利交流考察団を受 入 11 スポーツ交流協議団を派遣 11 浙江省女性起業家協会一行 が県内女性起業家らと交流 11 浙江省杭州市のマスコミ関 係者一行が県民生活部長を表 敬 1 浙江省青年連合会会長らが 来県 3 浙江省対外友好協会幹部一 行が来県、知事を表敬	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H8年度	4 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が福井・浙江友好会館「水仙楼」落成記念式典等参加のために訪浙	10 国際交流ジャンボリー・イン福井に中国浙江民歌民衆訪日演出団が参加	4 県立大学が留学生2名受入れ	6 浙江省富陽市経済視察団が来県	4 沈鳳君CIRを国際交流課に迎える	4 福井・浙江友好会館「水仙楼」落成
	10 浙江省訪日代表团(団長:蔡恵明副秘書長)が国際交流会館開館記念式典出席のため来県	10 地域づくり国際フォーラムに浙江省国際文化交流参加団が参加	5 浙江医科大学訪日団が来県	6 浙江省総工会友好訪日団が来県	6 国際交流視察調査団が訪浙	7 豪雨被害に浙江省長へ見舞状を送る
	10 浙江省定期協議団(団長:賈徳華外事弁公室人事秘書処副処長)が来県	10 杭州喜得宝ファッションショー訪日団が来県	6 浙江省高中生国際交流訪日団30名が来県	6 浙江省「福井工業団地」視察団が訪浙	8 浙江省算盤暗算団が来県	
	10 浙江省人民代表会友好訪日団(団長:周張燮)が来県		8 浙江大学国際交流訪日団が来県	7 浙江省経貿庁訪日考察団が来県	10 浙江省マスコミ関係者訪日代表团が来県	
	11 浙江省政府代表团(団長:葉栄宝副省长)が来県		9 県職員中国語研修生を浙江大学へ派遣	7 浙江省林業視察団が来県	10 児童家庭福祉関係者交流調査団が訪浙	1 07年船籍タカ-「ナトカ」に係る重油流出事故の被害に関して浙江省長等から見舞状が届く
	3 浙江省友好訪問団(団長:陸国 外事弁公室友好城市処副処長)が来県		9 研修生3名を浙江省派遣	8 浙江省農業科学院学術交流団が来県	11 '96ふくい女性の翼が訪浙	
			10 技術研修員9名を受入れ	8 紹興市経済貿易訪問団が来県	1 浙江省人民対外友好協会代表团が来県	2 上記の見舞状に対し、返書を送る
			10 高度医療技術研修員2名を受入れ	9 杭州経済技術開発区管理委員会訪日団が来県		
			10 県内高校生等49名を派遣(10日間)	9 浙江省「福井工業団地」視察団が訪浙		
				9 浙江省郷鎮企業訪日団が来県		
				10 浙江台州水産産業視察団が来県		
				10 浙江省旅游局観光宣伝訪日団が来県		
				11 '96中国浙江省投資貿易商談会訪日団が来県		
				11 浙江省計画経済委員会が来県		
				3 紹興市経済開発区内に本県企業の工業団地「県企業集積経済開発区」が選定され、本県と浙江省の両経済交流促進機構が合意書に調印		

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H9年度	5 定期協議団を派遣(団長:松本次長)	9 中国・浙江小百合越劇団が「寒情」公演	4 県立大学が留学生2名受入れ	7 浙江省都市基盤整備視察団が来県	4 嚴芳CIRを国際交流課に招致	4 柴松岳代省長就任
	5 紀根立紹興市長一行が来県		9 県職員中国語研修生を浙江大学へ派遣	9 県商工会議所連合会と中国浙江省紹興経済開発区管理委員会が、同開発区に設立する本県中小企業のための工業団地「県企業集積経済開発区」に関する覚書に調印(於:紹興市)	5 浙江省科学技術協会友好訪日団が来県	
	6 浙江省人民対外友好協会代表团(団長:沈祖倫会長)が来県	10 浙江省博物館代表团が来県	9 研修生3名を浙江省へ派遣		6 浙江省中医薬研究院代表团が来県	8 孫平化中日友好協会会長死去
		10 福井県・浙江省友好提携5周年記念特別展「波濤をこえた文化交流－中国浙江省の文物展－」開催(10/4～11/16、於:県立博物館)	10 技術研修員10名を受入れ		9 浙江省婦人代表視察団が来県	
	7 夏益昌嘉興市長一行が来県		10 高度医療技術研修員を2名受入れ		10 浙江省公務員考察団が来県	9 台風被害に対し、代省長へ見舞状を送付
	2 浙江省友好訪問団(団長:虞希華外事弁公室友好城市処副処長)が来県		10 県内高校生等49名を派遣		10 地域づくり国際フォーラムを水仙楼で開催	
		11 97ふくい国際芸術祭に浙江省歌舞劇院民族音楽団を招へい	10 ふくい青年の翼訪省		1 浙江省青年連合会が来県	1 柴松岳省長就任
H10年度	4 浙江省人民代表大会友好訪日団(団長:李澤民常務委員会主任)が来県	12 県立図書館と浙江図書館が姉妹図書館協定調印(12/24、於:杭州市)	4 県立大学が留学生2名受入れ	8 浙江省水産視察団が来県	5 浙江省総工会代表团が来県	
	5 浙江省人民対外友好協会代表团(団長:沈祖倫会長)が来県		5 浙江省高中生国際交流訪日団が来県(29名)	10 浙江省海洋局訪日団が来県	6 朱丹君CIRを国際交流課に招致	
	10 浙江省代表团(団長:葉栄宝副省長)が友好提携5周年記念式典出席のため来県			10 農林水産技術交流(研究員を派遣)	8 浙江省行政事務考察団が来県	
	10 浙江省定期協議団(団長:楊志先外事弁公室処長)が来県	2 地域づくり国際フォーラムに浙江省身体障害者連合会副理事長一行が参加	9 県職員中国語研修生を浙江大学へ派遣	10 商工労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構全体会議出席のため訪浙	10 林業技術調査団が訪浙	
	10 浙江省人民代表大会友好訪日団(団長:徐培金常務委員会委員)が来県		9 研修生3名を浙江省へ派遣		10 人事関係事務視察団が訪浙	
	11 福井県知事訪中団が「友誼碑」および「東坡亭」の除幕式参加のため訪浙		10 技術研修員10名を受入れ	3 農林水産技術交流(研究員を派遣)	11 '98ふくい女性の翼が訪浙	
			10 県内高校生等44名を派遣		1 麗水地区外事幹部視察団が来県 2 浙江省人民対外友好協会副秘書長が来県 3 杭州市外事弁公室副主任一行が来県	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H11年度	6 胡巧良浙江省縉雲県副県長を団長とする浙江省福祉施設行政管理考察団一行7名が来県 6 中西謙二県民生活部次長を団長とする定期協議団(5名)を派遣 9 蓮川出納長を団長とする県代表団6名及び県民訪中団30名が浙江省第二回国際友好都市市民大交歓会に参加するため訪浙 11 浙江省外事弁公室アジア処の虞希華副処長が自治体国際協会の自治体交流事業により来県 12 沈秀鶴省人民対外友好協会副秘書長を団長とする省人民対外友好協会訪問団3名が来県、県民生活部次長を表敬 2 戴国森温州市人民政府外事弁公室主任一行3名が来県、県民生活部次長を表敬	5 中国書法家協一行5名が日中友好合同書画コンクール入賞作品展のため来県 8 環日本海図書館交流 浙江図書館との資料交換を開始 9 環日本海図書館交流 県立図書館職員を浙江図書館へ派遣 10 都市環境デザイン実務研修団一行7名が訪浙 10 浙江図書館との資料交換を開始 11 環日本海図書館交流 浙江図書館との資料交換を開始、館内に「浙江文庫」を設置 2 環日本海図書館交流。浙江図書館より研修生2名受入れ	4 県立大学が留学生2名受入れ 8 民間研修生3名を派遣 9 県職員中国語研修を派遣 10 技術研修員10名を受入れ 10 県内高校生等44名を派遣 10 森田県立病院主任外科医長を団長とする県立病院実務研修団6名が訪浙 10 ふくい青年の翼が訪省 11 王玲児浙江省教育委員会職業教育処副処長を団長とする浙江省職業教育事務考察団一行6名が来県、教育長を表敬	10 西川副知事一行4名が「福井産業フェアin浙江省」に参加するため訪浙 6 農林水産技術交流事業による共同研究のため県職員2名を派遣	4 胡剛CIRを国際課に招致	8 水害に対し、見舞状を送る
H12年度	4 柴松岳浙江省長一行が来県 11 栗田知事が福井県観光プレゼンテーション、福井県浙江省技術研修員制度10周年記念式典出席のため訪浙 1 浙江省定期協議団(団長:虞希華外事弁公室アジア処処長)が来県 3 浙江省人民代表大会友好訪日団(団長:青山常務委員会委員)が来県	11 中田県立図書館長が浙江省図書館設立100周年記念行事出席のため訪浙 2 環日本海図書館交流。県立図書館職員を浙江図書館へ派遣 3 浙江図書館と互いの図書50冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞1紙資料交換	4 県立大学が留学生2名受入れ 5 浙江省人民病院医療考察団受入 9 民間研修生4名を派遣 9 県職員中国語研修を派遣 9 恐竜化石発掘実務研修団派遣 10 技術研修員10名を受入れ 10 県内高校生等44名を派遣 10 浙江省都市建設考察団受入 10 浙江省高中生国際交流訪日団28名が来県 11 福祉・保健行政実務研修団派遣	6 農林水産技術交流(技術交換、共同研究)	4 呉曉東CIRを国際課に招致	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H13年度	4 浙江省人民対外友好協会代表团(团长:沈祖倫会長)が来県 6 市橋一義県民生活部長を团长とする定期協議団(5名)を派遣	5 恐竜博物館国際交流 浙江自然博物館館長一行が恐竜博物館視察のため来県 6 浙江省書法家協一行8名が日中青少年書画作品コンクール入賞作品展のため来県 10 環日本海図書館交流 浙江図書館より研修生2名受入 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	4 県立大学が留学生2名受入れ 5 浙江省機関事務管理考察団受入 8 国際青年の翼訪省 9 民間研修生4名を派遣 10 技術研修員10名を受入れ 10 観光交流実務研修団を派遣 10 県内高校生等44名を派遣 11 医療事務研修団を派遣 2 浙江省国際交流考察団受入	2 外国人観光客誘客促進のため旅行エージェントおよび放送局職員などを受入れ	4 黄輝CIRを国際課に招致	
H14年度	4 浙江省人民対外友好協会代表团(团长:沈祖倫会長)が来県 5 栗田知事が「中日友好の使者」授与式のため北京等を訪問 1 浙江省定期協議団(团长:陳艷勤外事弁公室アジア処副処長)が来県 2 俞雪忠浙江省人民対外友好協会副会长が来県	9 杭州市で行われた中日青年論壇に福井県から4名が参加 2 程小瀾浙江図書館館長一行4名が、福井県立図書館新館開館記念式典に参加するため来県 2 恐竜博物館国際交流 県立恐竜博物館職員を天台博物館、浙江自然博物館等に派遣 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 3 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	4 県立大学が留学生2名受入れ 5 浙江省高中生国際交流訪日団28名が来県 10 民間研修生4名を派遣 10 技術研修員10名を受入れ 10 浙江省人民医院医療考察団が来県 11 福井県青少年健全育成等実務研修団5名が浙江省を訪問 11 土木部阪下技監を团长とする福井県土木施設実務研修団7名が浙江省を訪問 3 浙江省商工貿易観光実務研修団7名が来県(团长:王偉良浙江省対外服務公司総経理)	5 浙江省大型観光団101名が来県 10 商工労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構代表者会議出席のため訪浙 10 農林水産技術交流(技術交換、共同研究) 3 農林水産技術交流(技術交換、共同研究)	4 呉嵐茜CIRを国際課に招致 3 水仙楼展示物更新 3 10周年記念事業準備打合せのため国際課長が訪浙	10 習近平代省長就任 1 呂祖善省長就任

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H15年度	9 浙江省代表団(団長:呂祖善省長)が友好提携10周年記念式典出席のため来県 10 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が友好提携10周年記念式典出席のため訪浙	10 福井県・浙江省友好提携10周年記念事業「みんなで知ろう浙江省」開催(於:ユ・アイふくい) 3 恐竜博物館国際交流 浙江自然博物館と姉妹提携調印 3 福井県・浙江省友好提携10周年記念事業「魯迅展」開催(於:国際交流会館) 3 環日本海図書館交流 県立図書館職員を浙江図書館へ派遣 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	4 県立大学が留学生2名受入れ 10 技術研修員9名を受入れ 12 浙江省水利水電観測設計院視察団受入 3 浙江省建設庁実務研修団受入		4 崔春子CIRを国際政策課に招致	
H16年度	2 陸国瀨浙江省対外友好協会副会長を団長とする代表団5名が総務部長を表敬 3 浙江省定期協議団(団長:陳艷勤外事弁公室アジア処副処長)が来県	3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	4 県立大学が留学生2名受入れ 8 技術研修員名5名受入れ 9 民間研修生4名を派遣 10 県内高校生等22名を派遣	4 浙江省・福井県経済交流促進機構事務局副局長来県 6 福井県・浙江省交流促進機構が浙江省投資貿易商談会・県内進出企業視察のため訪浙 11 山本副知事、産業労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構10周年記念式典、経済懇談会出席のため訪浙 11 観光分野における相互交流を推進するため、(社)福井県観光連盟会長と浙江省旅遊局長が協定書に調印 11 上海事務所連携・機能強化調査団6名を上海および浙江省に派遣 2 浙江省人民政府駐上海弁事処考察団6名を受入		8 福井豪雨による被害に対し呂祖善浙江省省長から見舞状が届く 8 浙江省の台風被害に対し見舞状を送付 12 梁平波省共産党副書記が省対友協会に長就任

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H17年度	4 沈祖倫氏(浙江省対外友好協会前会長)に本県から感謝状を贈呈 7 金徳水副省長を団長とする浙江省政府代表团11名が来県 2 浙江省定期協議団(虞希華処長、王政)来県	10 第20回国民文化祭・ふくい2005への参加のため浙江省か江南系竹管楽器公演団16名が来県。 3 浙江省実務研修団(浙江省文物・博物館考察団5名)来県 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	6 技術研修員4名を受入れ 6 浙江省農業科学院の職員を県農業試験場に受入れ 9 民間研修生4名を派遣	9 福井県・浙江省交流促進機構観光交流会議の開催 	4 孟浩CIRを国際政策課に招致 6 福井市主催の福井シルバーバレーボール交歓全国大会に参加するため浙江省杭州	
H18年度	4 梁平波浙江省対外友好協会会長を団長とする代表团6名が西川知事を表敬 11 栗田(財)福井県国際交流協会会長が浙江省人民対外友好協会設立50周年記念式典出席のため訪浙 12 浙江省人民対外友好協会訪日団4名(団長:陳艷勤副秘書長)が来県 2 浙江省定期協議団(虞希華処長、阮潔副処長、呉曉東)来県 3 夏宝龍中国共産党浙江省委員会副書記を団長とする浙江省友好代表团8名が来県	10 福井県国際交流会館開館10周年記念事業・特別講演会「魯迅と藤野厳九郎ーそして日中関係を考える」・再読「藤野先生」特別展・魯迅の師 藤野厳九郎書道コンクール 12 恐竜博物館職員2名が浙江自然博物館訪問 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	6 技術研修員5名を受入れ 9 民間研修生4名を派遣 9 浙江省高中生国際交流訪日団24名が来県	1 産業労働部長が福井県・浙江省経済交流促進機構経済交流会議出席のため訪浙。(江守主席代表栄誉公民受章) 	4 欧陽CIRを国際・マーケット戦略課に招致	
H19年度	1 定期協議団を派遣(団長:須藤産業労働部長) 3 浙江省定期協議団(虞希華処長、呉曉東)来県	3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	9 技術研修員5名を受入れ 9 民間研修生3名を派遣 10 県内高校生16名を派遣	1 旭副知事が福井県・浙江省経済交流促進機構トップ懇談会出席のため訪浙	4 任偉CIRを国際・マーケット戦略課に招致	
H20年度	5 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が、友好提携15周年記念事業出席のため訪浙 10 浙江省代表团9名(団長:茅臨生副省長)、浙江省対外友好協会団21名が友好提携15周年記念式典出席のため来県	10 浙江芸術職業学院等で構成された浙江省歌舞団が友好提携15周年記念公演を開催 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	9 技術研修員4名を受入れ 9 民間研修生4名を派遣	10 (社)福井県観光連盟会長が浙江省・福井県観光大使を委嘱	4 龔希明CIRを国際・マーケット戦略課に招致	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H21年度	1 浙江省定期協議団(陳艷勤処長ほか3名)来県	3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	9 技術研修員4名を受入れ 9 民間研修生4名を派遣 9 浙江省高校生24名が来県	2 浙江省・福井県観光大使来県 3 福井県・浙江省経済交流促進機構代表団16名来県	4 金昆CIRを国際・マーケット戦略課に招致	
H22年度	12 五十嵐観光営業部長一行が訪浙 2 浙江省定期協議団(阮忠訓主任ほか7名)来県	10 寧波博物館で福井写真展を開催 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	9 県立大学が浙江財経学院へ学生2名を派遣 9 技術研修員3名を受入れ 9 民間研修生4名を派遣 10 県内高校生17人を派遣		4 金立CIRを国際・マーケット戦略課に招致	
H23年度	7 山田観光営業部企画幹一行が訪浙 11 福井県知事訪中団が、趙党書記および夏代省長を表敬のため訪浙 12 浙江省旅游局、浙江省内の旅行社が県内観光地を視察 2 浙江省定期協議団(団長:陸国灝副主任ほか4名)来県	7 福井県国際交流会館で浙江省寧波市写真展を開催 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	4 県立大学が留学生5名を受入れ 9 県立大学が浙江財経学院へ学生1名を派遣 8 技術研修員3名を受入れ 9 民間研修生3名を派遣	7 (社)福井県観光連盟会長が浙江省・福井県観光大使を委嘱 11 浙江省総工会友好訪日代表団が来県	5 江功芸CIRを観光振興課に招致	1 夏宝龍省長就任
H24年度	4 浙江省旅游局、浙江省内の旅行社の交流団が、日中国交正常化40周年を記念し来県 7 2012台州市友好親善使節団15名が福井県立敦賀高等学校を訪問 3 浙江省定期協議団(団長:虞希華副主任ほか2名)来県	3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	4 県立病院が浙江省中医院から研修生3名を受入れ 7 県内高校生5名を浙江工商大学に中国語語学研修で派遣 8 技術研修員3名を受入れ 9 民間研修生2名を派遣 10 県立大学が浙江財経学院から留学生5名を受入れ 3 県立大学が浙江財経学院へ留学生1名を派遣		4 宋丹紅CIRを観光振興課に招致	1 李強省長就任

1 - 2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H25年度	10 浙江省代表团37名(团长:馮明浙江省人民代表大会副主任)が友好提携20周年記念式典出席のため来県 2 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が、友好提携20周年記念式典出席のため訪浙	10 浙江自然博物館研究員との共同研究調査のため恐竜博物館職員が浙江省を訪問 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 隔月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	4 県立病院が浙江省中医院から研修生3名を受入れ 8 技術研修員3名を受入れ 9 県立大学が浙江財経大学に教員4名を派遣 9 県立大学に浙江財経大学MBA学院学生等23名が訪問・交流 10 県立大学が浙江財経大学から留学生5名を受入れ 11 県立病院が浙江省中医院から研修生3名を受入れ 3 県内高校生5名を浙江工商大学に中国語語学研修で派遣	10 福井県・浙江省経済交流促進機構の浙江省側委員が経済交流について意見交換するため来県	4 徐葉青CIRを観光振興課に招致	
H26年度	7 浙江省・福井県経済促進機構が委嘱した観光大使が県内観光地を視察	5 浙江自然博物館研究員との共同研究調査のため恐竜博物館職員が浙江省を訪問 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	8 技術研修員3名を受入れ 9 民間研修生2名を派遣 10 県立大学浙江財経大学から留学生5名を受け入れ 3 県内高校生4名を浙江工商大学に語学研修で派遣	4 浙江省・福井県経済交流促進機構20周年事業事前打合せのため浙江省事務局が来県 6 浙江省・福井県経済交流促進機構20周年事業事前協議のため田岡産労部企画幹が訪浙 9 浙江省・福井県経済交流促進機構20周年記念事業のため福井県側委員が訪浙 11 浙江省・福井県経済交流促進機構20周年記念事業に関して意見交換のため浙江省側委員が来県	4 李梅CIRを観光振興課に招致	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H27年度	6 浙江省人民代表大会友好訪日 (歓迎レセプション、議長表敬、議員との交流、県内視察) 9 浙江省代表団6名(団長:喬伝秀浙江省政治協商会議主席)が浙江省・福井県観光セミナー、交流会開催のため来県 11 浙江省人民対外友好協会訪日団4名(団長:阮忠訓常務副会長)が来県 3 浙江省定期協議団(団長:虞希華副主任ほか2名)来県	6 浙江自然博物館研究員との共同研究調査のため、恐竜博物館職員が浙江省を訪問 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	8 技術研修員3名を受入 卓球・バドミントン等での交流のため、県内中学生5名を浙江省へ派遣 10 県立大学浙江財経大学から留学生5名を受け入れ 12 外務省青少年交流事業の一環として浙江省から高校生87名を受入	9 浙江省観光促進団13名が来県(団長:許澎旅游局副局長)	4 樓君唯CIRを観光振興課に招致 11 浙江省衛生計画生育委員会陽子線がんセンターの視察	
H28年度		3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 6 浙江自然博物館研究員との共同研究調査のため、恐竜博物館職員が浙江省を訪問 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞2紙資料交換	8 技術研修員3名を受入 卓球・バドミントン等での交流のため、浙江省の中学生6名を受入 9 民間研修生1名を派遣 10 県立大学が浙江財経大学から留学生5名を受入		4 陳依然CIRを国際経済課に招致	
H29年度		5 浙江自然博物館研究員との共同研究調査のため、恐竜博物館職員が浙江省を訪問 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞1紙資料交換	8 技術研修員2名を受入 中学生6名を派遣し、紹興市上虞外国語学校の生徒と交流 9 民間研修生3名を派遣 10 県立大学が浙江財経大学から留学生5名を受入	9 浙江省・福井県経済交流促進機構の訪問団が来県	4 劉城竹CIRを国際経済課に招致	2 豪雪被害に関して浙江省長から見舞状が届く 3 上記の見舞状に対し、返書を送る
H30年度	5 浙江省外事僑務弁公室協議団5名が、友好提携25周年記念事業協議のため来県 7 福井県知事訪中団、福井県議会訪中団等が、友好提携25周年記念式典出席のため訪浙	2 浙江図書館との姉妹提携20周年記念事業としてライブリーコンサートを実施 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞1紙資料交換	8 技術研修員3名を受入 県内中学生との交流のため、浙江省の中学生6名を受入 9 民間研修生1名を派遣 11 県立大学が浙江省大学生訪問団50名を受入	11 浙江省・福井県経済交流促進機構の訪問団が来県	4 李寧CIRを国際経済課に招致	

1-2 中国・浙江省との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
R元年度		3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞1紙資料交換	8 技術研修員2名を受入 中学生10名を派遣し、紹興市上虞外国語学校の生徒と交流 9 民間研修生2名を派遣			2 浙江省からの依頼に応じ、医療物資を浙江省へ提供
R2年度		3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞1紙資料交換				
R3年度		3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌、新聞1紙資料交換				
R4年度		3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌資料交換				
R5年度	4 浙江省人民対外友好協会専職副会長ほか2名が来県 10 福井県知事訪中団・福井県議会訪中団が友好提携30周年記念のため訪浙	3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌資料交換			許翠微CIRを国際経済課に招致	
R6年度		3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換 毎月 浙江図書館と雑誌5誌資料交換	8 県内中高生との交流のため浙江省の中高生10名を受入 12 技術研修員1名を受入		曾昭駿CIRを国際経済課に招致	
R7年度		7 大阪関西万博中国パビリオンにて浙江省ウィークを開催し、中村副知事が出席 3 浙江図書館と互いの図書100冊資料交換			曾昭駿CIRをインバウンド交流課に招致	

2 米国・ニュージャージー州

2-1 米国・ニュージャージー州の概要

(1) 福井県との関わり

福井市とニューブランズウィック市(1982.5)、福井大学とラトガース大学(1981.10)、福井県とニュージャージー州(1990.10)、県立音楽堂とニュージャージー・パフォーミング・アート・センター(2002.9)等が姉妹提携や学術交流協定の締結を行っている。福井県とニュージャージー州でMOUを締結(2023.10)

(2) 概説

米国オリジナル州の一つ。大都市に近接するベッドタウン、あるいは、大工業コンビナート州として発展しており、ハイテク産業のメッカとして情報、交通網が大変発達している国内有数の州。また、Garden State(庭園州)と呼ばれ、都市に野菜や果実を供給する州としても知られている。

ニューヨーク市に隣接する北部ニュージャージー地区には、日本企業の米国本社、流通センターが密集しており、マンハッタンで働く日本人のベッドタウンにもなっている。

(3) 歴史

17世紀ごろ、英国領になり、コネチカット、ニューヨーク、ニュージャージーに分割。西部はフィラデルフィアと結び付き、東部はNYの勢力圏となり、ピューリタンの色彩が強かった。独立戦争当時、重要な役割を果たす(トレントン、プリンストンの戦い)。19世紀中ごろまで農業州だったが、その後、商業、製造業州へと変化し発展する。

(4) 地勢・面積

西と南はデラウェア川で、北東部はハドソン川、大西洋で区切られている。面積は19,231km²で50州中47番目。北西部は森林、溪谷、湖で北中央部は平野である。北緯41°

(5) 気候

温暖湿潤。年平均気温は12℃内外で年間平均降水量は1,169mm

(6) 人口

9,548,215人(2025年 アメリカ合衆国国勢調査局調査)

(7) 州知事・州

マイキー・シェリル(民主党・2026年1月～)

21郡 州の鳥：黄金ヒワ、州の花：アメリカスミレサイシン、州の木：アカガシワ

(8) 主要都市

トレントン市(91千人 州都)、ニューアーク市(317千人)、ジャージー市(302千人)、カムデン市(71千人)、ニューブランズウィック市(57千人)、プリンストン郡

(9) 産業

果樹、野菜の栽培、養鶏、乳牛飼育等近郊農業が盛ん。馬の飼育頭数多い。製造業の生産高が高い。ハイテク産業の集積度高く、研究開発の支出多し。高齢化が進みつつあることから健康関連産業(病院、製薬等)が堅調に成長している。

- 主要作物：ブルーベリー、クランベリー、ほうれん草、ジャガイモ、トマト、桃、アスパラガス、こしょう
- 主要産業：医薬品産業、化学産業、ゴム・プラスチック、計器関連、石油・石炭関連製品、食品関連

(10) 交通・運輸

東部流通の中核。NJの高速道路網、鉄道網はともに全米で最も発達している。

(11) 対外貿易

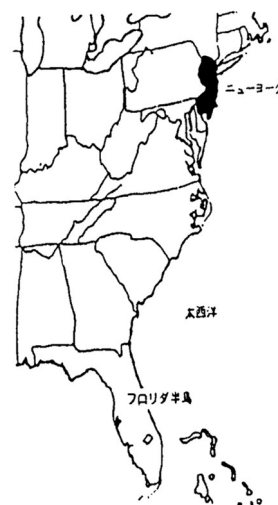
化学・非電機機械、電気・電子機械、食品・石油製品など

(12) 観光地

アトランティックシティ(総合リゾート)、グレート・アドベンチャー(遊園地・野生動物園)、サンディー・フック(砂浜)、ニュージャージー・パフォーミング・アート・センター、キャンデン水族館、メットライフ・スタジアム(アメフト、サッカー等のスポーツスタジアム)、ブランチ・ブルック公園(毎年桜の時期に『桜祭』有り)

(13) 大学

プリンストン大学、ラトガース大学、ニュージャージー工科大学、スティーブンス工科大学、リチャード・ストクトン大学、ラマポ大学、ロワン大学、ニュージャージー大学(TCNJ)、ドルー大学、シートン・ホール大学、ライダー大学、モントクレア大学等(日本研究は、プリンストン大学東アジア学部、ラトガース大学 アジア研究学科等で行われている。)



年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
S 6 2 年度	11 県民生活部長を団長にN J 州を訪問キーン州知事と会談					
S 6 3 年度	6 栗田知事がN J 州を訪問。州務長官と会談 7 国際貿易部長補佐が来福、視察 3 州務長官を団長とした代表団が来福		2 高校生50名派遣			
H 元 年度		10 ジャポニスム展（県立美術館）	2 高校生50名派遣	5 先端材料・複合材料技術調査団が訪問		1 フローリオ民主党知事就任
H 2 年度	7 渡辺副知事がN J 州を訪問。州務長官、商業経済開発庁長官と会談 10 栗田知事がN J 州を訪問。姉妹関係樹立に関する協定書を締結 3 国際貿易部長が来福、協議	9 越前和紙展（ジマリー美術館） 10 越前和紙実演者派遣	4 ラムジー高校生30名受入 2 高校生40名派遣中止（湾岸戦争のため）	7 県産業振興財団から2名が調査のためラトガース大学等を訪問		
H 3 年度	5 県民生活部長を団長とした調査協議団を派遣		2 高校生50名派遣	農林水産業調査視察団派遣 11 北陸技術交流テクノフェアに参加（担当者1名来福）	10 県連婦が「第5回婦人の翼」を派遣（80名）	
H 4 年度	11 商業経済開発庁長官が来福	11 アフリカンアメリカン美術展（県立美術館）	5 ラトガース大学院へ県職員留学 2 高校生50名派遣			
H 5 年度		8 アメリカン・ボーイ・クワイア合唱団来福 日下部グリフィス・記念室設置への資金援助	4 ラムジー高校生22名受入 5 ラトガース大学院へ県職員留学 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入	農林水産業調査視察団派遣		1 ウィットマン共和党知事就任

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H 6 年度	6 国際交流課長以下2名をN J 州に派遣	紙の現代美術展(モンクレア大学、ハンタードン芸術センターなど)	8 高校留学生3名派遣 9 州内高校図画作品展示 10 同上(ピア、高校) 10 ニュープロビデンス高校から2名が来県 10 高校視察団派遣 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入		姉妹交流懸賞論文・図画募集 1 姉妹交流フォーラム	
H 7 年度	5 滝本県民生活部長以下3名を派遣し、交流協議とともに、越前陶芸展の開幕式に参加	5 州立美術館において越前陶芸展を開催	5 ラトガース大学院へ県職員留学 7 ニュープロビデンス高校一行が来県 8 高校留学生3名派遣 11 テナフライ高校一行が来県 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入	5 ニュージャージー投資セミナー開催のため、メディーナ州商業経済開発庁長官以下9名が来県 2 ニュービジネス視察団が訪米、NJ州科学技術委員会他を視察	10 ニューブランズウィック市ジェームズ・ケーヒル市長らが世界体操選手権鯖江大会の視察のため来県。県、市を表敬訪問	
H 8 年度	7 石井県民生活部長以下3名を交流協議のため派遣 10 カール・スミス経済開発庁副長官以下3名が、国際交流会館開館記念式典出席のため来県	11 アメリカン・ボーイクワイア来県。三国町、上志比村で公演	5 ラトガース大学院へ県職員留学 8 高校留学生3名派遣 10 リゾー ラムジー高校長以下2名が、武生東高校創立10周年記念式典参加のため来県 2 高校生50名派遣 3 高校留学生3名受入			

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H 9 年度	松本県民生活部次長以下3名を交流協議のため派遣		4 ラムジー高校一行が来県 7 ニュープロビデンス高校一行が来県 8 高校留学生3名派遣 2 高校生50名派遣。テナフライ高校一行が来県 3 高校留学生3名受入			
H 1 0 年度			5 ラトガース大学院へ県職員留学 8 高校留学生3名派遣 11 スポッツウッズ市教育長一行5名が来県 2 高校生45名派遣 3 高校留学生3名受入		7 マーク・キーガンCIRを招致 10 ニューブランズウィック市姉妹都市交流課長ジェーン・タブリン氏らが世界震災都市議出席のため来県	
H 1 1 年度			4 スポッツウッズ高校一行が来県 4 ラムジー高校一行が来県 8 高校留学生3名派遣 2 高校生45名派遣 3 高校留学生3名受入	2 ホセ・ゴメス・リベラ3世州商業経済成長委員会国際貿易儀典課上席アドバイザーを団長とする 一行5名が来県		
H 1 2 年度	4 ウィットマン知事来県打合せのため経済開発庁長官以下2名が来県 5 ウィットマン知事来県打合せのためセシル知事室先遣団長以下3名が来県 5 ウィットマン知事、経済貿易代表団総勢61名が来県		8 高校留学生3名を派遣 11 ニューブランズウィック市から教育関係者7名が小中学生国際交流作品展のため来県 2 高校生45名派遣 3 高校留学生2名受入		7 ブライアン・リアドンCIRを招致	1 ウィットマン知事が米国環境保護局長官就任 ドナルド・ディ・フランシスコ知事代行就任

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H13年度	7 杉本国際課長以下3名を交流協議のため派遣 12 (財)福井県文化振興事業団専務理事以下4名を平成14年度の県立音楽堂5周年記念事業協議のため派遣 2 県立恐竜博物館大倉副館長以下3名が州立博物館を訪問	7 福井市美術館においてラトガース大学附属ジマリー美術館の所蔵展「ジャポニズム展」を開催	4 スポッツウッズ高校一行が来県 7 ニュープロビデンス高校生10名、教員3名が高志高校を訪問 8 高校留学生2名を派遣 3 高校留学生2名受入			1 マグリーヴィ民主党知事就任
H14年度	7 栗田知事がNJ州を訪問。マグリーヴィ知事と会談	9 県立音楽堂5周年記念式典にゴールドマンNJパフォーミング・アート・センター館長、ラトガース・ジャズ・アンサンブル、アメリカン・ボーイ・クワイア一行が来県 9 県立音楽堂とNJパフォーミング・アート・センターとの間で姉妹館提携に調印	8 高校留学生2名を派遣 3 高校留学生2名受入		10 リンチ元NJ州上院議員ほかニューブランズウィック市代表団が来県。県、市を表敬訪問	
H15年度			8 高校留学生2名を派遣 8 ラムジー高校生徒18名が第27回全国高等学校総合文化祭総合開会式参加のため来県 2 高校生24名派遣 3 高校留学生1名受入		7 ベン・ワイリーCIRを招致	
H16年度			7 ニュープロビデンス高校生14名、教員2名が高志高校を訪問 8 高校留学生1名を派遣			11 リチャード・コーディ州知事代行就任
H17年度			7 高校生9名を受入		8 ベンジャミン・ウィリーCIRを招致	
H18年度			2 高校生24名を派遣			1 コーザイン民主党知事就任
H19年度						
H20年度			7 ニュープロビデンス高校生15名、教員3名が高志高校を訪問			

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H 2 1 年度			2 高校生24名を派遣 3 SSH事業で高志高等学校の生徒26名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問			1 クリス・クリスティ州知事就任
H 2 2 年度			SSH事業でニュープロビデンス高校から高校生18名、教員2名、保護者2名が高志高校を訪問 3 SSH事業で高志高等学校の生徒38名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問		7 ジェフリ・グアネリCIRを招致	
H 2 3 年度			3 海外語学研修事業で高校生100名を派遣 3 SSH事業で高志高等学校の生徒33名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問			
H 2 4 年度			4 SSH事業でニュープロビデンス高校から高校生29名、教員3名が高志高校を訪問 7 英語教員12名を研修のためラトガース大学に派遣 3 SSH事業で高志高等学校の生徒33名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問			
H 2 5 年度			7 英語教員10名を研修のためラトガース大学に派遣 7 SSH事業でニュープロビデンス高校から12名が高志高等学校を訪問 3 SSH事業で高志高等学校の生徒32名がニュープロビデンス高校を訪問		7 アレックス・アロンソCIRを招致	11 クリス・クリスティ州知事再選
H 2 6 年度			4 SSH事業でニュープロビデンス高校から生徒9名、教員2名が高志高等学校を訪問 3 SSH事業で高志高等学校の生徒26名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問			
H 2 7 年度			6 SSH事業でニュープロビデンス高校から生徒9名、教員2名が高志高等学校を訪問 3 SSH事業で高志高等学校の生徒33名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問			

年 度	友好使節団・協議団	文化・芸術	教育・人材養成	産業・経済	その他	備 考
H 2 8 年度			4 SSH事業でニュープロビデンス高校から生徒9名、教員4名が高志高等学校を訪問 3 SSH事業で高志高等学校の生徒38名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問			
H 2 9 年度			6 SSH事業でニュープロビデンス高校から生徒9名、教員2名が高志高等学校を訪問 10 SSH事業で高志高等学校の生徒22名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問			1 フィル・マーフィー州知事就任
H 3 0 年度			4 SSH事業でニュープロビデンス高校から生徒15名、教員3名が高志高等学校を訪問 10 SSH事業で高志高等学校の生徒25名、教員3名がニュープロビデンス高校を訪問 11 N J 州出身の元福井県 A L T が、恐竜学の教育研究のため恐竜博物館等を訪問		7 ゴーイ・ウィンバーンCIRを招致	
R 元 年度			10 SSH事業で高志高等学校の生徒25名、教員2名がニュープロビデンス高校を訪問 11 ニューブランズウィック市ジュニア大使の生徒6人、教員2人が高志中学校を訪問（福井市事業）			
R 2 年度						
R 3 年度						
R 4 年度						
R 5 年度	10 福井県とニュージャージー州が覚書（MOU）を締結					
R 6 年度					7 カリナ・ローゼンバーグCIRを招致	
			10 高志高等学校の生徒30名、引率教員2名がニュープロビデンス高校を訪問			

3 ドイツ・ハールブルク郡およびヴィンゼン市

3-1 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市の概要

(1) 福井県との関わり

国際青年の翼（船）（1976年（S51）～2003年（H15））や国際婦人の船（1985年（S60）～1990年（H2））のハールブルク郡ヴィンゼン市への派遣やヴィンゼン市親善訪日団の受け入れを通して交流が深められてきた。平成11年10月29日、福井県、ハールブルク郡、ヴィンゼン市の3者による友好協定を締結。

(2) 概 説

ハールブルク郡は、ニーダーザクセン州の中の1つの郡であり、郡内には12の市町村がある。ヴィンゼン市は、ハールブルク郡の郡庁所在地で、1158年にフェアデン司教区のStiftBardowick司教により名付けられ、1293年に市となる。

(3) 地勢・面積

ハールブルク郡 1,244.68km²
ヴィンゼン市 109.55km²

(4) 気 候

春の天気の変化は激しい。夏は梅雨がなく、乾燥して過ごしやすい。秋の訪れは早く、朝、夕の冷え込みが激しい。冬は、氷点下になる日がある。

(5) 人 口

ハールブルク郡 261,890人（2022年12月31日現在）
ヴィンゼン市 36,961人（2024年12月31日現在）

(6) 郡長・市長

ハールブルク郡 郡長：ライナー・レンペ（2014年5月～）
ヴィンゼン市 市長：アンドレ ヴィーゼ（2019年～）

(7) 産 業

農業、木材、食料品、医薬品、機械、車両組立、板金製品

(8) 交通・運輸

国道4号線沿いで、鉄道で容易にハンブルクにアクセスできる。また、近隣の町には高速鉄道の駅があり、ハノーファーへのアクセスも便利である。



3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	教育・人材養成	その他	備 考
S 5 1 ～ 5 6 年		「国際青年の船」派遣		
S 5 7 年度	4 親善訪日団受入33名	7 「訪ソ青年の船」派遣29名		
S 5 8 年度		7 「訪ソ青年の船」派遣29名		
S 5 9 年度	4 親善訪日団受入29名	7 「訪ソ青年の船」派遣26名		
S 6 0 年度		8 「国際青年の船」派遣27名「国際婦人の船」派遣11名		
S 6 1 年度	3 親善訪日団受入22名	7 「国際青年の船」派遣29名「国際婦人の船」派遣11名		
S 6 2 年度		7 「国際青年の船」派遣28名「国際婦人の船」派遣11名		
S 6 3 年度	3 親善訪日団受入25名	7 「国際青年の船」派遣24名「国際婦人の船」派遣11名		
H 元 年度		7 「国際青年の船」派遣24名「国際婦人の船」派遣11名		
H 2 年度		7 「国際青年の船」派遣24名「国際婦人の船」派遣32名		
H 3 年度		7 「国際青年の船」派遣23名		
H 4 年度		8 「国際青年の船」派遣18名		
H 5 年度	4 親善訪日団受入31名 10 知事訪独	7 「国際青年の船」派遣19名		
H 6 年度		7 「国際青年の船」派遣22名		
H 7 年度	7 知事訪独	7 「国際青年の船」派遣21名		
H 8 年度		7 「国際青年の船」派遣26名		
H 9 年度	4 親善訪日団受入15名 9 知事訪独	7 「国際青年の船」派遣23名		県勢概要、教育・文化・スポーツ分野の紹介資料の作成、送付
H 1 0 年度	交流調査団3人派遣	8 「国際青年の船」派遣23名		
H 1 1 年度	10 栗田知事が訪独し、県、ハールブルク郡、ヴィンゼン市の3者による友好協定を締結 定期協議団6人派遣	7 「国際青年の船」派遣23名		
H 1 2 年度	3 定期協議団4人受入 4 親善訪日団受入16名	7 「国際青年の船」派遣23名	3 交流パイオニア事業でヴィンゼン独日協会から2名受入	福井県紹介パンフレット作成
H 1 3 年度	10 定期協議団5人派遣	8 「国際青年の翼」派遣18名	1 交流パイオニア事業で建築分野の専門職人を5名受入	
H 1 4 年度	10 親善訪日団受入21名 2 定期協議団1人受入	8 「国際青年の翼」派遣18名 2 高等学校生徒派遣・受入事業で高校生を2名派遣、4名受入	1 交流パイオニア事業でベーカーリー、フラワー分野の専門職人を5名受入	
H 1 5 年度		8 「国際青年の翼」派遣18名（累計602名） 9 文部科学省教職員海外派遣団で教員19名、16日間派遣		
H 1 6 年度	2 親善訪問団受入4名 3 友好協定締結5周年記念として福井県日独友好親善協会訪問団（23名）訪独	2 ドイツ交流事業で高校生を6名受入		7 福井豪雨被害に対し、ボルト・ハールブルク郡筆頭顧問およびボーデ・ヴィンゼン市助役より見舞状が届く
H 1 7 年度		11 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣		福井県日独友好親善協会がヴィンゼン庭園博覧会に日本庭園造成（3月完成）
H 1 8 年度	5 ヴィンゼン庭園博覧会日本デーにあわせ福井県日独友好親善協会訪問団16名訪独 10 ヴィンゼン独日協会友好親善訪問団20名来県			5 ヘルベルト・ローデ元ヴィンゼン独日協会長が旭日双日章を受章

３－２ ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市との交流進捗状況

Ⅰ 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	教育・人材養成	その他	備 考
H 1 9年度	3 ヴィンゼン市民友好親善訪問団23名来県	11 ドイツ交流事業で高校生を24名受入		
H 2 0年度		10 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣		
H 2 1年度	10 知事訪独 10 友好協定締結10周年記念として福井県日独友好親善協会訪問団（19名）訪独		4 ヴィンゼン独日協会会長来県	
H 2 2年度		10 ドイツ交流事業で高校生を13名受入 3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒12名教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問		7 ヴィンゼン市在住アマチュア画家の作品を県立図書館にて展示
H 2 3年度		2 ドイツ交流事業で高校生を24名派遣 3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒12名教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問		4 東日本大震災の復興支援のため、ハールブルク群、ヴィンゼン市、ヴィンゼン独日協会が集めた義援金を本県を通して送金 8 福井県在住のアマチュア画家の作品25点をヴィンゼン市内の美術館に展示（～10月30日）
H 2 4年度		3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒12名教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問		
H 2 5年度		3 スーパーサイエンスハイスクール事業で武生高等学校の生徒15名教員3名がギムナジウムアムティ（高校）等を訪問		
H 2 6年度	3 友好提携15周年記念として福井県日独友好親善協会訪問団（6名）訪独		10 ヴィンゼン独日協会会長来県	
H 2 7年度	10 ヴィンゼン市民友好親善訪問団11名来県	11 ドイツ交流事業で高校生を15名受入	7 ヴィンゼン独日協会会長来県	
H 2 8年度		10 ドイツ交流事業で高校生を16名派遣		
H 2 9年度		11 福井県ドイツ高校生共同学習・交流事業で25名受入（敦賀高校・羽水高校）		
H 3 0年度		2 福井県ドイツ高校生共同学習・交流事業で15名派遣（敦賀・羽水・若狭・丸岡・鯖江高校）	5 ヴィンゼン独日協会会長来県	
R 元年度	9 友好提携20周年記念として福井県日独友好親善協会訪問団（14名）訪独 10 友好協定締結20周年記念としてハールブルク郡・ヴィンゼン市訪問団（8名）来県	10 福井県ドイツ高校生共同学習・交流事業で25名を受入（敦賀高15名・羽水高10名）	10 ヴィンゼン独日協会副会長がドイツ高校生共同学習・交流事業の交流と同時に来県	
R 2年度		7 ギムナジウムヴィンゼンとＢＢＳの生徒と敦賀高校の生徒計28名が参加し、オンライン交流会を実施。旧交を温めると共に、学校の意義、自分たちが求める教育について意見交換 12 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計21名がペアになりＳＤＧｓをテーマとした協働学習を実施		
R 3年度		9 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計21名がペアになりＳＤＧｓをテーマとした協働学習を実施 11 福井県・ドイツ高校生国際交流事業 中止		

3-2 ドイツ・ハールブルク郡、ヴィンゼン市との交流進捗状況

I 友好交流

年 度	友好使節団・協議団	教育・人材養成	その他	備 考
R 4 年度		5 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計48名がオンライン交流を実施 6 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計48名がオンライン交流を実施 11 福井県・ドイツ高校生国際交流事業 中止		
R 5 年度		6 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計50名がオンライン交流を実施 7 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計35名がオンライン交流を実施 11 福井県・ドイツ高校生国際交流事業で25名を受入（敦賀高16名・高志高4名・羽水高5名）		
R 6 年度		5 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計41名がオンライン交流を実施 9 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計15名がオンライン交流を実施 11 福井県・ドイツ高校生国際交流事業で16名を派遣（敦賀高10名・高志高3名・羽水高3名）		
R 7 年度		6 ギムナジウムヴィンゼンの生徒と敦賀高校の生徒計30名がオンライン交流を実施 11 福井県・ドイツ高校生国際交流事業で25名を受入（敦賀高15名・高志高5名・羽水高5名）		

4 福井県の海外交流の主な実績

I 友好交流

4-1 県の海外交流

文化芸術交流	H 3. 5	環にほん海（東海）国際芸術祭（民族芸能の祭典、伝統芸術の祭典、文化フォーラムなど）
	H 6. 8	県立博物館で「環日本海の人と祭」展を開催
	H 6. 8	’94ふくい国際芸術祭
	H 9. 11	’97ふくい国際芸術祭開催（ハーモニーホールふくい、プラザ萬象）日本、韓国、中国など7カ国が出演
	H15. 8	韓国浦項海洋科学高等学校生徒15名が第27回全国高等学校 総合文化祭総合開会式に参加
	H17. 10	第20回国民文化祭ふくい2005に中国、韓国が参加
青年婦人交流	S46～H15	国際青年の船（H13～H15「国際青年の翼」）の派遣
	S51～H12	国際婦人の船の派遣
	S55～H15	近畿洋上大学の派遣
	H4～H15	ロシア沿海地方より青年を受入れ
	H 5. 9	日本ロシア極東青年友好のキャラバン24名の受入れ
人的交流	H 4. 2・6	福井県知事らがクズネツォフ沿海地方行政庁長官と懇談
	H 4. 9	福井県知事らがゴルデーエツ沿海地方行政庁副長官と懇談
	H 4～	中国国際交流員を受入れ
	H 6～H15	ロシア国際交流員を受入れ
	H 6. 9	ロシア沿海地方から視察協議団受入（H8. 8、H10. 9、H12. 9）
	H 7. 11	ロシア沿海地方へ視察協議団を派遣（H9. 9、H11. 9、H13. 9）
	H 8. 6	国際交流基金の招きで来日した北京大学現代日本研究コース一行を受入
	H 8. 11	総務庁の日本・中国青年親善交流事業で、中国青年30名を受入
	H 9. 8	金太智（キム テジ）駐日韓国大使が在日韓国人教育者研修大会出席のため福井県を訪問、知事を表敬
	H11. 7	日韓文化交流基金の招きで来日した高麗大学校夏季日本語研修訪日団受入
	H13～H19	海外自治体職員受入事業（自治体国際化協会）で韓国から職員を受入（H13. 6～11 大田広域市1名、H15. 6～11 氷川市1名、H17. 6～10 順天市1名 H18. 6～H19. 3 仁川広域市1名、H19. 6～11 済州特別自治道1名）
	H14	北方四島交流受入事業（ビザなし交流）でロシア人訪問団を受入
	H22. 10	福井県知事が台湾・彰化縣長を表敬訪問
	H23. 10	2011日本青少年訪中代表団第1陣地方交流分団として県職員5名派遣
	H23. 10	北方四島交流受入事業（ビザなし交流）でロシア人訪問団70名を受入
	R 1. 11	インドネシア国家警察官7名を受入れ
	R 6. 9	県立大学の学生がブラジル・サンパウロのジャパンハウスにてブラジル福井県人会・ブラジル福井村と共同で福井フェスを開催するとともに、ブラジル福井村にて若者との交流の実施
	R 7. 7	ブラジル福井村の太鼓部が万博会場にて太鼓披露するとともに県内にて若者との交流の実施
スポーツ交流	H 4. 8	環日本海交流ジャパンシーヨットレース1992を開催
	H 9. 12	ロシア沿海地方からスポーツ視察団が来県
学術交流	H4. 10・H5. 11	環日本海学術交流調査団の派遣
	H 6. 10	福井県立大学が韓国麗水水産大学校（現：全南大学校）と学術交流協定
	H 6. 12	福井県立大学が韓国江陵大学校と学術交流協定
	H 9. 11	福井県立大学、韓国江陵大学校、韓国麗水水産大学校（現：全南大学校）、中国上海水産大学の4大学が小浜市で「第3回海洋生物資源の有効利用と保護に関するシンポジウム」を開催
	H 9. 10	福井県立大学が中国吉林大学と学術交流協定
	H15. 10	福井県立大学、東京海洋大学、韓国江陵大学校、韓国麗水大学校（現：全南大学校）、中国上海水産大学、中国海洋大学の6大学が小浜市で「第8回海洋生物資源の効率的利用と保全に関する国際シンポジウム」を開催
	H20. 3	福井県立恐竜博物館がロシア・韓国・中国等の恐竜研究の第一人者を招き、国際恐竜シンポジウムを開催
	H24. 3	中国駐大阪総領事館の袁自煌教育室長が県立足羽高校における中国理解の講演
	H31. 4	福井県立大学が浙江工商大学と学術交流協定
	R 4. 3	福井県立大学が中国山東師範大学と学術交流協定
	R 5. 3	福井県立大学が韓国大邱カトリック大学校と学術交流協定

4 福井県の海外交流の主な実績

I 友好交流

4-1 県の海外交流

経済交流	H 3	訪ソ経済使節団をソ連極東地域へ派遣 合併の可能性、敦賀港を中心とした貿易の促進、新たな航路開設等の要請 事前調査団派遣(H3. 7)、経済使節団派遣(H3. 8 中止) 知事を団長に改めて派遣、沿海地方と議定書を交換(H3. 10)
	H 3	福井県対岸貿易促進協会の拡充強化 →H14. 2から(社)敦賀港貿易振興会に組換え
	H 5. 8	中国東北地方産業視察調査団(35名)を黒竜江、吉林、遼寧省に派遣
	H 6. 11	大連市郷鎮企業投資促進セミナー
	H 6. 12	環日本海経済交流国際シンポジウム
	H 7. 6	大連・上海郷鎮企業投資ミッション
	H 7. 12	中国吉林省の経済代表団が経済交流促進のため福井県を訪問
	H 8. 2	中国吉林省の吉林大学東北アジア研究院一行が経済交流促進のため福井県を訪問
	H 8. 8	金都亨韓国産業研究院日本研究センター所長が日韓の地方間経済交流調査のため福井県を訪問
	H10. 6～7	極東ロシア経済調査団(大阪商工会議所主催)に商工労働部次長が参加
	H11. 10	福井産業フェア イン 中国浙江省に副知事出席(杭州市)
	H12. 7	第1回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席(富山)
	H12. 10	日韓産業技術交流促進ミッション受入れ
	H12. 10	中国紹興市長一行が経済交流促進のため福井県を訪問
	H13. 2	日韓フェスティバルに福井県ブース出展(ソウル)
	H13. 2	第2回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席(ソウル)
	H13. 11	日韓フェスティバルに福井県ブース出展(釜山)
	H14. 4	第3回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席(金沢)
	H14. 5	香港国際旅游博に福井県ブース出展
	H14. 9	ジャパンフェスティバル2002に出展(香港)
	H14. 10	日韓フェスティバルに福井県ブース出展(光州)
	H14. 9～11	香港のスーパーでの県産品出品
	H14. 11	マカオ日本文化祭2002に出展
	H15. 3	(社)韓国優良製品振興協会が福井で物産展を開催
	H15. 5	第4回北陸・韓国経済交流会議に出納長出席(大邱)
	H15. 9	香港国際旅游博に福井県ブース出展
	H15. 11	香港で現地新聞社が福井県情報誌を発刊
	H15. 12	中国華東地区ハイテクベンチャー企業交流会に福井県ブースを出展(上海)
	H15. 10	福井県中国繊維素材展2003に知事出席(上海)
	H16. 1	韓国貿易協会がホームページで(社)敦賀港貿易振興会のホームページを紹介し広報宣伝協力
	H16. 2	第5回中国国際眼鏡業展覧会に副知事出席(上海)
	H16. 5	第6回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席(富山)
	H17～	香港、台湾およびシンガポールにおいて福井県産農産物等の消費宣伝を実施 (H17. 7, H17. 11, H18. 7, H19. 7, H20. 7, H21. 7香港、H19. 3, H20. 3, H21. 3 H21. 11台北、H21. 11シンガポール)
	H17. 7	第6回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席(慶州)
	H18. 10	第7回北陸・韓国経済交流会議を福井で開催
	H19. 9	Japanフェア in 広州に出展
	H19. 10	北東アジア経済フォーラム イン北陸に参加
	H19. 11	第8回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席(蔚山広域市)
	H20. 5	第9回北陸・韓国経済交流会議に副知事出席(金沢)

4 福井県の海外交流の主な実績

I 友好交流

4-1 県の海外交流

経済交流	H21. 6	香港、上海において日本酒の試飲会、商談会を実施
	H22. 8	香港・シティ・スーパーにおいて、福井県産農産物の消費宣伝を実施
	H22. 9～	北陸3県繊維産業クラスターによる上海マートへの常設展示場開設
	H22.10	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施
	H22.10	福井県知事らが台湾政府関係者らを訪問し意見交換
	H22.11	北陸3県繊維産業クラスターの独自展示会「北陸テキスタイル展in上海」を開催
	H22.11	シンガポール・伊勢丹シンガポールにおいて福井県産農産物等の消費宣伝を実施
	H22.11	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施
	H23. 3	台湾・裕毛屋において福井県産農産物等の消費宣伝を実施
	H23. 7	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H23. 7	観光営業部企画幹らが浙江省副省長らを訪問し、観光や国際交流について意見交換
	H23.10	香港・シティ・スーパーにおいて、福井県産農産物の消費宣伝を実施
	H23.11	シンガポール・伊勢丹シンガポールにおいて福井県産食品の消費宣伝を実施
	H23.11	台湾・高雄食品見本市において福井県産食品の宣伝・商談を実施
	H23.11	福井県知事らが浙江省趙書記、夏省長らを訪問し経済交流に関して意見交換
	H23.11	福井県知事らが上海を訪問し、ふくい上海ビジネスサポートセンターを設立
	H23.12	タイ・バンコク伊勢丹において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H24. 2	福井県知事らが台湾政府馬総統らを訪問し経済交流に関して意見交換
	H24. 2	「元気な日本展示会 in 上海」に福井県ブースを出展
	H24. 3	「元気な日本展示会 in 香港」に福井県ブースを出展
	H24. 7	台湾において経済部工業局と経済交流について意見交換
	H24. 9	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H24.10	タイ・バンコク伊勢丹において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H24.11	台湾・高雄食品見本市において福井県産食品の宣伝・商談を実施
	H25. 3	シンガポール・カフェアジアにおいて福井県産食品の消費宣伝を実施
	H25. 9	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H25.10	福井において、浙江省経済交流促進機構浙江省側委員と経済交流について意見交換
	H25.11	台湾において台湾經濟部、亜東関係協会、交流協会を表敬訪問
	H26. 5	台湾三三会の海外視察団が経済交流促進のため福井県を訪問
	H26. 6	台湾の亜東関係協会会長らが経済交流促進のため福井県を訪問
	H26. 8	福井県副知事らが台湾を訪問し、福井県農産品等の宣伝、意見交換を実施
	H26. 9	台湾においてビジネスマッチング会実施
	H26.10	台湾・日本交流協会台北事務所において福井県産品（食品・工芸品）の宣伝・商談を実施
	H26.11	タイ工業省とのMOU締結
	H26.11	福井県知事らがバンコクを訪問し、ふくいバンコクビジネスサポートセンターを設立
	H26.11	タイ・グルメマーケットサイアムパラゴン店において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H26.12	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H27. 5	福井県知事らが北京を訪問し、「観光分野における対日投資セミナー」で講演
	H27.11	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H28.10	シンガポール・高島屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H28.11	福井県知事らが香港、シンガポールを訪問し、「福井の食文化提案会・商談会」を開催
	H29. 1	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H29. 2	香港貿易発展局と覚書締結

4 福井県の海外交流の主な実績

I 友好交流

4-1 県の海外交流

経済交流	H29. 11	福井県知事らが香港、シンガポールを訪問し、「福井の食文化提案会・商談会」を開催
	H29. 11	香港・アピタにおいて福井県産食品の消費宣伝を実施
	H29. 12	シンガポール・高島屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H30. 8	第19回北陸・韓国経済交流会議を福井で開催
	H30. 8	台湾・裕毛屋において福井県産食品の消費宣伝を実施
	H30. 10	香港・イオンにおいて福井県産品の宣伝販売を実施
	H30. 10	香港において食と伝統的工芸品の商談会を開催
	H30. 11	福井県知事らがタイを訪問し、「福井の食文化提案会・商談会」を開催
	R 1. 11	タイで「福井の食文化提案会・商談会」を開催
	R 4. 10	「北前船寄港地フォーラムinパリ」に福井県副知事らが出席
	R 4. 12	ベトナムにおいて旅行博「Vietnam International Travel Mart Danang」に福井県ブースを出展
	R 5. 2	フィリピンにおいて旅行博「Travel Tour Expo 2023」に福井県ブースを出展
	R 6. 7	第25回サンパウロ日本祭り「第1回 ふるさと「いいもの」展」に参加
	R 6. 8	コロナ禍等を経て6年ぶりに開催された第20回北陸・韓国経済交流会議に参加
	R 6. 10	在日フランス商工会議所と合意書締結
	R 7. 7	第26回サンパウロ日本祭り「第2回 ふるさと「いいもの」展」に参加
	R 7. 8	第21回北陸・韓国経済交流会議に参加
航路の整備	敦賀港－釜山港間の定期コンテナ航路開設(H2. 10～ 10日に1便 釜山商船)	
	航路変更(H3. 6～	7日に1便)
	船主変更(H6. 5～	釜山商船→興亜海運)
	航路増設(H7. 2～H10. 11	週に2便 興亜海運)
	航路増設(H7. 8～H10. 11	週に3便 興亜海運、高麗海運)
	航路変更(H10. 11～	週に2便 興亜海運(1便)、高麗海運(1便))
	航路増設(H13. 7～	週に3便 興亜海運(2便)、高麗海運(1便))
	寄港地拡充(H16. 3～	興亜海運の1便が韓国の蔚山と中国の天津新港、青島の各地に寄港)
	航路変更(H17. 1～H18. 7	週に2便 興亜海運)
	航路変更(H18. 8～H21. 2	週に1便 興亜海運)
	航路開設(H19. 6～H21. 2	週に2便 興亜海運(1便)、長錦商船(1便))
	航路変更(H21. 2～H22. 11	週に3便 興亜海運(2便)、長錦商船(1便))
	航路変更(H22. 11～R2. 4	週に2便 興亜海運(1便)、長錦商船(1便)) ※R1. 12～興亜ラインに統合
	航路変更(R2. 4～R3. 5	週に1便 興亜ライン
	航路増設(R3. 5～	週に2便 興亜ライン(1便)、高麗海運(1便))
	敦賀港－釜山港間(直行)の定期RORO船航路開設(H22. 7～ 週に2便 パンスター)	
	敦賀港－丹東港(中国遼寧省)間の定期コンテナ航路開設(H8. 12～ 月2便 丹東国際集装箱儲運有限公司)	
人材養成	(H11. 10～	大連港に寄港、週1便に増便)
	(H14. 10～	青島港に寄港)
	(H17. 4～	丹東港に替わり上海港に寄港)(H17. 12から休止)
	敦賀港－大連・青島港間の定期コンテナ航路開設(H9. 3～ 大連瑞行船運企業公司)(H9. 8から休止)	
	(H18. 3～	安通海運国際有限公司)(H18. 8から休止)
	敦賀港－上海港間の定期コンテナ航路開設(H9. 5～ 月に3便 上海長江輪船公司)(H10. 9から休止)	
	航路開設(H24. 11～ 週に1便 汎洲海運 上海、寧波寄港 韓国経由(蔚山、釜山、光陽))(R2. 11から休止)	
	H6. 5～H8. 5	県職員1名を外務省欧亜局ロシア課に派遣(ウラジオストク総領事館勤務)
	H8. 5～H10. 5	県職員1名を外務省欧亜局ロシア課に派遣(ロシア大使館勤務)
	H 5	行政(国際)職員を配置(ロシア語、ハングル、中国語)
R 7. 11	H 6. 4	敦賀署でロシア語とハングル講座を開設(1年間)
	R 7. 11	フランスの名門料理学校「フェランディ校」と福井県が覚書締結

4 福井県の海外交流の主な実績

I 友好交流

4-1 県の海外交流

支援協力	H 3. 1	ソ連（沿海地方、ハバロフスク地方）へ医薬品送付
	H4～H8	ロシア沿海地方から企業研修生を受入
	H6・H7	ロシア極東地域へ日本語教材の支援
	H6～H14	ロシア沿海地方から日本語研修生5名を受入れ
	H 7. 5	サハリンの地震（平成7年5月28日）に対し県知事名でサハリン州知事あてに見舞状（30日）
	H9～H11	ロシア沿海地方から国際的会計基準講座の研修生を受入れ
	H11. 3	ロシア沿海地方政府から地方自治実務研修生1名を受入れ
	H13.10	シニア技術者2名（水産関係）をロシア沿海地方へ派遣
	H15. 2	水産関係研修生2名をロシア沿海地方から受入
他県との連携	H 4. 5	北陸3県の産官学による北陸環日本海経済交流促進協議会が発足
	H 5. 1	北陸環日本海情報通信協議会が発足
	-	日本海側の諸県との連携－日本海沿岸地帯振興連盟
	-	敦賀港を窓口としての関西地域経済圏との連帯強化
	H 4. 5	大阪商工会議所主催のロシア極東地方経済視察団に1名参加
	H12. 9	大阪商工会議所主催の中国（アモイ・マカオ・香港）・カンボジア経済視察団に1名参加
	H 5. 5	日本・ロシア極東交流合同協議会に2名参加
	H 5～	日ロ極東知事会議に参加（H5.11富山、H6.11新潟、H8.11福井）
	H 6. 5	第13回日ロ知事会議に知事が出席
	H 6.10	環日本海交流シンポジウムを開催 主催：福井県、日沿連
	H 7～	北東アジア地域自治体会議に参加（H7.9ハバロフスク、H8.9慶尚北道、H9.8慶尚北道、H10.10富山、H11.7富山、H12.9兵庫、H13.8兵庫、H14.9ハバロフスク、H16.1ハルビン、H16.9ハルビン）
	H14.11	北陸3県で中国国際旅游交易会に参加（上海）
	H16. 2	北陸3県で上海世界旅游資源博覧会に参加（上海）
	H18.11	中部で中国国際旅游交易会（C I T M2006）に参加
	H21. 6	北陸で香港国際旅游展（I T E 2009）に参加
	H21. 6	中部で韓国国際観光展（K O T F A 2009）に参加
	H21. 6	中部で北京国際旅游博覧会（B I T E 2009）に参加
	H21.10	中部で台北国際旅行博（I T F 2009）に参加
	H22. 5	中部で上海世界旅游資源博覧会（W T F 2010）に参加
	H22. 6	北陸で香港国際旅游展（I T E 2010）に参加
	H22. 6	中部で韓国国際観光展（K O T F A 2010）に参加
	H22. 8	北陸でシンガポールの旅行博（N A T A S Travel2010）に参加
	H22.11	中部で台北国際旅行博（I T F 2010）に参加
	H23. 5	北陸で上海世界旅游資源博覧会（W T F 2011）に参加
	H23. 6	北陸で香港国際旅游展（I T E 2011）に参加
	H23. 6	上海で開催された「日本観光・食品展」において中部7県でブース出展
	H23. 7	中部で中国ハイレベルミッションに参加し、上海・香港の旅行社に売り込み
	H23.11	中部で台北国際旅行博（I T F 2011）に参加
	H23.11	上海において福井県と岐阜県の合同県人会を開催
	H24. 2	北陸でシンガポールの旅行博（N A T A S Travel2012）に参加
	H24. 5	中部で中国ハイレベルミッションに参加し、旅行社に売り込み
	H24. 5	北陸で上海世界旅游資源博覧会（W T F 2012）に参加
	H24. 6	北陸で香港国際旅游展（I T E 2012）に参加

4 福井県の海外交流の主な実績

I 友好交流

4-1 県の海外交流

他県との連携	H24. 10	台湾において福井県と石川県の共同商談会を開催
	H24. 10	中部で台北国際旅行博（I T F 2012）に参加
	H25. 1	台湾において福井県と石川県の共同プロモーションを実施
	H25. 2	北陸でシンガポールの旅行博（N A T A S Travel2013）に参加
	H25. 2	北陸で広州国際旅游展覧会（G I F T 2013）に参加
	H25. 6	北陸および関西で香港国際旅游展（I T E 2013）に参加
	H25. 8	北陸でタイ国際旅行フェア（T I T F #13）に参加
	H25. 10	中部で台北国際旅行博（I T F 2013）に参加
	H25. 11	関西でジャパンフェスティバル2013 in Vietnam に参加
	H25. 11	台湾において福井県と石川県の共同プロモーションを実施
	H26. 2	北陸でシンガポールの旅行博（N A T A S Travel2014）に参加
	H26. 2	北陸で広州国際旅游展覧会（G I F T 2014）に参加
	H26. 5	北陸で上海世界旅游資源博覧会（W T F 2014）に参加
	H26. 6	北陸で香港国際旅游展（I T E 2014）に参加
	H26. 10	中部でマレーシアハイレベルミッションに参加し、旅行社に売り込み
	H26. 11	中部で台北国際旅行博（I T F 2014）に参加
	H27. 5	北陸で上海世界旅游資源博覧会（W T F #17）に参加
	H27. 6	北陸で香港国際旅游展（I T E 2015）に参加
	H27. 8	関空協議会でタイ国際旅行フェア（T I T F 2015）に参加
	H27. 10	中部でインドネシアハイレベルミッションに参加し、旅行社に売り込み
	H27. 11	中部で台北国際旅行博（I T F 2015）に参加
	H27. 12	中部でバンコク伊勢丹昇龍道物産観光展を実施
	H28. 2	中部でタイ国際旅行フェア（TITF#18）に参加
	H28. 5	北陸で上海世界旅游資源博覧会（WTF#18）に参加
	H28. 6	北陸で香港国際旅游博（ITE2016）に参加
	H28. 7	北陸新幹線沿線自治体でタイ国際旅行フェア（TITF#19）に参加
	H28. 9	中部でマレーシア旅行博（MATTA Fair2016）に参加
	H28. 11	中部で台北国際旅行博（ITF2016）に参加
	H29. 4	北陸で上海世界旅游資源博覧会（WTF#19）に参加
	H29. 6	北陸で香港国際旅游博（ITE2017）に参加
	H29. 8	北陸新幹線沿線自治体でタイ国際旅行フェア（TITF#21）に参加
	H29. 10	中部で台北国際旅行博（ITF2017）に参加
	H30. 1	御食国（福井、兵庫、三重）で連携し、香港のレストランにおいて各地の食材を使用したフェアを実施
	H30. 3	御食国（福井、兵庫、三重）で連携し、シンガポールのレストランにおいて各地の食材を使用したフェアを実施
	H30. 6	北陸で香港国際旅游博（ITE2018）に参加
	H30. 7	香港において福井県と石川県の共同観光セミナーを開催
	H30. 8	台湾において福井県と石川県の共同観光セミナーを開催
	H30. 11	北陸新幹線沿線自治体でタイFITフェアに参加
	H30. 11	北陸で中国国際旅游交易会（CITM2018）に参加
	R 5. 7	香港において「香港ブックフェア」に北陸3県および長野県の共同ブースを出展
	R 5. 7	台湾から石川県と連携してインフルエンサーを招へい
	R 5. 10	北陸3県で台北国際旅行博（ITF2023）に参加
	R 5. 10	石川県と共同で、香港の旅行会社を招へい

4 福井県の海外交流の主な実績

I 友好交流

4-1 県の海外交流

他県との連携	R 6. 2	石川県と滋賀県と中央日本総合観光機構と共同で、タイの旅行会社FAMトリップ開催
	R 6. 7	「香港ブックフェア」に北陸3県の共同ブースを出展
	R 6. 10	長野、岐阜、石川県、中部国際空港および中央日本総合観光機構と共同で、中国の旅行会社を招へい
	R 6. 11	北陸三県で中国国際旅游交易会（C I T M2024）に参加
	R 6. 11	フランスにおいて北陸三県で食の見本市「シアルパリ」に出展
	R 7. 1	シンガポールにおいて北陸三県で県産品を使用するレストランフェアを実施
	R 7. 2	北陸新幹線沿線自治体でアメリカの旅行博（LATAS）に参加
	R 7. 4	北陸三県輸出促進協議会の設立
	R 7. 7	「香港ブックフェア」に石川県との共同ブースを出展
	R7.10～R8.2	北陸三県と共同で、タイのメディア等を招へい
	R 7. 10	北陸三県でシンガポールにおいて旅行商談会を開催
	R 7. 11	岐阜、石川、富山県、東海旅客鉄道、中部国際空港および中央日本総合観光機構と共同で、タイの旅行博（FITフェア）に参加
	R 7. 11	フランスパリにおいて北陸三県、金沢国税局、各県酒造組合で日本酒の試飲・商談会を実施
	R 8. 1	米国ニューヨークにおいて北陸三県で県産品フェアを実施
	R 8. 2	ブラジルサンパウロのジャパンハウスにおいて北陸三県で県産品PRを実施
	R 8. 3	滋賀県と共同で、アメリカの旅行博（LATAS）に共同ブースを出展
その他	H31. 1	御食国(福井、兵庫、三重)で連携し、香港のレストランにおいて各地の食材を使用したフェア、香港イオンにおいて各地の食品の消費宣伝を実施
	H 4. 6	福井友好交流の船の派遣（215人）
	H 4. 7	ブラジル福井村入植30周年記念式典に県慶祝団が出席
	H 5. 10	ロシア極東地域民間交流調査団（6名）を派遣
	H 6. 7	ブラジル県文化協会40周年記念式典に県慶祝団が出席
	H 9. 7	富山で開催された「環日本海環境自治体サミット」に福井県、浙江省、ロシア沿海地方など参加
	H 9. 11	北方領土関係の「国際シンポジウム'97」を国際交流会館で開催
	H10. 6	日本人ブラジル移住90周年記念式典に県慶祝団が出席
	H14. 7	ブラジル福井村入植40周年記念式典に県慶祝団が出席
	H15. 11	ハバロフスク市で開催された「北東アジア地域国際環境シンポジウム」に参加
	H16. 8	ブラジル県文化協会50周年記念式典に県慶祝団が出席
	H20. 6	日本人ブラジル移住100周年記念式典に県慶祝団が出席
	H24. 8	ブラジル福井村入植50周年記念式典に県慶祝団が出席
	H26. 10	ブラジル県文化協会60周年記念式典に県慶祝団が出席
	H30. 7	日本人ブラジル移住110周年記念式典に県慶祝団が出席
	R 5. 8	ブラジル福井村入植60周年記念式典に県慶祝団が出席
	R 6. 9	ブラジル県文化協会70周年記念式典に県慶祝団が出席
県議会関係	H 3. 11	福井県議会日韓議員連盟訪韓団（9名）が韓国江原道などを訪問
	H 8. 12	福井県議会議長が韓国江原道議会議長に親書を送付（江原道議長交代に伴いH9. 1）
	H 9. 5	福井県議会日韓議員連盟訪韓団（8名）が韓国江原道を訪問
	H11. 10	福井県議会議員（8名）が中国（繊維博等）を訪問
	H12. 10	福井県議会議員（2名）が中国香港（繊維博等）を訪問
	H13. 10	福井県議会議員（7名）が中国浙江省（繊維博等）を訪問
	H15. 10	福井県議会浙江省友好訪問団（7名）が中国浙江省を訪問
	H16. 3	福井県議会欧州環境および高齢者対策行政調査団（4名）がドイツ、フランスを訪問
	H16. 3	福井県議会北米IT対策等行政調査団（4名）がアメリカ、カナダを訪問
	H16. 8	福井県議会ブラジル訪問団（2名）がブラジルを訪問
	H16. 12	福井県議会小松・上海便就航に係る福井県答礼訪問団（5名）が中国浙江省を訪問
	H17. 1	福井県議会中国華東地域経済市場状況行政調査団（3名）が中国江蘇省、浙江省、香港を訪問

4 福井県の海外交流の主な実績

I 友好交流

4-1 県の海外交流

県議会関係	H18. 10	福井県議会中国訪問団（13名）が中国東方航空と中国浙江省を訪問
	H20. 5	福井県議会浙江省友好訪問団（5名）が中国浙江省と中国東方航空を訪問
	H20. 6	福井県議会ブラジル訪問団（6名）がブラジルを訪問
	H22. 8	福井県議会議員（3名）がブラジルおよびペルーを訪問
	H23. 10	福井県議会日中友好議員連盟中国視察団（8名）が中国（上海、蘇州等）を訪問
	H24. 8	福井県議会ブラジル訪問団（5名）がブラジルを訪問
	H26. 2	福井県議会浙江省友好訪問団（8名）が中国浙江省を訪問
	H26. 10	福井県議会ブラジル訪問団（5名）がブラジルを訪問
	H26. 11	ふくいバンコクサポートセンター開所記念式典訪問団（6名）がタイを訪問
	H30. 7	福井県議会ブラジル訪問団（5名）がブラジルを訪問
	H30. 7	福井県議会浙江省友好訪問団（7名）が中国浙江省を訪問
	R 5. 8	福井県議会ブラジル訪問団（5名）がブラジルを訪問
	R 5. 10	福井県議会浙江省友好訪問団（3名）が中国浙江省を訪問
	R 6. 8	福井県議会ブラジル訪問団（5名）がブラジルを訪問
重油流出事故 関連	H 9. 1	パノフ駐日ロシア大使来県、知事会見と三国町安島視察
	H 9. 1	ナズドラチェンコ沿海地方知事、グネズジロフ ナホトカ市長から知事に遺憾の意を伝える手紙が届く
	H20. 1	韓国西海岸で発生した油流出事故に関し、韓国忠清南道知事をはじめとする特別訪問団が本県を視察

4-2 市町の海外交流

福井市	S57. 5	米国ニューブランズウィックへ、姉妹都市締結調印式のため福井市代表団を派遣
	H 1. 11	米国フラトン市代表団が、姉妹都市締結調印式のため来福
	H 3. 8	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使3名派遣
	H 4. 7	米国ニューブランズウィック市代表団が、姉妹都市締結10周年を記念し来福
	H 4. 10・11	米国ニューブランズウィック市姉妹都市締結10周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H 5. 3	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H 6. 3	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H 8. 3	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H 9. 4	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H 9. 11	米国ニューブランズウィック市から中・高生7名が秋季交流のため来福
	H11. 3	中国杭州市の農業考察団が福井市園芸センターを訪問
	H11. 3	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H11. 9	福井市長が中国での福井市と杭州市との姉妹友好提携10周年記念式典に出席
	H11. 11	米国フラトン市姉妹都市締結10周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H12. 3	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H12. 7	米国フラトン市ジュニア大使12名を受入れ
	H14. 4	韓国水原市長一行が覚書調印のため、福井市を訪問
	H14. 5	中国杭州市市長一行が市長新任に伴い福井市を訪問
	H14. 6	韓国水原市に行政訪問団を派遣
	H14. 7	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H14. 10	韓国水原市職員が「福井マラソン」参加のため福井市を訪問
	H14. 10	米国ニューブランズウィック市代表団が、姉妹都市締結20周年を記念し来福
	H14. 11	韓国水原市職員が福井市視察・職員研修のため福井市を訪問
	H14. 11	米国ニューブランズウィック市姉妹都市締結20周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H15. 7	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H15. 8	福井市収入役が「トロバ・ブローカ・カマチャリ」市での第19回日・ロ沿岸市長会議に出席
	H15. 8	米国フラトン市ジュニア大使一行13名を受入れ
	H16. 4	米国フラトン市姉妹都市締結15周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H16. 8	中国杭州市、韓国水原市の中学生計20名が、姉妹友好都市学生夏季交流のため来福
	H16. 8	米国ニューブランズウィック市ジュニア大使5名を受入れ
	H16. 11	福井市長が中国での福井市と杭州市との友好提携15周年記念式典に出席
	H16. 11	韓国水原市職員が福井市視察・職員研修のため福井市を訪問
	H17. 1	水原市市議会友好訪問団15名が防災施設の視察のため来福
	H17. 3	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使9名派遣
	H17. 6	水原市行政視察団18名が、社会福祉の視察研修のため来福
	H17. 6・9	福井市職員4名を杭州市に研修派遣
	H17. 7	水原市行政視察団17名が、障害児教育の視察研修のため来福
	H17. 8	杭州市職員3名が研修のため来福
	H17. 9	水原市行政視察団22名が、防災についての視察研修のため来福
	H17. 10	福井市市議会友好訪問団7名が水原市を訪問
	H18. 3	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H18. 8	杭州市職員4名が研修のため来福
	H18. 8	米国フラトン市ジュニア大使一行13名を受入れ
	H18. 11	2006杭州市世界余暇博覧会視察等のため、福井市職員5名を杭州市に派遣
	H18. 11	福井市議会議員訪問団8名が杭州市を訪問
	H18. 11	福井市議会議員訪問団7名が水原市を訪問
	H19. 4	水原市視察団8名が、「ふくい春まつり」について視察研修のため来福
	H19. 8	米国ニューブランズウィック市ジュニア大使9名を受入れ
	H19. 9	福井市職員1名を杭州市に研修派遣
	H19. 10	杭州市職員4名が研修のため来福
	H19. 10	米国ニューブランズウィック市姉妹都市締結25周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H19. 11	2007杭州市世界余暇博覧会視察等のため、福井市職員2名を杭州市に派遣

4-2 市町の海外交流

福井市	H19. 11	米国ニューブランズウィック市代表団が、姉妹都市締結25周年を記念し来福
	H20. 3	杭州市代表団7名が環境施策視察のため来福
	H20. 3	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H20. 4	水原市行政代表団9名が来福
	H20. 4	ふくい春まつりに水原市議会・行政職員訪問団10名が来福
	H20. 10	杭州国際友好都市市長サミット参加のため副市長一行3名を派遣
	H21. 2	杭州市代表訪問団5名来福
	H21. 3	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H21. 7	水原市ジュニア大使10名を受入れ
	H21. 7	米国フラトン市からジュニア大使一行14名を受入れ
	H21. 8	岐阜市で研修を受け入れている杭州市職員3名が来福
	H21. 10	杭州市市長サミット参加のため教育長ら職員3名を派遣
	H21. 10	杭州市代表訪問団5名来福
	H21. 11	杭州市友好都市提携20周年記念事業出席のため市長団5名、議長団10名を派遣
	H22. 1	杭州市行政訪問団5名来福
	H22. 3	杭州市と水原市に福井市ジュニア大使を各都市10名派遣
	H22. 4	福井市春祭り参加のため韓国水原市代表団8名を受入れ
	H22. 4	米国フラトン市代表団が、姉妹都市締結20周年を記念し来福
	H22. 5	米国フラトン市姉妹都市締結20周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H22. 8	中国杭州市ジュニア大使10名を受入れ
	H22. 9	福井・杭州両市職員相互派遣交流事業のため中国杭州市職員2名を受入れ
	H22. 10	韓国水原市華城祭り参加のため福井市職員3名を派遣
	H22. 10	中国杭州市市長サミット参加のため福井市職員3名を派遣
	H22. 10	韓国研修生受入れ
	H23. 8	韓国水原市友好都市提携10周年記念水原市代表団受入れ
	H23. 8	中国杭州市代表団受入れ
	H23. 8	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H23. 10	韓国水原市友好都市提携10周年記念福井市代表団派遣
	H24. 3	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H24. 4	職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣
	H24. 6	職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入れ
	H24. 6	米国フラトン市ジュニア大使14名を受入れ
	H24. 11	米国ニューブランズウィック市代表団が、姉妹都市締結30周年を記念し来福
	H25. 4	職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣
	H25. 4	水原市代表団「ふくい春まつり」参加
	H25. 6	職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入れ
	H25. 8	杭州市ジュニア大使13名受入れ
	H25. 9	「華城文化祭」のため福井代表団水原市派遣
	H25. 10	米国ニューブランズウィック市姉妹都市締結30周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H26. 3	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H26. 4	水原市代表団「ふくい春まつり」参加
	H26. 4	職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣
	H26. 6	職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入れ
	H26. 10	中国杭州市友好都市提携25周年記念福井市代表団派遣（市長サミット参加）
	H27. 3	中国杭州市、韓国水原市へ福井市ジュニア大使各10名派遣
	H27. 4	杭州市代表団来福
	H27. 4	職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣
	H27. 4	米国フラトン市代表団が、姉妹都市締結25周年を記念し来福
	H27. 6	職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入れ
	H27. 9	米国フラトン市姉妹都市締結25周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H28. 3	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H28. 4	韓国水原市友好都市提携10周年記念水原市代表団受入れ

4-2 市町の海外交流

福井市	H28. 4	職員相互派遣研修事業により福井市職員を水原市に派遣
	H28. 6	職員相互派遣研修事業により水原市職員を受入れ
	H28. 7	米国フラトン市からジュニア大使一行15名を受入れ
	H28.11	米国ニューブランズウィック市ジュニア大使7名を受入れ
	H29. 3	米国フラトン市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	H29. 7	中国杭州市ジュニア大使10名受入れ
	H29.10	米国ニューブランズウィック市姉妹都市締結35周年を記念し、福井市代表団を派遣
	H29.11	米国ニューブランズウィック市代表団が、姉妹都市締結35周年を記念し来福
	H30. 3	中国杭州市、韓国水原市へ福井市ジュニア大使各10名派遣
	H30. 5	中国杭州市国際交流服務中心訪問団を受入れ
	H30.11	中国杭州市へ行政訪問団を派遣
	H31. 1	韓国水原市ジュニア大使10名を受入れ
	H31. 3	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	R 1. 7	米国フラトン市ジュニア大使一行13名を受入れ
	R 1. 9	中国杭州市市長サミット参加のため福井市職員等を派遣
	R 1.11	中国杭州市行政代表団6名が来福
	R 1.11	米国ニューブランズウィック市ジュニア大使6名を受入れ
	R 3.11	中国杭州市友好都市提携30周年記念事業「高校生オンライン交流」及び「料理体験イベント（in 杭州市）」を実施
	R 4. 3	米国フラトン市代表団が、姉妹都市締結30周年を記念し来福
	R 4.11	中国杭州市と「日中韓3か国地方政府交流会議」にてオンラインで交流
	R 5. 4	中国杭州市行政代表団6名が杭州アジア競技大会の広報のため来福
	R 5. 6	米国フラトン市ジュニア大使一行11名を受入れ
	R 5.11	米国ニューブランズウィック市代表団が、姉妹都市締結40周年を記念し来福
	R 6. 3	韓国水原市へ福井市ジュニア大使10名派遣
	R 6. 4	スロベニア共和国クラン市長一行が来福
	R 6. 7	福井市行政調査団がスロベニア共和国クラン市を訪問
	R 6. 8	中国杭州市ジュニア大使10名を受入れ
	R 6.11	中国杭州市友好都市提携35周年を記念し、福井行政団14名を派遣
	R 7. 1	中国杭州国際友城館にて「福井展」を開催
	R 7. 4	友好都市提携25周年を迎えるにあたり、水原市行政訪問団5名が来福
	R 7. 5	韓国水原市ジュニア大使10名を受入れ
	R 7. 7	大阪・関西万博中国館「杭州DAY」に市長一行が訪問
	R 7. 9	スロベニア共和国クラン市と姉妹都市協定を締結
	R 7.11	米国フラトン市姉妹都市締結35周年を記念し、福井市代表団を派遣
	R 8. 3	米国ニューブランズウィック市へ福井市ジュニア大使10名派遣
敦賀市	H10. 7	敦賀市が敦賀港開港100周年記念事業(H11)のプレイベントとして、韓国・釜山を巡る船旅「日本海クルーズ」を実施
	H11. 4	中国台州市の対外友好交流団が敦賀市長を訪問
	H11. 7	敦賀港開港100周年記念事業「つるが・きらめきみなと博21」開催
	H11. 7	韓国東海市の副市長ら友好使節団が敦賀市を訪問
	H11. 7	中国台州市長を団長とする台州市友好使節団が来県し、友好協力協議書に調印
	H11. 7	台州市民間芸能団が敦賀市を訪問
	H11. 7～8	東海市芸能団が敦賀市を訪問
	H11. 7	欧亜国際連絡船、敦賀ウラジオストク間を往復
	H11. 8	ナホトカ市長を団長とするナホトカ市友好使節団が敦賀市を訪問
	H11. 8	ナホトカ市芸能団が敦賀市を訪問
	H12. 6	ナホトカ市市制50周年を記念し、お祝いに花火をナホトカ市で打ち上げ
	H12.10	ナホトカ市・台州市・東海市の3か国を招請し、つるがポートフェアにて躍り等による交流
	H13	ソウル市において敦賀～釜山間定期コンテナ航路の利用促進のためのポータルサイト実施
	H15. 6	敦賀市職員を韓国東海市へ派遣
	H15. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣
	H15. 7～8	東海市児童親善使節団を受入
	H15. 7～8	東海市友好親善使節団を受入
	H15. 7	敦賀市訪日児童親善使節団をナホトカ市へ派遣

4-2 市町の海外交流

敦賀市	H15. 8	ロシアナホトカ市児童親善使節団を受入
	H15. 8	敦賀市訪口(ナホトカ)親善使節団を派遣
	H15.10	敦賀市訪韓親善使節団を派遣
	H15.11	敦賀市訪中親善使節団を中国台州市へ派遣
	H16. 5	中国台州市民間友好親善使節団を受入
	H16. 6~11	韓国東海市からの研修職員を受入
	H16. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣
	H16. 7~8	韓国東海市児童親善使節団を受入
	H16. 7	敦賀市訪口親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣
	H16. 7	敦賀市訪口児童親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣
	H16. 7	敦賀市訪中児童親善使節団を台州市へ派遣
	H16. 7	中国台州市児童親善使節団を受入
	H16. 8	ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入
	H16. 8	敦賀市長韓国東海市長表敬訪問
	H16. 9	ロシア・ナホトカ市友好親善使節団を受入
	H16.11	敦賀市訪中親善使節団を台州市へ派遣
	H17. 2	「敦賀市民の船」派遣事業にかかる(韓国)現地視察
	H17. 3	韓国東海市職員来訪受入
	H17. 6	「敦賀市民の船」(韓国)事前調査
	H17. 7	日韓友情年2005「敦賀市民の船」派遣
	H17. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団を派遣
	H17. 7~8	韓国東海市児童親善使節団を受入
	H17. 8	敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣
	H17. 8	ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入
	H17. 8	敦賀市訪中児童親善使節団を台州市へ派遣
	H17. 8	中国台州市児童親善使節団を受入
	H17. 9	韓国東海市友好親善使節団を受入(敦賀祭り)
	H17.10	敦賀市訪韓親善使節団を派遣(武陵祭)
	H17.10	ロシア・ナホトカ市友好親善使節団を受入
	H17.11	敦賀市訪中親善使節団を台州市へ派遣
	H17.12	敦賀市訪口親善使節団をロシア・ナホトカ市へ派遣
	H18. 7	敦賀市訪口児童親善使節団派遣
	H18. 8	ナホトカ市児童親善使節団受入
	H18. 6~11	韓国東海市研修職員受入
	H18. 7~8	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣
	H18. 7~8	台州市児童親善使節団受入
	H18. 8	東海市児童親善使節団受入
	H18. 8	敦賀市訪中児童親善使節団派遣
	H18. 9	東海市友好親善使節団受入
	H18.11	敦賀市訪韓親善使節団派遣
	H18.12	台州市友好親善使節団受入
	H19. 2	敦賀市訪中親善使節団派遣
	H19. 4~10	敦賀市職員東海市派遣
	H19. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣
	H19. 7	敦賀市訪口児童親善使節団派遣
	H19. 7	台州市児童親善使節団受入
	H19. 8	ナホトカ市児童親善使節団受入
	H19. 8	東海市児童親善使節団受入
	H19. 8	敦賀市訪口親善使節団派遣(姉妹都市25周年記念)
	H19. 8	敦賀市訪中児童親善使節団派遣
	H19. 8~9	ナホトカ市友好親善使節団受入
	H19.10	敦賀市訪韓親善使節団派遣
	H19.10	東海市友好親善使節団受入
	H19.11	台州市友好親善使節団受入

4-2 市町の海外交流

敦賀市	H19. 11	敦賀市訪中親善使節団派遣
	H21. 2	中国吉林省琿春市との交流（日本海横断航路開設に向けたワーキンググループを設置することで「共同宣言」署名）
	H22. 5～11	東海市からの研修職員を受入
	H22. 5	中国琿春市一行が訪問
	H22. 7	中国図們市一行が訪問
	H22. 7	中国大連港および綏芬河市を視察
	H22. 7	中国吉林省経済合作局処長が訪問
	H22. 7	敦賀市訪口親善使節団派遣
	H22. 7	ナホトカ市児童親善使節団受入
	H22. 8	敦賀市訪口親善使節団派遣
	H22. 8	中国延辺朝鮮族自治州政府および琿春市政府が訪問
	H22. 8	中国長春市 北東アジア博覧会フォーラムおよび日本海横断航路作業部会へ出席
	H22. 9	東海市友好親善使節団受入
	H22. 9	中国牡丹江市一行が訪問
	H22. 10	中国綏芬河市一行が訪問
	H23. 1	台州市友好親善使節団受入
	H23. 1	東海市友好親善使節団受入
	H23. 2	国際航路（東海～敦賀）延長開設計画協議 東海市一行が訪問
	H23. 5	東海市訪問団受入
	H23. 7	敦賀市訪中使節団派遣（姉妹都市締結10周年記念事業）
	H23. 7	敦賀市訪中児童親善使節団派遣
	H23. 8	台州市児童親善使節団受入
	H23. 9	東海市友好親善使節団受入（姉妹都市締結30周年記念事業）
	H23. 10	敦賀市訪韓親善使節団派遣（姉妹都市締結30周年記念事業）
	H23. 10	在新潟ロシア総領事受入協力
	H23. 11	中国綏芬河市一行が訪問
	H24. 4	敦賀市訪中親善使節団派遣
	H24. 4	束草市一行受入
	H24. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣
	H24. 7	敦賀市訪口親善使節団派遣（姉妹都市締結30周年記念事業）
	H24. 7	台州市友好親善使節団受入
	H24. 8	東海市児童親善使節団受入
	H24. 8	ナホトカ市友好親善使節団受入（姉妹都市締結30周年記念事業）
	H24. 10	ナホトカ商業港団受入
	H25. 4	敦賀市職員東海市派遣
	H25. 7	敦賀市訪口児童親善使節団派遣
	H25. 8	ナホトカ市児童親善使節団受入
	H25. 10	中国大使館商務処公使敦賀港視察受入
	H25. 10	敦賀市訪韓親善使節団派遣
	H26. 7	敦賀市訪中児童親善使節団派遣
	H26. 8	台州市児童親善使節団受入
	H26. 9	東海市友好親善使節団受入
	H26. 10	台州市友好親善使節団受入
	H27. 2	敦賀市訪口親善使節団派遣
	H27. 4	敦賀市職員東海市派遣
	H28. 5	韓国東海市からの研修職員を受入
	H28. 7	敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣
	H28. 8	ロシア・ナホトカ市児童親善使節団を受入
	H28. 10	台州市友好親善使節団の受入
	H28. 12	東海市友好親善使節団の受入
	H29. 7	敦賀市訪中児童親善使節団派遣
	H29. 8	台州市友好親善使節団受入
	H29. 9	東海市友好親善使節団受入

4-2 市町の海外交流

敦賀市	H29. 10	敦賀市訪口親善使節団派遣
	H30. 5	韓国東海市からの研修職員を受入
	H30. 7	敦賀市訪中親善使節団派遣
	H30. 7	敦賀市訪韓児童親善使節団派遣
	H30. 8	東海市児童親善使節団受入
	H30. 9	ナホトカ市友好親善使節団受入
	H31. 4	敦賀市職員を東海市へ派遣
	R 1. 7	敦賀市訪口児童親善使節団をナホトカ市へ派遣
	R 1. 8	ナホトカ市児童親善使節団を受入
	R 1. 9	台州市友好親善使節団を受入
	R 4. 5	韓国東海市からの研修職員を受入
	R 5. 4	敦賀市職員を東海市へ派遣
	R 5. 7	東海市青少年を受入
	R 5. 9	東海市友好親善使節団を受入
	R 5.10	敦賀市訪韓親善使節団派遣
	R 6. 5	韓国東海市からの研修職員を受入
	R 6. 7	東海市青少年を受入
	R 6. 7	敦賀市青少年を東海市へ派遣
	R 6.10	敦賀市訪中親善使節団派遣
	R 6.10	台州市使節団を受入
	R 7. 4	敦賀市職員を東海市へ派遣
	R 7. 7	台州市青少年を受入
	R 7. 7	敦賀市青少年を台州市へ派遣
小浜市	H16. 9	中国西安市と友好交流提携の協議書に調印
	H17. 3	日韓親善音楽交流参加のため、下根来小学校が韓国保寧市訪問
	H17. 6	中国西安市に市民使節団派遣
	H18. 4	中国平湖市と友好交流提携の協議書に調印
	H19. 8	小浜市・慶州市姉妹都市提携30周年合同コンサート「歌声のタベ」を小浜市で開催
	H19.10	2007慶州世界文化エキスポへの参加
	H15.10	日韓友好のつどい開催
	H14.10	小浜市長が日韓自治体友好交流会議に出席
	H16. 7	韓国浦項海洋科学高等学校と小浜水産高等学校が姉妹校調印
	H19.11	中国西安市ヨーロッパ・アジア経済フォーラムへの参加
	H19.11	中国平湖市に市民使節団派遣
	H20. 6	日韓友好のつどい
	H20.12	小浜市日本中国友好協会 中国友好都市 陝西省西安市・浙江省平湖市を訪問
	H21.11	西安市公式使節団が観光宣伝（2011年西安世界園芸博覧会PR）
	H22. 4	慶州市に公式使節団派遣（酒と餅のまつり）
	H23.10	友好都市提携（中華人民共和国浙江省平湖市）
	H23.10	小浜市制60周年記念事業に慶州市、西安市、平湖市の公式使節団出席
	H24. 8	日中国交正常化40周年記念日中友好交流都市中学生卓球交歓大会に 中学生2名が中国西安市と合同チームを編成参加
	H24.10	慶州市に公式使節団派遣（酒と餅のまつり）
	H25. 8	第23回世界少年野球大会 福井大会
	H26.11	慶州市・韓日親善文化交流会の会員との交流 小浜市の韓国語学習者（6人）と慶州市の日本語学習者（19人）が小浜市で交流会開催
	H27. 8	姉妹都市慶州市を副市長が訪問し、エキスポ「シルクロード慶州2015」の開幕式に参加・見学
	H28. 1	韓国慶州市の中学生37名が小浜市立の中学校において、生徒123名と交流
	H28. 5	中国西安市開催「シルクロード都市間漢方医学交流」に市内病院から2名が参加
	H28. 7	中国西安市から短期留学生5名と引率者2名を受入れ、市内の高校で生徒と交流、市内見学
	H28. 8	中国西安市へ小浜市国際教育協会から理事ら3名を派遣、7月に受入れた学生の中学校と交流し、世界遺産等を見学
	H28.11	中国西安市から世界遺産「兵馬俑」の將軍俑1体を受領
	H29. 1	韓国慶州市の中学生36名が小浜市立の中学校において、1・2年生と交流

4-2 市町の海外交流

小浜市	H29. 7	中国西安市から短期留学生5名と引率者2名を受入れ、市内の高校で生徒と交流、市内見学
	H29. 8	中国西安市へ市内高校生3名、引率1名、小浜市国際教育協会から理事1名を派遣 7月に受入れた学生の中学校と交流し、世界遺産等を見学
	H29. 12	中国西安市から幼稚園教諭4名、事務局1名が小浜市内の市立保育園を訪問。保育特色や給食などの運営について視察
	H30. 7	中国西安市から短期留学生5名と引率者2名を受入れ、市内の高校で生徒と交流、市内見学
	H30. 8	中国西安市へ市内高校生5名、引率教諭1名、小浜市国際教育協会から理事2名を派遣 7月に受入れた学生の中学校と交流し、世界遺産等を見学
	R 1. 7	中国西安市から短期留学生5名と引率者2名を受入れ、市内の高校で生徒と交流、市内見学
	R 1. 8	中国西安市へ市内高校生5名、小浜市国際教育協会から2名を派遣 7月に受入れた学生の中学校と交流し、世界遺産等を見学
	R 3. 11	中国西安市の高校生5名と小浜市の高校生5名がオンラインで交流
	R 4. 9	中国西安市の高校生5名と小浜市の高校生5名がオンラインで交流
	R 5. 11	中国西安市の高校生5名と小浜市の高校生5名がオンラインで交流
大野市	R 7. 4	姉妹都市慶州市を市長および市民団が訪問し、「慶州さくらマラソン大会」および歓迎会に参加
	R 7. 5	姉妹都市慶州市の市議会議長、副市長、商工会議所会長一行が小浜市を訪問
	H10. 2	中国遼寧省遼陽市の副市長一行が大野市を訪問
	H23. 10	大野市日本中国友好協会創立30周年記念訪中 中国寧波市を訪問
	H24. 8	大野市日本中国友好協会 日中国交正常化40周年記念日中友好交流都市中学生卓球交歓大会で寧波市・北京市を訪問
	H24. 9	大野市日本中国友好協会 女性浙江省訪中団派遣
	H25. 11	大野ロータリークラブ 台湾大溪扶輪社訪問
勝山市	H26. 8	台湾彰化県から県知事一行と中学生30名および引率者が大野市を訪問
	H27. 11	大野市日本中国友好協会 浙江省対外友好協会を表敬訪問
	H 3. 9	アスペンからプロの演奏家を招いた「かつやまアスペン音楽祭」を開催（～H18まで15回開催）
	H 7. 8	勝山市アスペン市青少年交流事業（～H23まで8回受入、8回派遣）
	H14. 1	韓国華城市より総務社会局一行が勝山市を訪問。勝山市長を表敬訪問、県立恐竜博物館を見学
	H15. 7	韓国慶尚南道固城郡より郡守一行が勝山市を訪問。勝山市長を表敬訪問、恐竜エキスポについて意見交換
	H24. 7	勝山市長・市議会議長・職員2名が中国河南省洛陽市、浙江省麗水市を訪問
	H25. 8	中国浙江省麗水市より外僑弁外事処処長、慶元県人民政府外事課課長、遂昌県実験小学校校長、慶元県実験小学校副校長、慶元県実験小学校児童12名が来勝 勝山市教育委員会と、慶元県実験小学校、遂昌県実験小学校との間で友好交流意向書を締結
	H26. 3	勝山市ハワイ青少年交流事業（～H30まで6回派遣）
	H26. 11	中国浙江省麗水市より文化交流訪問団9名が来勝。勝山市内で麗水市の写真家、書道家、彫刻家が作品を展示 また、勝山市内の書道家との交流を行った
	H27. 11	浙江省青少年交流事業での書画の送付
鯖江市	H29. 1	浙江省青少年交流事業での書画の送付
	R 6. 9	インドネシア高校生のスクールトリップ受入、市内高校と交流、ホームステイ受入
	H10. 2	北京市で開催された「'98日中友好万里の長城駅伝大会」に男子チームを派遣
	H11. 3	北京市で開催された「'98日中友好万里の長城駅伝大会」に女子チームを派遣
	H10. 4	北京市体育総会主席一行が鯖江市を訪問
	H11. 7	「99ピタリこども交流サミット友好訪中団」を北京に派遣
	H12. 2	「2000万里の長城・北京国際女子駅伝大会」（北京市）に男子チームを派遣
	H12. 7	「2000ピタリこども交流サミット友好訪中団」を北京に派遣
	H12. 8	鯖江市・北京市友好20周年記念式典に参加訪中
	H12. 10	上海市人民対外友好協会から代表団が来鯖
	H12. 11	北京市人民対外友好協会から代表団が来鯖
	H13. 2	北京市で開催された「2001万里の長城・北京国際男子駅伝大会」に男子チームを派遣
	H13. 4	鯖江市から体操選手団が北京市を訪問
	H13. 7	北京市民族職業高校生が来鯖
	H14. 2	「2002万里の長城・北京国際女子駅伝大会」（北京市）に男子チームを派遣
	H14. 10	日中国交正常化30周年事業で北京市に訪中団を派遣
	R 1. 12	福井県鯖江市体操ジュニア選手団訪中および北京滞在強化合宿・親善交流
	R 3. 7	日中友好の取り組みとして、東京五輪体操競技男子団体のパブリックビューイングを開催

4-2 市町の海外交流

あわらし市	H11. 3～	旧芦原町が日中友好親善少年視察団として中学生16人を中国紹興市に派遣
	H16. 3	日中友好親善少年使節団として中学生12名を中国紹興市に派遣
	H16. 9	あわらし・紹興市友好都市関係の継続発展に関する議定書締結のため、市長を団長とする一行36名を紹興市へ派遣
	H16. 11	第19次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H17. 7	紹興市文理学院附属中学校友好訪問団受入
	H17. 10	第2次あわらし市友好訪中団を紹興市へ派遣
	H17. 10	第2回日中友好自然キャンプ訪問団受入
	H17. 11	紹興市友好訪問団受入
	H17. 12	第20次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H18. 5	紹興市ゲートボール代表団来市
	H18. 6	第8回浙江省投資貿易商談会（浙江省寧波市）への参加
	H18. 11	第3次あわらし市友好訪中団を紹興市へ派遣
	H18. 12	第21次あわらし市日本中国友好親善少年団16名を中国紹興市へ派遣
	H18. 12	藤野巖九郎と魯迅の惜別100年を記念した胸像交換（於：北京魯迅博物館）
	H19. 3	//（於：あわらし市）
	H20. 9	第5次あわらし市友好訪中団一行29名（藤野巖九郎胸像贈呈、中国語版「魯迅と藤野先生」寄贈）
	H20. 10	浙江省各界代表団一行21名受入
	H20. 11	中国教育関係者一行10名受入
	H20. 11	JICA中国行政青年一行20名受入
	H21. 3	紹興市友好訪問団一行6名受入（あわらし市合併5周年式典出席）
	H21	中国名古屋総領事館一行26名受入
	H21	JICA中国行政青年一行20名受入
	H22. 8	紹興市文理学院附属中学校友好訪問団一行16名受入
	H23. 11	第26次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H23. 11	第3次福井県立金津高等学校日中友好使節団を中国紹興市へ派遣
	H24. 8	紹興市文理学院附属中学校友好訪問団一行16名受入
	H25. 11	あわらし・紹興市友好都市締結30周年記念式典訪問団受入
	H26. 3	第27次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H26. 8	紹興市文理学院附属中学校友好訪問団一行22名受入
	H27. 3	第28次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H27. 3	第4次福井県立金津高等学校日中友好使節団を中国紹興市へ派遣
	H27. 8	紹興市文理学院附属中学校友好訪問団一行13名受入
	H28. 3	第29次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H28. 3	第5次福井県立金津高等学校日中友好使節団を中国紹興市へ派遣
	H29. 3	第30次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H29. 3	第6次福井県立金津高等学校日中友好使節団を中国紹興市へ派遣
	H30. 3	第31次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H30. 3	第7次福井県立金津高等学校日中友好使節団を中国紹興市へ派遣
	H30. 7	紹興市民友好親善少年使節団18名を受入
	H30. 8	紹興市友好訪問団24名を受入
	H30. 11	第6次あわらし市友好訪中団を中国紹興市へ派遣
	H31. 3	紹興市民間友好交流団(浙江友好国際交流服務中心有限公司)を受入
	H31. 3	第32次あわらし市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	H31. 3	第8次福井県立金津高等学校日本中国友好使節団を紹興市へ派遣
	H31. 4	程永華 中華人民共和国駐日本国特命全権大使・劉曉軍 駐名古屋中華人民共和国総領事を受入
	R 1. 7	紹興市少年使節団14名を受入
	R 1. 7	藤野巖九郎記念館開館35周年記念 日中国際交流シンポジウム
	R 1. 8	陳艶勤 浙江省人民対外友好協会専職副会長他1名を受入
	R 2. 9	惜別・魯迅と藤野先生の日中雲交流会（魯迅文化基金会とのビデオ交流会）

4-2 市町の海外交流

あわら市	R 2. 11	中国紹興第三回国際友好都市大会ビデオ会議
	R 2. 9	魯迅文化基金会による「惜別・魯迅と藤野先生の日中雲交流会」（オンライン交流会）
	R 2. 11	「中国紹興第三回国際友好都市大会」ビデオ会議参加（佐々木康男市長）
	R 4. 5	「中国紹興第四回国際友好都市大会」ビデオ会議参加（森之嗣市長、大代あわら市日中友好協会長）
	R 4. 8	東方文化芸術団（代表：田偉氏）一行来市
	R 4. 12	日中国交正常化50周年記念「魯迅『藤野先生』をめぐる日中共同シンポジウム」開催（主催：山梨県都留文科大学特任准教授周非氏）（市役所）
	R 5. 5	紹興市訪問団（代表：莫 驕氏）一行来市
	R 5. 8	北京人民大学訪問団 一行来市
	R 6. 5	中国紹興第五回国際友好都市大会参加（森之嗣市長）
	R 6. 8	浙江省青少年訪問団 一行来市
	R 6. 12	第34次あわら市日本中国友好親善少年使節団を中国紹興市へ派遣
	R 6. 12	第10次福井県立金津高等学校日本中国友好使節団を紹興市へ派遣
	R 7. 2	あわら市・紹興市友好都市締結40周年記念式典紹興市訪問団（代表：潘 亞英氏）一行来市
	R 7. 10	あわら市中学生国際交流派遣団をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣（H10より派遣事業を実施）
	R 7. 10	金津高校国際交流派遣団をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣（H26より派遣事業を実施）
坂井市	H10. 8	旧春江町が中国嘉興市から日中文化スポーツ交流団として中学生10人を受入れ
	H16. 8	旧春江町が中国嘉興市から日中文化スポーツ交流団として中学生7名役員4名計11名招聘
	H22. 7	中国嘉興市への先遣隊派遣（市職員3名）
	H22. 10	中国嘉興市への坂井市訪問団派遣（行政7名、民間8名）
	H22. 12	中国嘉興市からの事務協議団受入（嘉興市人民政府5名）
	H23. 7	中国嘉興市への事務協議団派遣（市職員3名）
	H25. 10	中国嘉興市への坂井市訪問団派遣（行政7名、民間8名）友好交流協定書署名
	H26. 8	中国嘉興市への坂井市訪問団派遣（行政5名、民間5名）
	H27. 10	中国嘉興市への事務協議団派遣（市職員3名）
	R 2. 2	中国嘉興市へ支援物資（マスク、防護服等）を送付
	R 2. 3	中国嘉興市から支援物資（マスク）を受領
永平寺町	H26. 7	中国江蘇省張家港市から4名の代表団受入。永平寺町老人センター、デイサービスセンター、特別養護老人ホーム「アニス松岡」等、養老施設の視察及び「大本山永平寺」参拝
	H27. 4	中国江蘇省張家港市との交流
	H28. 2	春節祭開催、中国人留学生との交流
	H29. 2	春節祭開催、中国人留学生との交流
	H29. 8	JICAブータン行政職員受入れ
	H30. 2	春節祭開催、中国人留学生との交流
	H31. 2	春節祭開催、中国人留学生との交流
	R 1. 6	張家港市からの代表団8名が来訪
	R 1. 8	中学生友好訪中団派遣（中学生7名・指導者2名）
	R 2. 2	春節祭開催、中国人留学生との交流
池田町	H25. 9	SATOYAMA国際会議 里山STAY2名受入れ（バングラデッシュ、ネパール）
	H25. 9	JICAブータン行政職員11人受入れ
	H26. 3	JICEブータン大学生25人受入れ
南越前町	H11. 4	旧南条町が中国杭州市に訪問団を派遣
	H29. 12	南越前町長一行が台湾台南市白河区を訪問
	H30. 4	南越前町が台湾台南市白河区に蓮3品（・勾当玉女・蜀紅蓮・廬山白蓮）を贈呈
	H30. 5	台湾台南市白河区が南越前町に蓮3品（・石蓮・湘蓮・大王蓮）を贈呈
	H30. 5	南越前町長一行が台湾台南市白河区を訪問。台湾台南市白河区と友好交流協定を締結
	H30. 6	社団法人台南市台日友好交流協会が南越前町を訪問
	H30. 7	台湾台南市白河区職員が南越前町を訪問
	H31. 1	南越前町長一行が台湾台南市政府を訪問
	H31. 3	南条担い手農家連絡協議会が台湾台南市白河区を訪問
	H31. 4	南越前町が台湾台南市白河区に蓮3品（・玉繡蓮・浄台蓮・桜蓮）を贈呈
	R 1. 5	台湾台南市白河区が南越前町に蓮1品（・大王蓮）を贈呈。※2品種（・牡丹蓮・白蓮三号）が梅雨の影響で入手困難となり未発送

4-2 市町の海外交流

南越前町	R 1. 5 R 3. 10 R 5. 6 R 7. 12 R 8. 6	台湾国立成功大学OB研修団、社団法人台南市台日友好交流協会が南越前町を訪問 南越前町長と台湾台南市白河区長とのオンライン懇談 台湾台南市白河区長一行が南越前町を訪問 「南越前町と台南市白河区との教育交流協力に関する了解覚書」の締結 台湾台南市白河国民中学校とのリモート接続
越前町	H14. 7 H14. 7 H14. 8 H14. 10 H14. 11 H14. 11 H15 H15 H16. 11 H21. 9	旧越前町長一行が韓国釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察 旧越前町教育長一行が韓国ソウル・釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察 旧越前町の小中学生が韓国ソウル・慶尚北道盈徳郡・慶州・釜山を訪問 旧越前町議会一行が韓国ソウル・釜山・慶尚北道盈徳郡・慶州を視察 韓国慶尚北道盈徳郡の郡守・議会一行が旧越前町を訪問し、姉妹関係締結 蟹と水仙の文学コンクールに入賞した盈徳郡の女子高生を表彰 韓国盈徳郡へ越前水仙球根6,000球を贈呈 台風災害見舞に旧越前町長一行が韓国盈徳郡を訪問 旧越前町町制50周年記念事業に韓国盈徳郡長を団長とする使節団の受入 韓国扶餘郡 こしの都百済文化交流訪問団が越前町を訪問
美浜町	S63. 8～ H16. 2 H30. 8	美浜中学生（16名）が台湾新北市石門区を訪問し、ホームステイ等を通して地元中学生と交流。台湾新北市石門区の中学生（16名）をホームステイで受入れ。以来2年度に1回ペースで開催。 美浜町制施行50周年記念を祝い、石門郷祝賀団が来町 美浜町・台湾石門区姉妹都市提携30周年記念式典を石門区で開催。（美浜101名、石門約200名参加）
高浜町	H15. 11～ H17. 10 H18. 5 H18. 7 H19. 6 H19. 7 H19. 10 H20. 1 H22. 5 H22. 5 H22. 7 H22. 8 H22. 8 H22. 10 H22. 11 H22. 11 H22. 11 H23. 6 H23. 7 H23. 8 H23. 9 H23. 9・10 H23. 11 H24. 8 H25. 1 H25. 8 H26. 1 H26. 8 H27. 1 H27. 8 H28. 1 H28. 8 H29. 8 H30. 1 H30. 8 H31. 1	韓国保寧市民と高浜町民とで福保演奏団を結成し3回訪韓、2回来日して演奏 国民文化祭の開催に合わせ韓国保寧市より副市長ら一行が表敬訪問され、国文祭ステージに特別出演 高浜町教育委員会公式訪問団が韓国保寧市を訪問 高浜町長を団長とする公式訪問団が韓国保寧市を訪問 韓国保寧市より住民支援局長を団長とする訪問団が来町 副町長を団長とする訪問団が韓国保寧市を訪問 高浜町において友好都市提携締結 韓国保寧市原油流出被害への慰問 韓国語講座受講生 保寧市訪問 高浜韓国文化交流センター「保寧の家」開館に併せ市職員、サムルノリ演奏団来町 高浜町公式訪問団 保寧訪問 中学生海外派遣団 保寧市ホームステイ 保寧市ホームステイ訪問団受入 保寧韓日親善交流協会 来町 はまなすマラソン参加 保寧火力発電所演奏団 来町 町文化祭で演奏及び中学校吹奏楽部とジョイント 町婦人会 保寧訪問 保寧教育訪問団 来町 姉妹校視察及び教育懇談会 駐名古屋大韓民国総領事館来町（金 星一 副総領事 他4名） 高浜町民間訪問団 （保寧市を訪問 6名） 保寧市青少年ホームステイ訪問団受入事業（中学生10名 引率3名） 韓国保寧市公式・民間訪問団来町（イ・シウ市長他16名） 韓国保寧市民間訪問団 韓国中部発電(株) アン・キョンチェ本部長 他12名 高浜福保演奏団訪韓 ※保寧市文芸会館大ホールで演奏 4名 町内小学生が韓国保寧市鳴川小学校を訪問、ホームステイ 韓国保寧市鳴川小学校児童が町内小学校を訪問、ホームステイ 町内小学生が韓国保寧市鳴川小学校を訪問、ホームステイ 韓国保寧市鳴川小学校児童が町内小学校を訪問、ホームステイ 町内小学生が韓国保寧市鳴川小学校を訪問、ホームステイ 韓国保寧市鳴川小学校児童が町内小学校を訪問、ホームステイ 町内小学生が韓国保寧市鳴川小学校を訪問、ホームステイ 韓国保寧市鳴川小学校児童が町内小学校を訪問、ホームステイ 町内小学生が韓国保寧市鳴川小学校を訪問、ホームステイ 韓国保寧市鳴川小学校児童が町内小学校を訪問、ホームステイ 町内小学生が韓国保寧市鳴川小学校を訪問、ホームステイ 韓国保寧市鳴川小学校児童が町内小学校を訪問、ホームステイ 町内小学生が韓国保寧市鳴川小学校を訪問、ホームステイ 韓国保寧市鳴川小学校児童が町内小学校を訪問、ホームステイ 町内小学生が韓国保寧市鳴川小学校を訪問、ホームステイ 韓国保寧市鳴川小学校児童が町内小学校を訪問、ホームステイ

4-2 市町の海外交流

おおい町	H30. 1	台湾新北市及び淡水区へおおい町職員を派遣
	H31. 2	町長が台湾新北市及び淡水区を訪問
	R 1.10	教育長が台湾新北市淡水区を訪問
	R 1.11	台湾新北市淡水区長が来町
	R 5. 7	台湾新北市淡水区と友好交流都市覚書の締結
	R 5.11	台湾新北市淡水区へおおい町職員を派遣
	R 6. 9	台湾新北市副市長及び淡水区長が来町
	R 7. 9	副町長が台湾新北市淡水区を訪問
	R 8. 1	台湾台北市へおおい町職員・観光協会職員を派遣（台湾商談会）
若狭町	R 4. 3	台湾台北市に職員を派遣（台湾商談会）
	R 6. 6	台湾台北市に職員を派遣（台湾商談会）
	R 6. 9	タイバンコクに職員を派遣（バンコク商談会）
	R 6.10	町長・副町長が台湾台北市を訪問（トップセールス）

5 その他の友好交流

5-1 県内の姉妹友好提携状況（令和8年5月1日現在）

I 友好交流

(1) 地方公共団体

① 提携先が地方公共団体		(24)	
福井県	中国	浙江省	平成 5年10月
	米国	ニュージャージー州	平成 2年10月
	ドイツ	ハールブルク郡・ヴィンゼン市	平成11年10月
福井市	米国	ニュージャージー州ニューブランズウィック市	昭和57年 5月
	米国	カリフォルニア州フラトン市	平成元年11月
	中国	浙江省杭州市	平成元年11月
	韓国	京畿道水原市	平成13年12月
	スロベニア共和国	クラン市	令和 7年 9月
敦賀市	韓国	江原道東海市	昭和56年 4月
	ロシア	沿海地方ナホトカ市	昭和57年10月
	中国	浙江省台州市	平成13年11月
小浜市	韓国	慶尚北道慶州市	昭和52年 2月
	中国	陝西省西安市	平成16年 9月
	中国	浙江省平湖市	平成23年10月
勝山市	米国	コロラド州アスペン市	平成 6年11月
あわら市	中国	浙江省紹興市（合併後、友好都市関係の継続発展に関する議定書を締結 平成16年9月）	昭和58年 5月
坂井市	中国	浙江省嘉興市	平成25年10月
永平寺町	中国	江蘇省張家港市	平成18年10月
南越前町	台湾	台南市白河区	平成30年 5月
越前町	韓国	慶尚北道盈徳郡	平成14年11月
	米国	アラバマ州モンテバロ市	平成20年10月
美浜町	台湾	新北市石門区	昭和63年 8月
おおい町	台湾	新北市淡水区	令和 5年 7月
高浜町	韓国	忠清南道保寧市	平成19年10月
② その他		(1)	
福井県	ブータン	国立ブータン研究所	平成24年 3月
(2) 経済団体		(9)	
福井商工会議所	米国	ホノルル日本人商工会議所	昭和56年 8月
	韓国	水原商工会議所	昭和58年12月
	中国	浙江省工商業連合会（業務提携）	平成13年 2月
敦賀商工会議所	韓国	東海商工会議所	平成 4年 7月
福井青年会議所	韓国	水原青年会議所	昭和40年11月
	中国	杭州市青年聯合会（交流促進協議書締結）	平成29年 7月
武生青年会議所	韓国	安養青年会議所	昭和47年 6月
福井県商工会議所連合会	台湾	台日商務交流協進会（業務協力覚書）	平成24年 2月
福井県経済団体連合会	台湾	台日産業技術合作促進会（業務協力覚書）	平成24年 2月
(3) マスコミ		(4)	
福井テレビ	韓国	春川文化放送(株)	昭和60年 6月
	中国	杭州文化広播電視集団	平成 3年 1月
福井放送	米国	NJNテレビ局	昭和63年 8月
	中国	浙江広播電視集団	平成 3年 4月
(4) 県の施設		(12)	
県立恐竜博物館	カナダ	ロイヤルティレル古生物学博物館	平成12年11月
	中国	中国科学院・古脊椎動物古人類研究所	平成13年 3月
	中国	浙江自然博物館	平成16年 3月
	中国	自貢恐竜博物館	平成20年 3月
	米国	カーネギー自然史博物館	平成22年 3月
	中国	中国地質科学院地質研究所	平成22年 7月
	中国	河南省地質博物館	平成22年 9月
	米国	モンタナ州立大学付属ロッキー博物館	平成23年 7月
	タイ	シリントーン博物館	平成26年11月
県立病院	中国	中国浙江中医薬大学第一臨床医学院	平成22年 5月
県立図書館	中国	浙江図書館	平成10年12月
県立音楽堂	米国	ニュージャージー・パフォーミング・アート・センター	平成14年 9月

5 その他の友好交流

I 友好交流

5-1 県内の姉妹友好提携状況（令和8年5月1日現在）

(5) 学校関係

(264)

福井市棗小中学校	韓国	京畿道水原市新豊小学校	昭和58年11月
勝山市教育委員会	中国	浙江省麗水市慶元県実験小学校、遂昌県実験小学校	平成25年 8月
あわら市立芦原中学校	中国	浙江省紹興市紹興文理学院附属中学校	平成 3年 3月
	米国	ケディーミドルスクール	平成26年11月
あわら市立金津中学校	米国	ケディーミドルスクール	平成24年12月
高浜町立高浜小学校	韓国	忠清南道保寧市鳴川小学校	平成21年 8月
武生東高校	ニュージーランド	リカトン高校	平成 5年 9月
	米国	アラスカ州ワシラ高校	平成11年 6月
	オーストラリア	ザビエル高校	平成16年 3月
足羽高校	中国	北京外国語大学	平成 元年4月
	オーストラリア	マリスト高校	平成 8年 7月
	中国	浙江省杭州市東方中学	平成26年 3月
	米国	ワシントン州ボッセル高校	平成30年 6月
高志高校	米国	ニュージャージー州ニュープロビデンス高校	平成 6年10月
羽水高校	香港	基督教香港信義會元朗信義中学	平成30年 7月
金津高校	中国	浙江省紹興市魯迅高級中学校	平成20年 9月
福井農林高校	インドネシア	国立タンジュンサリ農業高校	平成13年 1月
福井商業高校	台湾	高雄商業高校	平成21年11月
敦賀高校	ドイツ	ギムナジウムヴィンゼン校	令和 5年 3月
北陸高校	中国	杭州高級中学	平成 7年10月
仁愛女子高校	ニュージーランド	セントラルホークスバイカレッジ	令和 5年 3月
福井工業大学附属 福井中学校・高校	オーストラリア	セイクリッド・ハートカレッジ	平成17年 4月
	オーストラリア	マーターダイカレッジ	平成20年 4月
	タイ	ワット・ラジャ・オ・ロススクール	平成25年 6月
	タイ	プルークパンヤスクール	平成28年12月
	タイ	シーナカリンウィロート大学附属プラサーンミット高校	平成30年 1月
	モンゴル	新モンゴル日馬富士学園	令和 5年 3月
福井南高校	中国	杭州八一中学校	平成 2年 6月
	中国	杭州市服装職業中学	平成 2年 6月
	ニュージーランド	ヘレトンガ カレッジ	平成29年 7月
	ニュージーランド	セント・ジュセフ カトリックスクール	平成29年 7月
	ニュージーランド	パラパラウム カレッジ	平成30年 7月
	台湾	中山高級工商職業學校	令和 7年 3月
福井大学	米国	ラトガース大学	昭和56年10月
	中国	西安外国語大学	昭和60年 9月
	中国	西安理工大学	昭和60年 9月
	中国	浙江大學	平成 3年 9月
	ロシア	ロシア科学アカデミー応用物理学研究所	平成11年 8月
	中国	北京信息科技大学	平成12年 8月
	中国	浙江理工大学	平成12年12月
	中国	南昌航空大学	平成13年 5月
	台湾	国立雲林科技大学	平成14年 4月
	中国	江南大学	平成14年 8月
	インドネシア	インドネシア大学	平成14年 9月
	フランス	リヨン繊維・化学技術院	平成14年10月
	中国	蘇州大学	平成14年11月
	米国	クレムソン大学	平成15年 2月
	フランス	メーン大学	平成15年 5月
	中国	東華大学	平成16年 5月
	中国	瀋陽師範大学	平成17年 7月
	インドネシア	シャクアラ大学	平成17年 8月
	中国	天津科技大学	平成17年12月
	米国	フィンドレー大学	平成18年 5月
	中国	武漢科技大学	平成14年 6月

5 その他の友好交流

5-1 県内の姉妹友好提携状況（令和8年5月1日現在）

I 友好交流

福井大学	中国	上海理工大学	平成17年 1月
	ベトナム	ベトナム教育訓練省国際教育開発局	平成26年 2月
	ベトナム	電力大学	平成26年 5月
	タイ	スィーパトゥム大学	平成26年 9月
	マレーシア	マラヤ大学	平成26年11月
	その他	アジア太平洋大学交流機構（UMAP）	平成27年 3月
	インドネシア	ハル・オレオ大学	平成21年10月
	韓国	東亜大学校	平成12年 5月
	タイ	キングモンクト工科大学トンブリ校	平成12年 8月
	台湾	天主教輔仁大学	平成27年11月
	マカオ	マカオ大学	平成27年11月
	タイ	アサンプション大学	平成27年11月
	タイ	カセサート大学	平成27年12月
	ベトナム	ホーチミン市師範大学	平成28年 5月
	ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学	平成28年 5月
	マレーシア	マレーシア科学大学	平成28年 6月
	韓国	嶺南大学校	平成13年 6月
	ベトナム	ホーチミン市外国語情報技術大学	平成28年 6月
	リトアニア	ヴィータウタス・マグヌス大学	平成28年 6月
	ルーマニア	ブカレスト大学	平成28年 7月
	ルーマニア	バベシュ・ボヤイ大学	平成28年 7月
	ルーマニア	ルーマニア・アメリカ大学	平成28年 7月
	イタリア	ナポリ東洋大学	平成28年 7月
	ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学	平成28年 8月
	カンボジア	王立プノンベン大学	平成28年 8月
	カンボジア	ベルティ国際大学	平成28年10月
	韓国	漢陽大学校	平成28年11月
	ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ外国語大学	平成29年 2月
	台湾	開南大学	平成29年 3月
	メキシコ	ラ・サル大学	平成29年 3月
	台湾	文藻外語大学	平成29年 4月
	ベトナム	貿易大学	平成29年 4月
	ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン市国際大学	平成29年 6月
	台湾	銘伝大学	平成29年 8月
	韓国	東国大学校	平成29年 9月
	台湾	静宜大学	平成29年 9月
	英国	セントラル・ランカシャー大学	平成29年 9月
	タイ	タマサート大学	平成24年10月
	台湾	東呉大学	平成29年 9月
	韓国	韓国カトリック大学校	平成29年 9月
	韓国	韓南大学校	平成29年 9月
	台湾	元智大学	平成29年 9月
	台湾	国立中山大学	平成29年 9月
	韓国	東西大学校	平成29年10月
	韓国	ハンバット国立大学校	平成29年10月
	韓国	釜山外国語大学校	平成29年10月
	メキシコ	メキシコ国立自治大学	平成29年10月
	韓国	慶北大学校	平成29年11月
	タイ	バンコク大学	平成29年12月
	台湾	国立中央大学	平成30年 1月
	タイ	タイ商工会議所大学	平成30年 2月
	リトアニア	ヴィリニウス大学	平成30年 2月
	タイ	チェンマイ大学	平成30年 3月
	台湾	国立暨南国際大学	平成30年 5月
	タイ	ランシット大学	平成30年 7月
	タイ	パヤップ大学	平成30年 7月

5 その他の友好交流

5-1 県内の姉妹友好提携状況（令和8年5月1日現在）

I 友好交流

福井大学	トルコ	オンドクズマユス大学	平成30年10月
	エジプト	エジプト・アラブ共和国高等教育省	平成30年12月
	中国	天津工業大学	平成12年12月
	チェコ	パラツキー大学	令和1年 6月
	韓国	釜慶大学校	令和1年 7月
	カンボジア	国立マネジメント大学	令和1年 11月
	ベトナム	ホーチミン市経済金融大学	令和1年 11月
	マラウイ	ナリクレ教員養成大学	令和2年 2月
	タイ	チャンカセーム・ラチャパット大学	平成27年 6月
	イタリア	ラクイラ大学	令和2年 3月
	トルコ	ボアジチ大学	令和2年 3月
	フィリピン	フィリピン大学ディリマン校	令和2年 10月
	ポーランド	ヤギロニアン大学	令和2年 12月
	マレーシア	マレーシア国民大学	令和2年 12月
	インドネシア	ディポネゴロ大学	令和4年 9月
	オーストラリア	エディスコーワン大学	令和4年 12月
	タイ	コンケン大学	令和5年 8月
	米国	サンフランシスコ州立大学	令和6年 6月
	米国	セント・マーチンズ大学	令和6年 9月
	ベトナム	ダナン大学外国語大学	令和6年 11月
	インド	チェンナイ工科大学	令和7年 9月
	インド	SRM大学	令和7年 9月
	香港	香港珠海学院	令和7年 10月
(教育学部、連合教職開発研究科)	シンガポール	南洋理工大学国立教育学院	平成30年 3月
(連合教職開発研究科)	タイ	コンケン大学ASEAN教職開発研究所	令和3年 7月
	パキスタン	ベグム・ヌスラト・ブット女子大学	令和7年 9月
(医学系部門) 医学部含む	カナダ	オタワ大学医学部	平成12年 3月
	ウガンダ	マケレレ大学医学部	平成18年 4月
	インドタイ	インド国立鉱業医学研究所 タイ王国中央胸部疾患研究所	平成23年 9月
	ロシア	ロシア医学アカデミーシベリア支部イルクーツク州立 再建・移植外科研究センター	平成25年 8月
	インドネシア	アイルランガ大学医学部	平成28年 7月
	ロシア	イルクーツク州立医科大学	平成29年 1月
	英国	バーミンガム市立大学保健学部	平成30年 3月
	米国	ラトガース大学ロバート・ウッド・ジョンソン・メ ディカルスクール	平成31年 2月
	インドネシア	アイルランガ大学看護学部	令和2年 8月
	スペイン	カスティーリャ・ラ・マンチャ大学医学部	令和4年 3月
	フランス	ソルボンヌ大学医学部	令和6年 4月
	韓国	韓国脳科学研究所	令和6年 8月
(医学系部門、医学部附属病院)	中国	紹興市人民病院	平成24年11月
	ベトナム	ベトナム国立皮膚疾患病院	令和5年 11月
(工学系部門)	韓国	延世大学校工科大学	平成12年 3月
工学部、工学研究科含む	バングラデシュ	クルナ工科大学	平成12年 7月
	ポーランド	ワルシャワ工科大学化学プロセス工学部	平成13年 3月
	韓国	釜慶大学校工科大学	平成13年 3月
	中国	内蒙古工業大学	平成13年 3月
	モンゴル	モンゴル科学技術大学	平成13年 8月
	中国	東南大学動力工程系	平成14年12月
	ロシア	ロシア科学アカデミーシベリア地区物理学研究所	平成17年 1月
	中国	蘭州交通大学	平成19年12月
	台湾	国立台湾科技大学工程学院	平成20年 2月
	韓国	成均館大学校工科大学	平成20年 8月
	台湾	国立清華大学工学院	平成22年 1月
	タイ	ラジャマングラ工科大学イサン校工学・建築学部及び理学・人文学部	平成24年 8月
	ロシア	ロシア科学アカデミーカザン科学センター	平成27年 2月

5 その他の友好交流

5-1 県内の姉妹友好提携状況（令和8年5月1日現在）

I 友好交流

福井大学 (工学系部門) 工学部、工学研究科含む	フランス ルーマニア ベルギー	EUJEP2 (Post-Fukushima European Japanese Exchange Project in Nuclear Education and Training) (欧州側コンソーシアム) ・フランス原子力科学技術機構 ・ルーマニア国立ブカレスト工科大学電力工学部 ・ベルギー国立原子力研究センター (日本側コンソーシアム) ・東京工業大学大学院理工学研究科 ・京都大学大学院工学研究科 ・京都大学大学院エネルギー科学研究科 ・日本原子力開発機構原子力人材育成センター	平成27年 3月
	ベトナム	中部電力短大	平成27年 6月
	タイ	シーナカリンウィロート大学工学部	平成27年 7月
	米国 香港 英国	繊維分野7大学コンソーシアム (海外協定締結先) ・ノースカロライナ州立大学繊維学部 ・香港理工大學応用化学及び紡織学院 ・マンチェスター大学材料・素材学科 ・リーズ大学デザイン学科 (日本国内協定締結先) ・信州大学繊維学部 ・京都工芸繊維大学工芸科学部	平成29年 6月
	インドネシア	ジェンデル・スディルマン大学数学・自然科学部	平成29年 7月
	台湾	国立成功大学工学院	平成30年 8月
	インドネシア	バンドン工科大学数学・自然学部	平成30年11月
	マレーシア	モナッシュ大学マレーシア	平成30年12月
	中国	福州大学化学学院	令和1年 7月
	ベトナム	ダナン大学理工大学	令和2年 11月
	フィリピン	デ・ラ・サール大学理学部	令和3年 6月
	中国	(海外協定締結先) 重慶市中薬研究所 (日本国内協定締結先) 福井工業高等専門学校	令和3年 6月
	バングラデシュ	ダッカ工科大学ガジプール校	令和4年 7月
	インドネシア	USN Kolaka大学理工学部	令和5年 10月
	フィリピン	アダムソン大学建築学部	令和6年 5月
	カンボジア	カンボジア工科大学電気工学部、水文・水資源学部	令和6年 8月
	ベトナム	ベトナム国家大学科学大学	令和7年 2月
	インドネシア	ブラウィジャヤ大学工学部	令和7年 2月
	台湾	中原大学デザイン学部	令和7年 3月
	タイ	チュラロンコン大学文学部	平成27年 9月
	ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学人文・社会科学部	平成29年 4月
	ブータン	王立ブータン大学シェラプツェ・カレッジ	平成31年 3月
	ブータン	王立ティンブー・カレッジ	平成31年 3月
	ハンガリー	カーロリ・ガーシュパール大学人文社会学部	令和3年 8月
	ブータン	王立ティンブー・カレッジ	令和6年 3月
(国際地域学部)	ペルー	サンマルコス大学地質・鉱業・冶金・地理工学部	平成26年 2月
(国際地域マネジメント研究科)	タイ	カレッジ・オブ・アジア・スカラーズ	平成27年 6月
(産学官連携本部)	カザフスタン	カザフスタン国立原子力センター	令和7年 12月
(附属国際原子力工学研究所)	米国	ワシントン大学医学部マリノクロット放射線医学研究所	平成11年 6月
(高エネルギー医学研究センター)	ドイツ	カールスルーエ研究センターパルス出力・マイクロ波研究所	平成13年 3月
(遠赤外線領域開発研究センター)	中国	中国電子科技大学プラズマ研究所	平成13年12月
	ブルガリア	ブルガリア科学アカデミー電子工学研究所	平成14年 3月
	ドイツ	シュトゥットガルト大学プラズマ研究所	平成14年 3月
	韓国	ソウル国立大学テラヘルツバイオ応用システムセンター	平成23年 3月
	フィリピン	デ・ラ・サール大学理学部	平成26年 3月
	ルーマニア	ルーマニア国立材料物理研究所	平成29年 5月
	台湾	国立清華大学電気工学・情報科学学院 テラヘルツ光学・フォトニクスセンター	令和3年 7月
	インドネシア	USN Kolaka大学理工学部	令和6年 11月
グローバル・エンゲージメント推進本部(旧国際センター含む)	オーストラリア	ディーキン大学	平成28年 3月

5 その他の友好交流

5-1 県内の姉妹友好提携状況（令和8年5月1日現在）

I 友好交流

福井大学	米国	ポートランド州立大学	平成28年 5月
	ニュージーランド	ワイカト大学・ワイカトカレッジ	平成28年 6月
	オーストラリア	サザンクロス大学SCUカレッジ	平成28年 6月
福井県立大学	米国	ポートランド州立大学	平成28年 5月
	ニュージーランド	ワイカト大学ワイカトカレッジ	平成28年 6月
	オーストラリア	サザンクロス大学SCUカレッジ	平成28年 6月
	中国	浙江財經大学	平成 6年 6月
	中国	吉林大学	平成 9年10月
	韓国	国立全南大学校	平成 6年10月
	韓国	国立江陵原州大学校	平成 6年12月
	モンゴル	モンゴル生命科学大学	平成16年 3月
	台湾	国立高雄科技大学	平成22年11月
	台湾	国立宜蘭大学	平成22年11月
	パルー	ラ・モリーナ国立農業大学	平成23年10月
	ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学	平成24年11月
	ベトナム	貿易大学	平成24年11月
	台湾	国立台中科技大学	平成25年11月
	タイ	カセサート大学	平成25年11月
	米国	フィンドレー大学	平成28年10月
	中国	浙江工商大学	平成31年 4月
	イギリス	チチェスターカレッジ	令和元年 5月
	カナダ	トロント大学SCS	令和元年 5月
	中国	山東師範大学	令和 4年 3月
	韓国	大邱カトリック大学校	令和 5年 3月
(海洋生物資源学部)	韓国	全南大学校水産海洋大学	平成25年 3月
(恐竜学研究所)	タイ	ナコーン・ラチャシーマ・ラジャバット大学附属 珪化木鉱物資源東北調査研究所	平成25年12月
福井工業大学	韓国	カトリック関東大学校	昭和58年 2月
	中国	中南大学	昭和60年 6月
	英国	グリンドウール大学	平成21年 6月
	カナダ	オンタリオ工科大学	平成23年 6月
	ベトナム	ダナン大学	平成24年 6月
	ベトナム	ホーチミン市工業大学	平成26年 7月
	韓国	明知大学	平成28年 5月
	オーストラリア	サザンクロス大学	平成28年 8月
	タイ	ワラヤ・アロンコン・ラチャパット大学	平成29年 3月
	米国	カリフォルニア州立大学サンマルコス校	平成30年 3月
	タイ	ランパーンラチャパット大学	令和2年 2月
	タイ	キングモット工科大学ラッカバン校	令和3年 4月
	タイ	ラジャマンガラ工科大学ランナー校	令和4年 5月
	米国	ハワイ大学マノア校	令和5年 6月
	台湾	南台科技大学	令和5年 6月
仁愛大学	米国	カリフォルニア州立大学フラトン校	平成17年11月
	ニュージーランド	ニュージーランド国立ワイカト大学	令和7年 2月
福井工業高等専門学校	オーストラリア	ビクトリア州立フェデレーション大学（旧バララット大学）	平成18年 4月
	タイ	プリンスオブソングクラ大学	平成25年 6月
天谷調理製菓専門学校	イタリア	エ・マッジャ国際ホテル学校	昭和56年10月

5-2 海外機関との連携状況（令和8年5月1日現在 姉妹友好提携を除く）

（1）地方公共団体

県内機関	国・地域	海外機関等	連携内容	締結日等
福井県	国際機関	IAEA（国際原子力機関）	覚書（PA）	平成25年10月
	タイ	タイ工業省	覚書（MOU）	平成26年11月
	香港	香港貿易発展局	覚書（MOU）	平成29年11月
	タイ	プラティープ財団	覚書	令和元年11月
	インドネシア	インドネシア共和国農業省	覚書（MOU）	令和 7年 4月
敦賀市	国際機関	国連高等弁務官事務所（UNHCR）	難民を支える自治体ネットワーク加盟	令和 4年11月
	ポーランド共和国	ヴェイヘロヴォ郡、西ワルシャワ郡、ツェレスティヌフ町	人的交流	令和 7年 7月
越前町	マレーシア	MAJLIS AMANAH RAKYAT （マラ公社）	大学生研修受入等	平成26年 6月～
	〃	マレーシア人事院	人事院奨学金留学生研修	令和元年 9月～
	〃	トレンガヌ州議会事務局	州議会議員及び職員視察研修	令和元年12月
	〃	セランゴール州シャー・アラム市	越前町訪問団歓迎レセプション及び視察研修	令和 5年10月
	〃	セランゴール州クアラ・セランゴール郡	越前町訪問団視察研修	令和 5年10月
	〃	スルタン ハジ アフマド シャー サイエンス高校	中高生受入	令和 5年12月
	〃	マラヤ大学	越前町防災施設研究及び見学	令和 6年 8月
	〃	マレーシア人事院	人事院奨学金留学生研修	令和 6年 9月
	〃	マレーシア投資開発庁	大阪事務所所長 町長表敬訪問	令和 6年 9月
	〃	セランゴール州農政局	州議会議員及び職員視察研修	令和 6年11月
	〃	マレーシア投資開発庁	越前町訪問団によるマレーシアバビリオン訪問見学	令和 7年 5月
	〃	セランゴール州観光局	州議会議員及び事務局長との協議	令和 7年 5月
	〃	マレーシア農業・食料安全保障省	マレーシア農業・食料安全保障大臣町長表敬訪問	令和 7年 6月
	〃	アジアパシフィックスクールズ	中高生受入	令和 7年 6月
	〃	マレーシア人事院	人事院奨学金留学生研修	令和 7年 9月
	〃	PETRONAS（マレーシア国営石油会社）	PETRONAS奨学金留学生研修	令和 7年 9月
	〃	SBP学校（4校）	中高生受入	令和 7年11月
	〃	マレーシア教育省 SBP管理局	SBP管理局事務局長及び職員視察研修	令和 7年11月

（2）学校関係

県内機関	国・地域	海外機関等	連携内容	締結日等
福井大学	ベルギー	欧州原子力教育ネットワーク European Nuclear Education Network (ENEN)	ネットワーク加盟	平成25年3月
	フィリピン、中国、韓国、タイ、ベトナム	アジア諸国（フィリピン、中国、韓国、タイ、ベトナム）の研究機関と連携し、テラヘルツ波を用いた分子、物質の相互作用に関する研究を行う「テラヘルツ分子科学」の研究拠点の形成と産業応用を目指します。	アジア諸国（フィリピン、中国、韓国、タイ、ベトナム）の研究機関と連携し、テラヘルツ波を用いた分子、物質の相互作用に関する研究を行う「テラヘルツ分子科学」の研究拠点の形成と産業応用を目指します。	令和5年4月
	ウクライナ	ウクライナ国立生命環境大学・原発安全問題研究所	研究者の交流、学術資料、刊行物及び各種情報の交換、共同研究の実施等学術・研究交流とその促進における学術交流協定締結	令和6年7月
	イタリア	ローマ・トル・ヴェルガータ大学生物医学予防学部	CBRNe(化学・生物・放射性物質・核・爆発物リスク軽減)分野における学術・研究交流の推進等学術連携に関する協定締結 (R7.4.15に本学署名文を送付)	令和7年4月
	カザフスタン	国立原子力センター	原子力分野における基礎及び応用研究、安全性向上を目的とした研究、シビアアクシデントとその影響に関する研究、材料の試験と調査、専門家の育成と情報交換等原子力の平和利用の分野における協力覚書	令和7年12月
	ベトナム	ベトナム電力大学（EPU）	ベトナム政府が原子力発電所再開を宣言し、ベトナム電力公社の管轄下にあるベトナム電力大学（EPU）が原子力人材育成の重要拠点の一つとなるため、EPUのカリキュラム開発を盛り込み大学間協力協定を更新	令和7年11月
福井工業大学	ベトナム	ベトナム教育訓練省国際教育開発局	学術教育活動の促進 総合理解と親善促進活動 ベトナム人学生に対し教育分野についての協力	平成26年 2月
藤島高校	フィリピン	University of San Jose-Recoletos SHS Department	協定締結	令和 4年12月
金津高校	米 国	オレゴン州ノースユージン高校	協定締結	平成26年11月
丸岡高校	台 湾	高雄市福誠高級中学	協定締結	令和元年12月
若狭高校	台 湾	国立台湾海洋大学	協定締結	令和 4年 9月
	米 国	マーセッドカレッジ	協定締結	令和 4年 3月

Ⅱ 国際協力

1 技術研修員等の受入

(1) 海外技術研修員

国の国際協力推進政策に基づき、本県においても、昭和55年から開発途上国等の国民の中から技術研修員を受け入れ、その国の経済開発に必要な技術を習得させるとともに、県民との交流を通して国際的友好関係の増進に寄与する人材を養成してきた。令和7年度までの実績は8か国から257名である。

分類	国 別								研 修 分 野 別																				合 計						
	ブラジル	アルゼンチン	中国	パングラデシュ	フィリピン	ホンジュラス	タンザニア	エチオピア	繊維・服飾	デザイン	眼鏡	電気・機械	自動車整備	IT	医療	歯科医療	看護	畜産	農林業	窯業	管理・経営	建築・土木	教育学	料理・栄養	貿易	金融	マスコミ	広告・マーケティング		美容	環境・衛生	印刷業	販売業	旅行業	ホテル業
S55	6	1							3						2						1													1	7
S56	7								2			1					1					2								1					7
S57	5						1	1	2			1	1								1	1							1						7
S58	4	1				1			1			1	1	2			1				1								1						7
S59	5								2					1			1							1											5
S60	5	1				1			2				1	1									1						1		1				7
S61	5	1				1			1		1			2							1								1					1	7
S62	6	1							2		1			1		1					1								1						7
S63	5	1	2						2		2			1					1			2													8
H元	6	1	2								1	1		2		1		2		1	1														9
H2	6	1	3						1					1	2	1		1	1			2									1				10
H3	7	1	2						2					2				1	2		1	1							1						10
H4	9	1												3		1		1	2		1	1		1											10
H5	9	1							1					2		1					1					1	1						1		10
H6	9	1							1						2		1				1	2	1				1	1							10
H7	8	1												2	1	1		1			1	1			1									1	9
H8	9	1									1				1	2		1		3							1		1						10
H9	9	1												2	3				2			1	1										1		10
H10	8	1												4							2	1			1								1		9
H11	7	1												1		2			1	1				1								2			8
H12	7	1									1					1			1			1	1	1								1		1	8
H13	6	1													2		1		1			1		1									1		7
H14	7	1												2					2				1	1			1							1	8
H15	7	1														2	1		1	1					2									1	8
H16	3																				2			1											3
H17	2	1							1															1	1										3
H18	3	1																	1	1				1							1				4
H19	3	1									1								1						1			1							4
H20	2	1													1						1		1												3
H21	2	1								1	1								1																3
H22	2	1								1		1																							3
H23	2	1																	1					1										1	3
H24	1	1																				1	1												2
H25	3	1								1														3											4
H26	3	1											1			1							1	1											4
H27	2										1													1											2
H28	2	1								1						1			1																3
H29	3																			1	1			1											3
H30	2	1												1							1			1											3
R元	3																				1	1						1							3
R2																																			0
R3																																			0
R4	2																							2											2
R5	1																				1														1
R6	3																								2				1						3
R7	2	1												1	1				1																3
計	208	34	9	2	1	1	1	1	22	4	6	9	3	32	16	14	6	6	22	3	11	29	10	23	7	1	3	1	10	2	2	6	3	6	257

(2) 浙江省技術研修員

県と友好提携協定を締結している中国浙江省の産業経済の発展に寄与し、県民との幅広い交流を通じて両県省の相互理解を促進することを目的として、平成3年度から技術研修員を受け入れている。令和7年度までの実績は184名である。

分類	研 修 分 野 別																			
年 度	繊維・服飾	電気・機械	自動車整備	I T	医療	看護	畜産	農業	林業	水産業	建築・土木	環境・衛生	文化行政	貿易	マスコミ	販売業	旅行業	ホテル業	飲食業	合 計
H3		5						5												10
H4	5	1			1			1	1	1										10
H5	4	1			1			1			2	1								10
H6	2	1						2	1		2									8
H7		3					1	2			2	1						4		13
H8		4					1	2	1	1										9
H9	1	3					2			1	1	1							1	10
H10			1	2		1		1	1		3							1		10
H11					1			2		1	1	1			3	1				10
H12	2		1			2		1		1				1	2					10
H13		3		1			1	1	1		1				2					10
H14			1			1		1			1	1	1	1	2		1			10
H15							2	2			2				2		1			9
H16			1	1	1										2					5
H17															2			2		4
H18														1	2			2		5
H19															2			3		5
H20			1									1			2					4
H21													1		2			1		4
H22					1										1			1		3
H23					1			1							1					3
H24					1					1					1					3
H25					1							1			1					3
H26					1			1							1					3
H27									1			1			1					3
H28					1								1		1					3
H29					1												1			2
H30									1								1			2
R元					1												1			2
R2																				0
R3																				0
R4																				0
R5																				0
R6																		1		1
R7																				0
計	14	21	5	4	12	4	7	23	7	6	15	8	3	3	30	1	5	15	1	184

(3)外国農業実習生

開発途上国等の農業振興と相互理解を進めるため、昭和57年度からアセアン諸国等の農業実習生を受け入れている。

福井県国際農業者交流協会が受入主体となり、県は農業試験場など農業関係試験研修機関において研修受入れし、先進技術の概要説明、作業体験等を行っている。令和7年度までの実績は234名である。

	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
インドネシア			5	4	4	4	4	5	2	2	2	4	9	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	6	5	6	5	5	5	5	5
ドイツ								1																								
スイス								1																								
タイ									5	5	5	5																				
オランダ	2	1																														
合計	2	1	5	4	4	4	4	7	7	7	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	6	5	6	5	5	5	5	5

	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
インドネシア	3	3	3	3	3	3		2	2	3	3	1
ドイツ												
スイス												
タイ												
オランダ												
フィリピン												1
合計	3	3	3	3	3	3	0	2	2	3	3	2

(4)浙江省留学生

平成5年度から平成16年度まで福井県立大学で浙江省留学生を受入れ。

H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	合 計
1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23

(5)県費留学生

昭和51年から平成17年度まで、本国、本県の文化、産業、教育、社会の実態を就学する機会を持たせるため、ブラジル等に移住した福井県出身の移住者の子弟を留学生として受入れ。1年間。

	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	合計
ブラジル	1		1	1		1									1	1		1	1	1			1		1		1			1	13
ボリビア		1																													1
アルゼンチン					1																										1

(6)海外自治体協力交流研修員

平成8年度から平成19年度まで、県の持つノウハウ技術等を取得させることにより「ひとづくり」の面での国際協力を推進するとともに、研修員が県の国際化施策事業等に協力することで地域の国際化を推進することを目的として、海外自治体の職員を受け入れた。

	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
インドネシア	1(都市計画)	1(工業技術)										
ベトナム			1(保健衛生)									
ミャンマー				1(工業技術)	1(工業技術)		1(農業技術)					
マレーシア					1(都市計画)							
大韓民国						1(一般行政)		1(一般行政)		1(一般行政)	1(一般行政)	1(一般行政)
中国									1(商工労働)	1(農業)		

(7)その他

平成24年度から平成25年度まで浙江省中医院の医療関係者を毎年3名ずつ県立病院で受入れ。

平成7年度から平成9年度まで毎年2名ずつ浙江省の医療関係者を県立病院で受入れ。

Ⅲ 国際化に かかる動き

1 外国人在住状況

平成24年7月9日から新しい在留管理制度に移行し、従来の外国人登録証が廃止され、3カ月を超えて中長期間在留する外国人や特別永住者等も住民登録をすることとなった。

外国人住民数は、

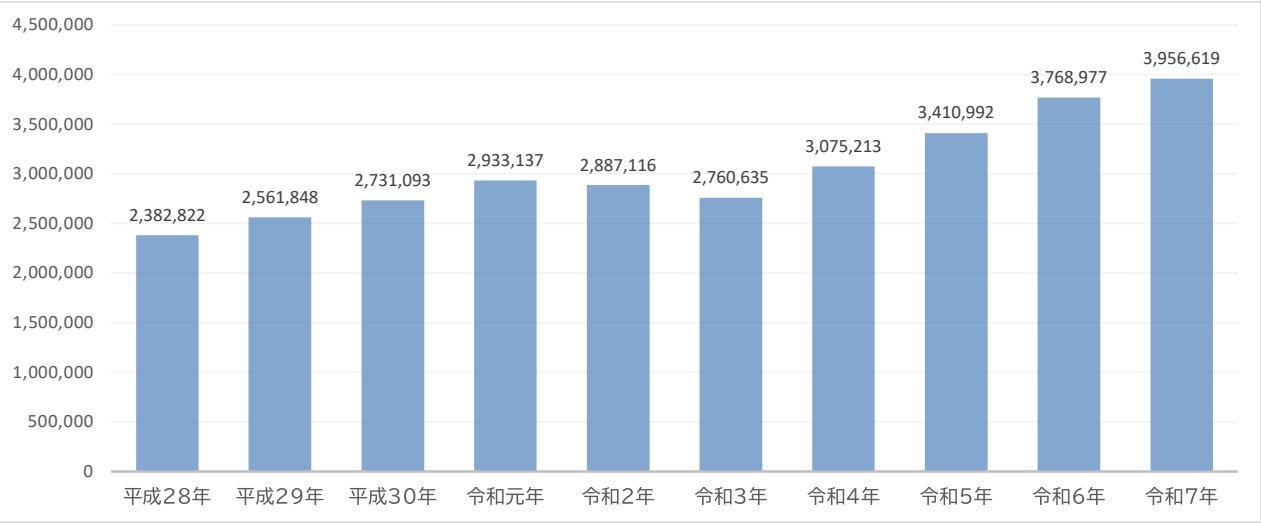
全国的には前年末に比べ4.97%増加し、我が国総人口の3.21%を占めている。

福井県では前年末に比べ8.6%増加し、福井県総人口の2.84%を占めている。

※我が国総人口：総務省人口推計R8.1.1確定値

福井県総人口：政策統計・情報課「福井県の年齢別人口(推計)」R8.1.1現在

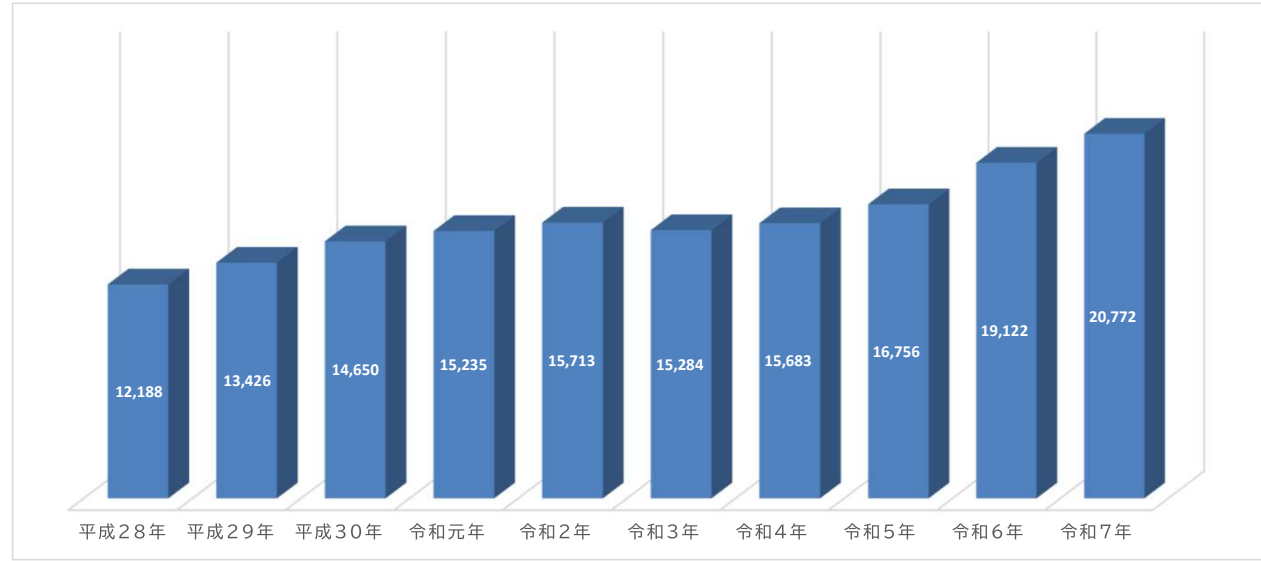
(1) わが国の在留外国人の推移(毎年12月末現在)



	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
人数	2,382,822	2,561,848	2,731,093	2,933,137	2,887,116	2,760,635	3,075,213	3,410,992	3,768,977	3,956,619

出典：法務省「在留外国人統計」

(2) 福井県の在住外国人の推移(毎年12月末現在)



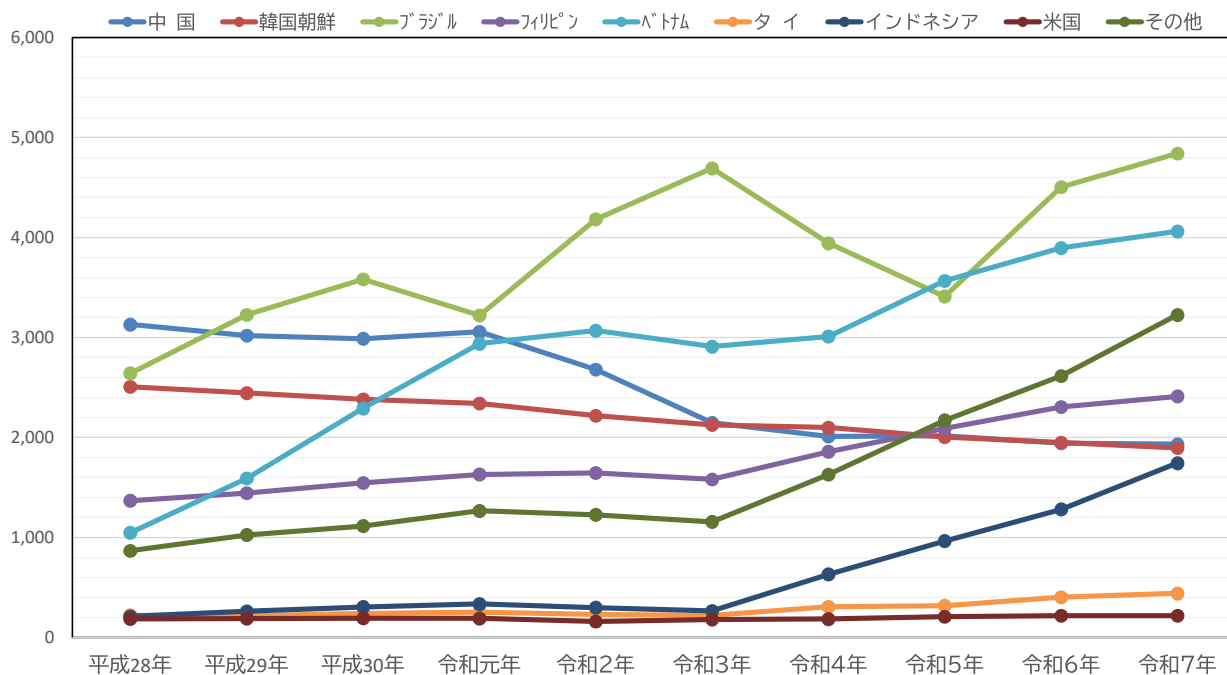
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
人数	12,188	13,426	14,650	15,235	15,713	15,284	15,683	16,756	19,122	20,772

《国籍別在住外国人の推移》（毎年12月末現在）

単位：人

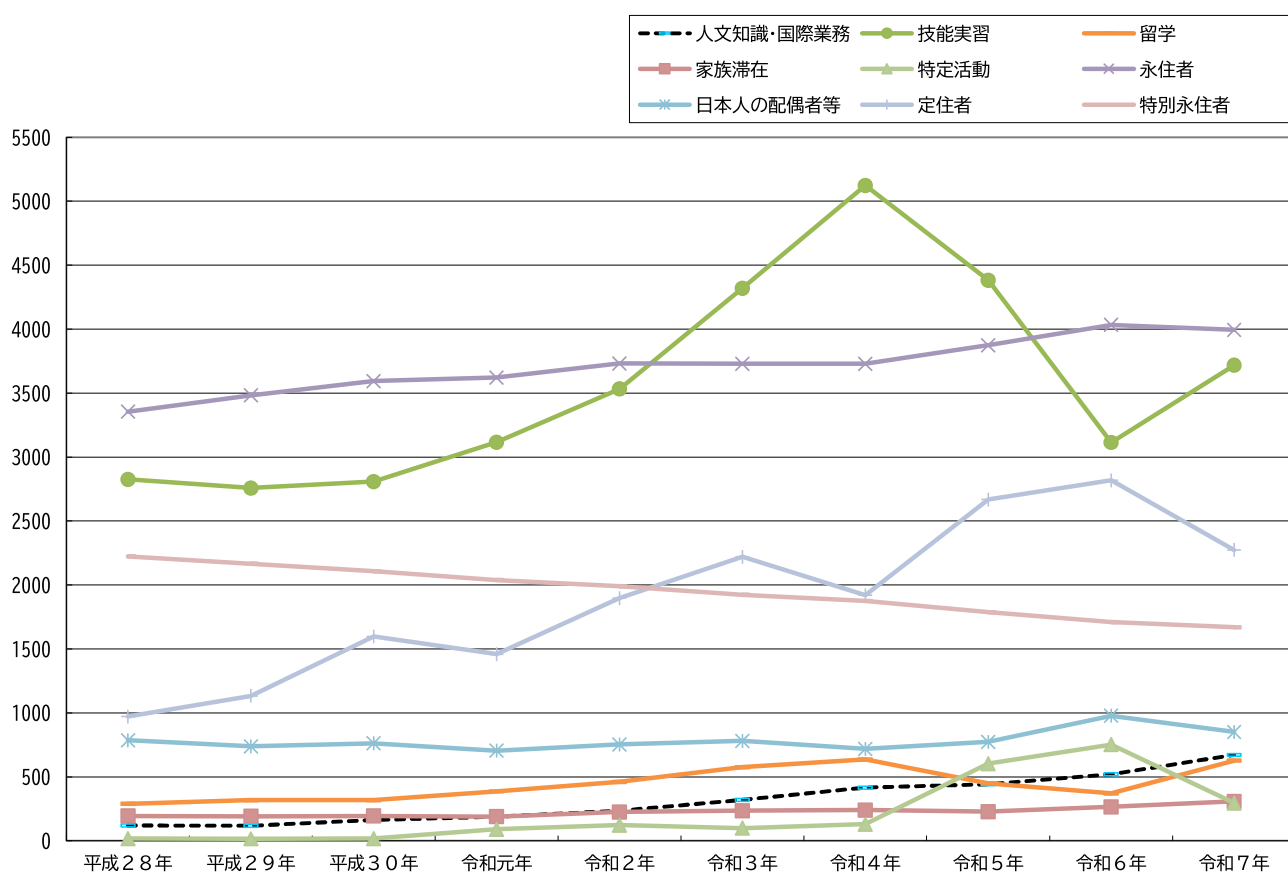
	中 国	韓国朝鮮	ブラジル	フィリピン	ベトナム	タ イ	インドネシア	米国	その他	計
平成28年	3,130	2,508	2,642	1,369	1,048	224	212	187	868	12,188
平成29年	3,020	2,445	3,227	1,445	1,591	220	262	189	1,027	13,426
平成30年	2,988	2,383	3,584	1,546	2,292	242	306	193	1,116	14,650
令和元年	3,057	2,340	3,221	1,631	2,938	254	335	192	1,267	15,235
令和2年	2,680	2,219	4,182	1,646	3,069	231	299	160	1,227	15,713
令和3年	2,147	2,127	4,692	1,581	2,909	223	266	181	1,158	15,284
令和4年	2,013	2,099	3,944	1,859	3,011	309	633	186	1,629	15,683
令和5年	2,017	2,006	3,410	2,092	3,566	319	966	208	2,172	16,756
令和6年	1,944	1,949	4,504	2,306	3,896	405	1,283	219	2,616	19,122
令和7年	1,934	1,895	4,840	2,411	4062	441	1,744	219	3,226	20,772

福井県の国籍別在住外国人の推移



《在留資格別在住外国人数推移》（毎年12月末現在）

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
教授	21	22	19	14	12	11	10	12	9	10
宗教	8	9	12	8	6	7	6	6	8	10
高度専門職	3	60	5	7	6	8	9	11	7	9
経営・管理	15	18	19	15	13	12	22	24	28	32
医療	0	1	1	1	1	2	1	0	0	0
研究	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
教育	123	127	138	137	110	128	134	136	136	139
技術・人文知識・国際業務	188	235	320	415	442	519	671	771	961	1,233
企業内転勤	24	31	25	36	20	15	97	82	132	153
介護	0	0	0	10	29	47	56	61	68	92
興行	6	6	12	14	3	0	6	17	29	32
技能	72	78	65	59	69	58	65	71	82	91
特定技能	0	0	0	3	94	298	729	1,182	1,581	2,209
技能実習	3,116	3,533	4,320	5,124	4,384	3,115	3,719	4,607	5,009	4,970
文化活動	11	6	10	10	6	2	3	2	1	4
短期滞在	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
留学	387	461	575	635	450	370	627	790	882	1,009
研修	19	21	17	12	0	2	4	5	8	5
家族滞在	189	225	235	239	227	265	309	374	459	538
特定活動	89	123	99	131	602	752	295	232	268	449
永住者	3,622	3,731	3,729	3,730	3,874	4,033	3,994	4,009	4,166	4,289
日本人の配偶者等	704	752	780	717	773	977	851	790	901	924
永住者の配偶者等	85	92	113	110	127	130	132	131	150	173
定住者	1,459	1,898	2,220	1,920	2,669	2,818	2,274	1,854	2,696	2,903
特別永住者	2,038	1,991	1,923	1,876	1,787	1,708	1,669	1,581	1,528	1,492
就学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無資格・その他	8	6	12	11	9	7	0	8	13	6
合計	12,188	13,426	14,650	15,235	15,713	15,284	15,683	16,756	19,122	20,772



在留資格	本邦において行うことができる活動		該当例	在留期間
外交	日本国政府が接受する外国政府の外交使節団若しくは領事機関の構成員、条約若しくは国際慣行により外交使節と同様の特権及び免除を受ける者又はこれらの者と同一の世帯に属する家族の構成員としての活動		外国政府の大使、公使、総領事、代表団構成員等及びその家族	外交活動の期間
公用	日本国政府の承認した外国政府若しくは国際機関の公務に従事する者又はその者と同一の世帯に属する家族の構成員としての活動(この表の外交の項に掲げる活動を除く。)		外国政府の大使館・領事館の職員、国際機関等から公の用務で派遣される者等及びその家族	5年、3年、1年、3月、30日又は15日
教授	本邦の大学若しくはこれに準ずる機関又は高等専門学校において研究、研究の指導又は教育をする活動		大学教授等	5年、3年、1年又は3月
芸術	収入を伴う音楽、美術、文学その他の芸術上の活動(この表の興行の項に掲げる活動を除く。)		作曲家、画家、著述家等	5年、3年、1年又は3月
宗教	外国の宗教団体により本邦に派遣された宗教家の行う布教その他の宗教上の活動		外国の宗教団体から派遣される宣教師等	5年、3年、1年又は3月
報道	外国の報道機関との契約に基づいて行う取材その他の報道上の活動		外国の報道機関の記者、カメラマン	5年、3年、1年又は3月
高度専門職	1号 高度の専門的な能力を有する人材として法務省令で定める基準に適合する者が行う次のイからハまでのいずれかに該当する活動であって、我が国の学術研究又は経済の発展に寄与することが見込まれるもの	イ 法務大臣が指定する本邦の公私の機関との契約に基づいて研究、研究の指導若しくは教育をする活動又は当該活動と併せて当該活動と関連する事業を自ら経営し若しくは当該機関以外の本邦の公私の機関との契約に基づいて研究、研究の指導若しくは教育をする活動 ロ 法務大臣が指定する本邦の公私の機関との契約に基づいて自然科学若しくは人文科学の分野に属する知識若しくは技術を要する業務に従事する活動又は当該活動と併せて当該活動と関連する事業を自ら経営する活動 ハ 法務大臣が指定する本邦の公私の機関において貿易その他の事業の経営を行い若しくは当該事業の管理に従事する活動又は当該活動と併せて当該活動と関連する事業を自ら経営する活動	ポイント制による高度人材	5年
	2号 1号に掲げる活動を行った者であって、その在留が我が国の利益に資するものとして法務省令で定める基準に適合するものが行う次の活動 イ 本邦の公私の機関との契約に基づいて研究、研究の指導又は教育をする活動 ロ 本邦の公私の機関との契約に基づいて自然科学又は人文科学の分野に属する知識又は技術を要する業務に従事する活動 ハ 本邦の公私の機関において貿易その他の事業の経営を行い又は当該事業の管理に従事する活動 ニ 2号イからハまでのいずれかの活動と併せて行うこの表の教授、芸術、宗教、報道、法律・会計業務、医療、教育、技術・人文知識・国際業務、介護、興行、技能、特定技能2号の項に掲げる活動(2号イからハまでのいずれかに該当する活動を除く。)			無期限
経営・管理	本邦において貿易その他の事業の経営を行い又は当該事業の管理に従事する活動(この表の法律・会計業務の項に掲げる資格を有しなければ法律上行うことができないこととされている事業の経営又は管理に従事する活動を除く。)		企業等の経営者・管理者	5年、3年、1年、6月、4月又は3月
法律・会計業務	外国法事務弁護士、外国公認会計士その他法律上資格を有する者が行うこととされている法律又は会計に係る業務に従事する活動		弁護士、公認会計士等	5年、3年、1年又は3月
医療	医師、歯科医師その他法律上資格を有する者が行うこととされている医療に係る業務に従事する活動		医師、歯科医師、看護師	5年、3年、1年又は3月
研究	本邦の公私の機関との契約に基づいて研究を行う業務に従事する活動(この表の教授の項に掲げる活動を除く。)		政府関係機関や私企業等の研究者	5年、3年、1年又は3月
教育	本邦の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校又は各種学校若しくは設備及び編制に関してこれに準ずる教育機関において語学教育その他の教育をする活動		中学校・高等学校等の語学教師等	5年、3年、1年又は3月
技術・人文知識・国際業務	本邦の公私の機関との契約に基づいて行う理学、工学その他の自然科学の分野若しくは法学、経済学、社会学その他の人文科学の分野に属する技術若しくは知識を要する業務又は外国の文化に基盤を有する思考若しくは感受性を必要とする業務に従事する活動(この表の教授、芸術、報道、経営・管理、法律・会計業務、医療、研究、教育、企業内転勤、介護、興行の項に掲げる活動を除く。)		機械工学等の技術者、通訳、デザイナー、私企業の語学教師、マーケティング業務従事者等	5年、3年、1年又は3月
企業内転勤	本邦に本店、支店その他の事業所のある公私の機関の外国にある事業所の職員が本邦にある事業所に期間を定めて転勤して当該事業所において行うこの表の技術・人文知識・国際業務の項に掲げる活動		外国の事業所からの転勤者	5年、3年、1年又は3月
介護	本邦の公私の機関との契約に基づいて介護福祉士の資格を有する者が介護又は介護の指導を行う業務に従事する活動		介護福祉士	5年、3年、1年又は3月
興行	演劇、演芸、演奏、スポーツ等の興行に係る活動又はその他の芸能活動(この表の経営・管理の項に掲げる活動を除く。)		俳優、歌手、ダンサー、プロスポーツ選手等	3年、1年、6月、3月又は15日

在留資格	本邦において行うことができる活動		該当例	在留期間
技能	本邦の公私の機関との契約に基づいて行う産業上の特殊な分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する活動		外国料理の調理師、スポーツ指導者、航空機の操縦者、貴金属等の加工職人等	5年、3年、1年又は3月
特定技能	1号	法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用に関する契約（入管法第2条の5第1項から第4項までの規定に適合するものに限る。次号において同じ。）に基づいて行う特定産業分野（人材を確保することが困難な状況にあるため外国人により不足する人材の確保を図るべき産業上の分野として法務省令で定めるものをいう。同号において同じ。）であって法務大臣が指定するものに属する法務省令で定める相当程度の知識又は経験を必要とする技能を要する業務に従事する活動	特定産業分野に属する相当程度の知識又は経験を要する技能を要する業務に従事する外国人	1年、6月又は4月
	2号	法務大臣が指定する本邦の公私の機関との雇用に関する契約に基づいて行う特定産業分野であって法務大臣が指定するものに属する法務省令で定める熟練した技能を要する業務に従事する活動	特定産業分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する外国人	3年、1年又は6月
技能実習	1号	イ 技能実習法上の認定を受けた技能実習計画（第一号企業単独型技能実習に係るものに限る。）に基づいて、講習を受け、及び技能等に係る業務に従事する活動	技能実習生	法務大臣が個々に指定する期間（1年を超えない範囲）
		ロ 技能実習法上の認定を受けた技能実習計画（第一号団体監理型技能実習に係るものに限る。）に基づいて、講習を受け、及び技能等に係る業務に従事する活動		
	2号	イ 技能実習法上の認定を受けた技能実習計画（第二号企業単独型技能実習に係るものに限る。）に基づいて技能等を要する業務に従事する活動		法務大臣が個々に指定する期間（2年を超えない範囲）
		ロ 技能実習法上の認定を受けた技能実習計画（第二号団体監理型技能実習に係るものに限る。）に基づいて技能等を要する業務に従事する活動		
	3号	イ 技能実習法上の認定を受けた技能実習計画（第三号企業単独型技能実習に係るものに限る。）に基づいて技能等を要する業務に従事する活動		法務大臣が個々に指定する期間（2年を超えない範囲）
		ロ 技能実習法上の認定を受けた技能実習計画（第三号団体監理型技能実習に係るものに限る。）に基づいて技能等を要する業務に従事する活動		
文化活動	収入を伴わない学術上若しくは芸術上の活動又は我が国特有の文化若しくは技芸について専門的な研究を行い若しくは専門家の指導を受けてこれを修得する活動（この表の留学、研修の項に掲げる活動を除く。）		日本文化の研究者等	3年、1年、6月又は3月
短期滞在	本邦に短期間滞在して行う観光、保養、スポーツ、親族の訪問、見学、講習又は会合への参加、業務連絡その他これらに類似する活動		観光客、会議参加者等	90日若しくは30日又は15日以内の日を単位とする期間
留学	本邦の大学、高等専門学校、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）若しくは特別支援学校の高等部、中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。）若しくは特別支援学校の中学部、小学校（義務教育学校の前期課程を含む。）若しくは特別支援学校の小学部、専修学校若しくは各種学校又は設備及び編制に関してこれらに準ずる機関において教育を受ける活動		大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中学校及び小学校等の学生・生徒	4年3月、4年、3年3月、3年、2年3月、2年、1年3月、1年、6月又は3月
研修	本邦の公私の機関により受け入れられて行う技能等の修得をする活動（この表の技能実習1号、留学の項に掲げる活動を除く。）		研修生	1年、6月又は3月
家族滞在	この表の教授、芸術、宗教、報道、高度専門職、経営・管理、法律・会計業務、医療、研究、教育、技術・人文知識・国際業務、企業内転勤、介護、興行、技能、特定技能2号、文化活動、留学の在留資格をもって在留する者の扶養を受ける配偶者又は子として行う日常的な活動		在留外国人が扶養する配偶者・子	5年、4年3月、4年、3年3月、3年、2年3月、2年、1年3月、1年、6月又は3月
特定活動	法務大臣が個々の外国人について特に指定する活動		外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー、経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等	5年、3年、1年、6月、3月又は法務大臣が個々に指定する期間（5年を超えない範囲）

在留資格	本邦において行うことができる活動 本邦において有する身分又は地位	該当例 該当例	在留期間 在留期間
永住者	法務大臣が永住を認める者	法務大臣から永住の許可を受けた者 (入管特例法の「特別永住者」を除く。)	無期限
日本人の配偶者等	日本人の配偶者若しくは特別養子又は日本人の子として出生した者	日本人の配偶者・子・特別養子	5年, 3年, 1年又は6月
永住者の配偶者等	永住者等の配偶者又は永住者等の子として本邦で出生しその後引き続き本邦に在留している者	永住者・特別永住者の配偶者及び本邦で出生し引き続き在留している子	5年, 3年, 1年又は6月
定住者	法務大臣が特別な理由を考慮し一定の在留期間を指定して居住を認める者	第三国定住難民, 日系3世, 中国残留邦人等	5年, 3年, 1年, 6月又は法務大臣が個々に指定する期間(5年を超えない範囲)

外国人住民数調査表(市町別・国別) (令和7年12月31日現在)

[illegible]

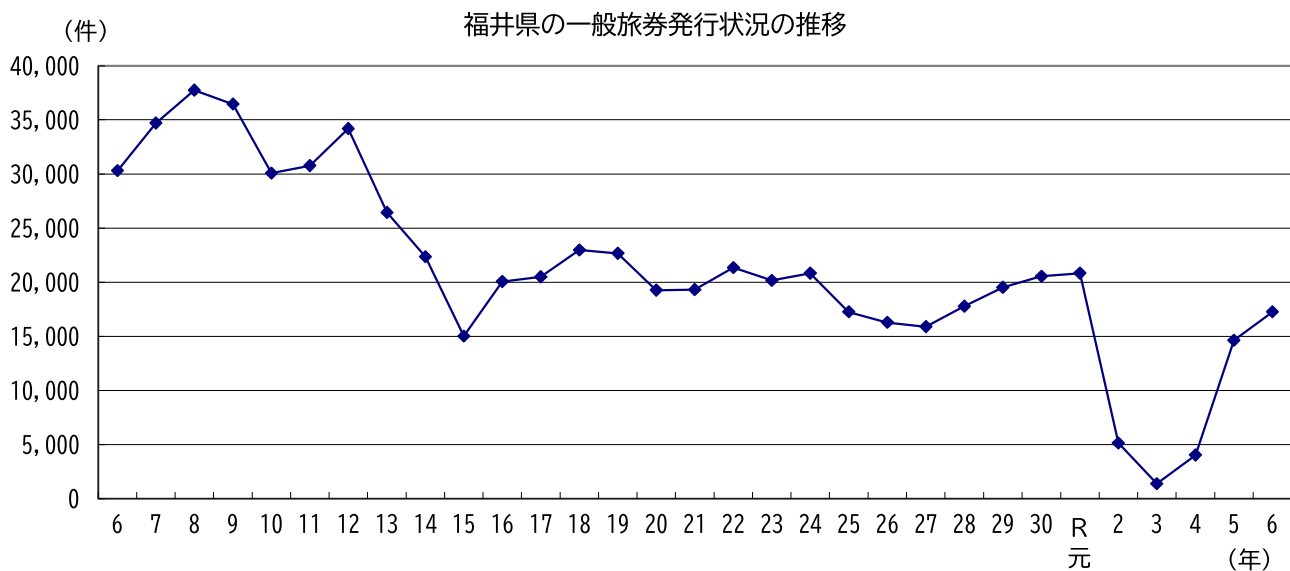
※国籍・地域の順番は、法務省入出国在留管理庁の在留外国人統計(旧外国人統計)に準じている。

2 旅券発行状況

旅券は、日本国政府が外国政府に対して、その所持人が日本国民であることを証明し、併せてその人が支障なく安全に旅行できるよう必要な保護と扶助を要請する公文書である。

《年次別発行件数》

年別	福 井 県		全 国	
	件 数	増減(%)	件 数	増減(%)
6	30,291	11.6	5,210,727	11.7
7	34,706	14.6	5,825,404	11.8
8	37,748	8.8	6,236,438	7.1
9	36,446	△ 3.4	5,811,552	△ 6.8
10	30,068	△ 17.5	5,372,272	△ 7.6
11	30,757	2.3	5,611,979	4.5
12	34,201	11.2	5,857,835	4.4
13	26,455	△ 22.6	4,348,881	△ 25.8
14	22,348	△ 15.5	3,749,166	△ 13.8
15	15,027	△ 32.8	2,721,029	△ 27.4
16	20,054	33.5	3,485,325	28.1
17	20,509	2.3	3,612,473	3.6
18	22,974	12.0	4,301,793	19.1
19	22,655	△ 1.4	4,209,097	△ 2.2
20	19,273	△ 14.9	3,801,385	△ 9.7
21	19,307	0.2	4,015,470	5.6
22	21,352	10.6	4,185,080	4.2
23	20,171	△ 5.5	3,961,382	△ 5.3
24	20,828	3.3	3,924,008	△ 0.9
25	17,264	△ 17.1	3,296,805	△ 16.0
26	16,283	△ 5.7	3,210,844	△ 2.6
27	15,889	△ 2.4	3,249,593	1.2
28	17,778	11.9	3,738,380	15.0
29	19,516	9.8	3,959,468	5.9
30	20,588	5.5	4,182,207	5.6
R元	20,830	1.2	4,359,159	4.2
2	5,136	△ 75.3	1,234,928	△ 71.7
3	1,375	△ 73.2	513,943	△ 58.4
4	4,030	193.1	1,218,615	137.1
5	14,624	262.9	3,401,534	179.1
6	17,262	18.0	3,700,357	8.8
7	16,201	△ 6.1	3,493,625	△ 5.6

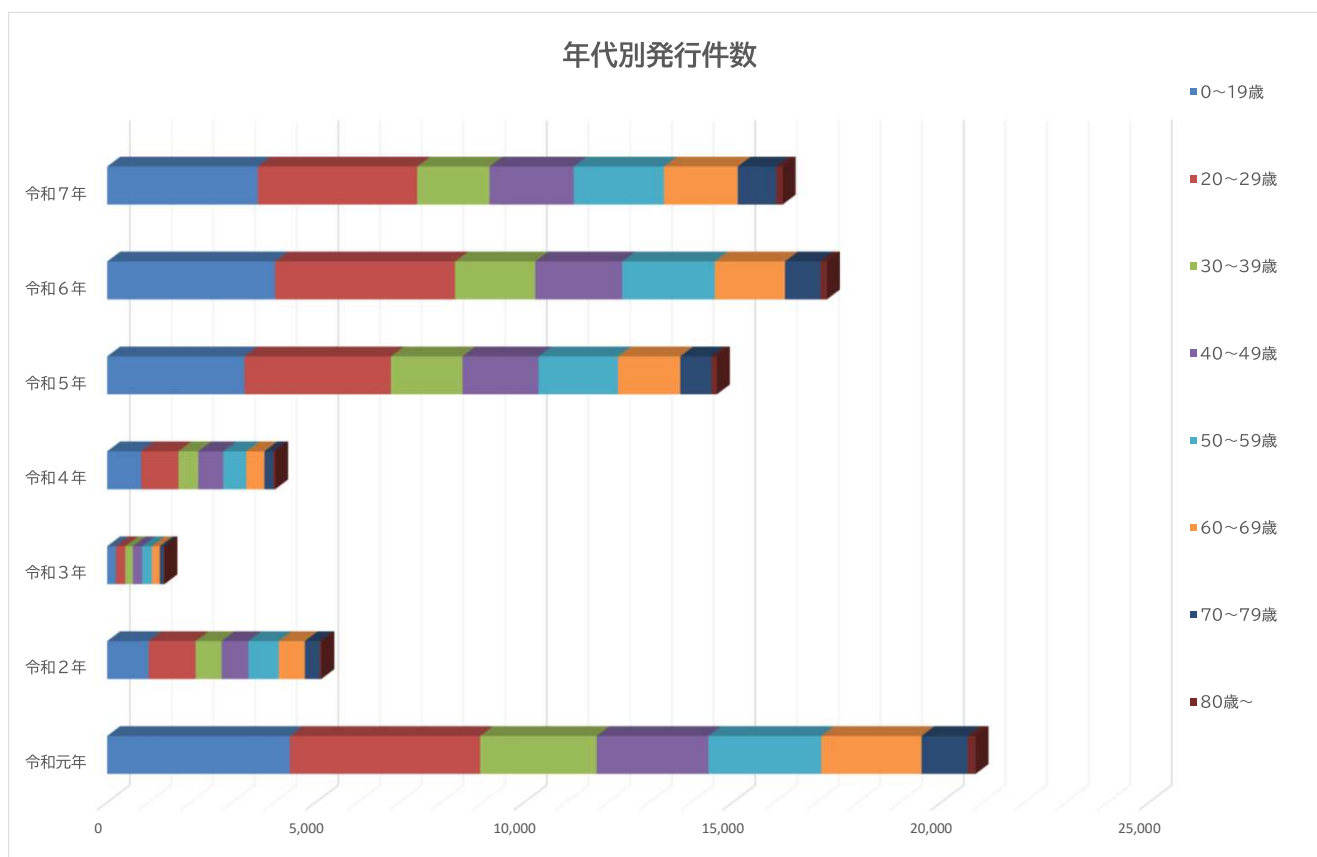


《年代別発行件数》

毎月統計年齢別から

単位：件

	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
0～19歳	4,381	(21.0%)	997	(19.4%)	209	(15.2%)	815	(20.2%)	3,291	(22.5%)	4,026	(23.3%)	3,613	(22.3%)
20～29歳	4,566	(21.9%)	1,123	(21.9%)	223	(16.2%)	893	(22.2%)	3,514	(24.0%)	4,318	(25.0%)	3,823	(23.6%)
30～39歳	2,791	(13.4%)	624	(12.1%)	185	(13.5%)	476	(11.8%)	1,714	(11.7%)	1,922	(11.1%)	1,733	(10.7%)
40～49歳	2,679	(12.9%)	645	(12.6%)	221	(16.1%)	602	(14.9%)	1,826	(12.5%)	2,086	(12.1%)	2,021	(12.5%)
50～59歳	2,708	(13.0%)	724	(14.1%)	234	(17.0%)	550	(13.6%)	1,904	(13.0%)	2,222	(12.9%)	2,162	(13.3%)
60～69歳	2,406	(11.6%)	628	(12.2%)	191	(13.9%)	434	(10.8%)	1,495	(10.2%)	1,682	(9.7%)	1,770	(10.9%)
70～79歳	1,106	(5.3%)	357	(7.0%)	96	(7.0%)	216	(5.4%)	749	(5.1%)	849	(4.9%)	925	(5.7%)
80歳～	193	(0.9%)	38	(0.7%)	16	(1.2%)	44	(1.1%)	131	(0.9%)	157	(0.9%)	154	(1.0%)
計	20,830		5,136		1,375		4,030		14,624		17,262		16,201	



3 海外渡航者状況（県内）

<海外渡航先別渡航者数>（～H12まで）

単位：人

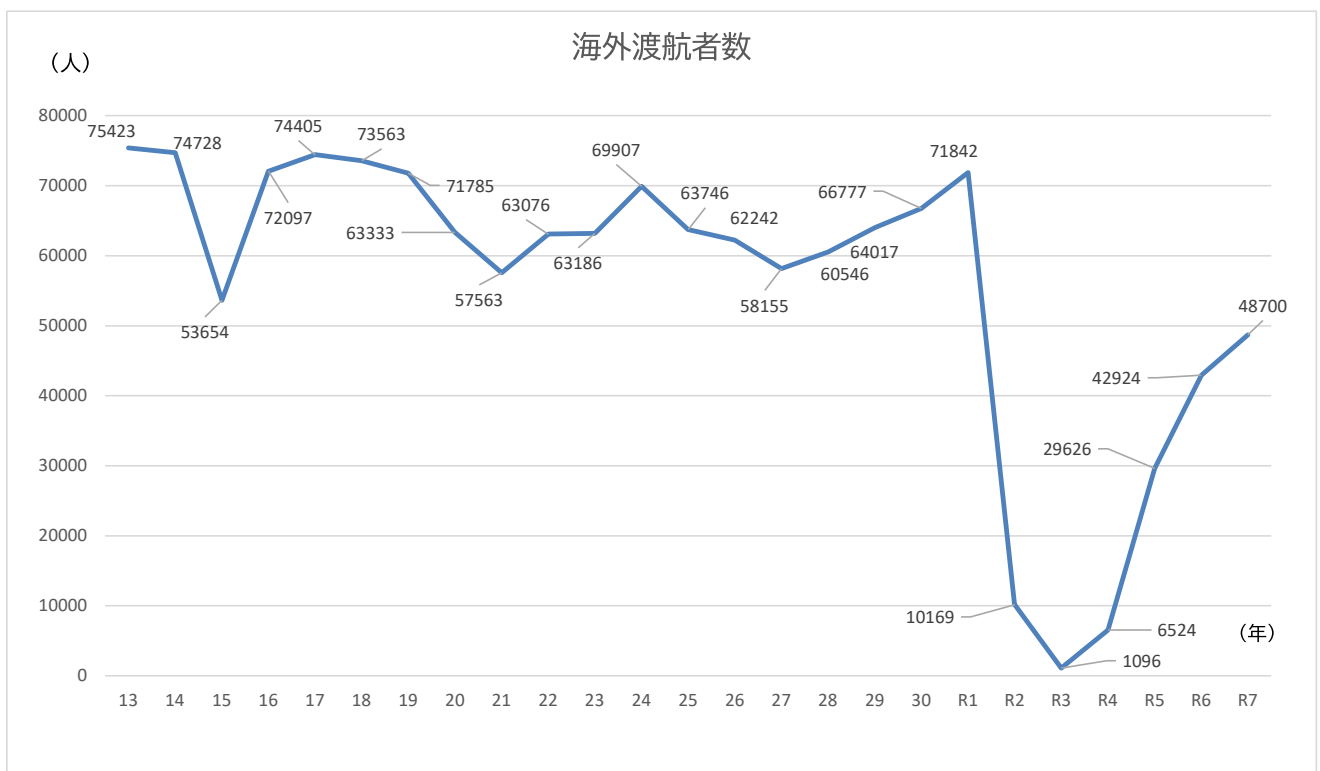
渡航先	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
アメリカ	15,571	17,405	20,700	23,837	24,358	21,857	20,169	21,605
韓国	7,998	10,088	9,508	9,034	10,178	11,579	11,886	13,830
中国	4,914	5,171	5,906	7,193	7,116	6,839	8,486	11,322
タイ	1,611	1,936	2,496	3,371	3,412	3,552	3,771	4,233
台湾	4,302	5,587	5,424	4,975	5,682	4,113	3,494	3,836
香港	4,707	5,163	5,938	8,216	3,935	2,315	2,992	3,467
オーストラリア	3,240	3,285	4,273	3,857	5,056	3,477	3,344	3,277
インドネシア	1,497	2,038	1,444	1,639	2,305	1,214	1,498	2,775
その他	13,307	14,925	17,334	20,010	20,168	18,398	18,870	19,016
総数	57,147	65,598	73,023	82,132	82,210	73,344	74,510	83,361

※平成13年7月より法務省が日本人出・帰国記録を廃止したことにより、渡航先別渡航者数は12年まで。

<海外渡航者数>（H13～）

単位：人

平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
75,423	74,728	53,654	72,097	74,405	73,563	71,785	63,333	57,563
平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
63,076	63,186	69,907	63,746	62,242	58,155	60,546	64,017	66,777
令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年		
71,842	10,169	1,096	6,524	29,626	42,924	48,700		



4 高等教育機関等における外国人留学生の受入状況

単位：人

単位：人

《経費別留学生数》		(令和8年5月1日現在)																合 計
区 分		福井大学	福井県立大学	福井工業大学	福井県医療福祉専門学校	仁愛大学	仁愛女子短期大学	敦賀市立看護大学	福井医療大学	福井工業高等専門学校	大原簿記法律専門学校福井校	大原簿記医療保育福祉専門学校	福井情報ITクリエイター専門学校	福井ホテルトラベル専門学校	若狭医療福祉専門学校	青池調理師専門学校		
国 費		17	3	1						4							25	
外国政府派遣	ルワンダ政府派遣	16								5							21	
	その他政府派遣									2							2	
国際協力機構（ JICA ）		5															5	
私 費		165	40	135	79										70	115	604	
内（交換留学生）		(46)	(10)	(0)	(0)										(0)	(0)	(56)	
合 計		203	43	136	79	0	0	0	0	11	0	0	0	0	70	115	657	

国・地域別留学生数

(令和8年5月1日現在)

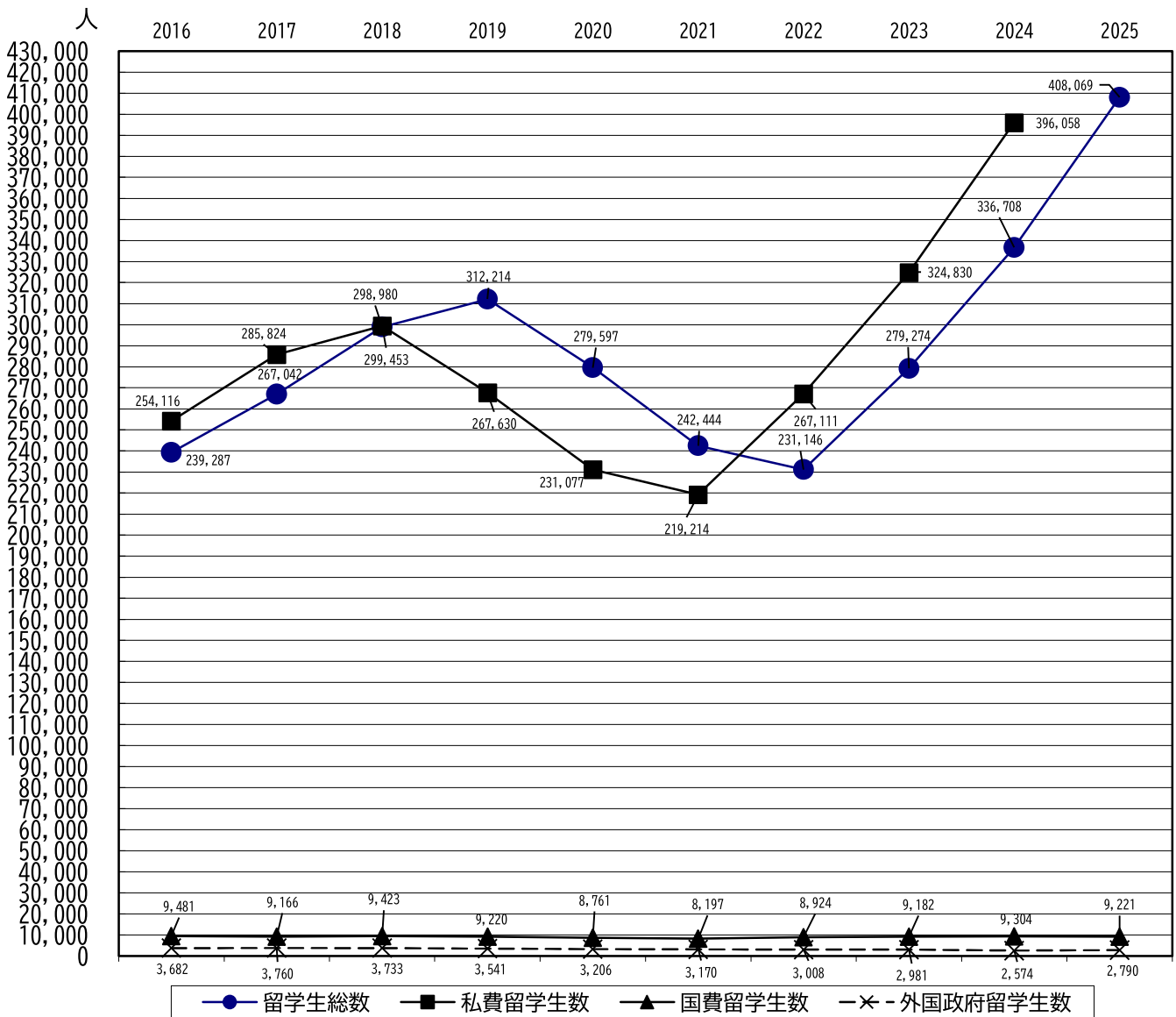
単位：人

機関名 国 名	福井大学	福井 県立大学	福井工業 大学	福井県 医療福祉 専門学校	仁愛大学	仁愛女子 短期大学	敦賀市立 看護大学	福井 医療大学	福井工業 高等 専門学校	大原簿記 法律専門 学校福井校	大原ホー ム医療保育福祉 専門学校	福井情報 ITクリエイ ター 専門学校	福井 ホテルトラ ベル 専門学校	若狭医療福 祉専門学校	青池調理師 専門学校	合 計
11	2 (2)		1 (0)													3 (2)
インド	4 (0)															4 (0)
インドネシア		1 (0)		1 (0)										3 (3)	60 (59)	65 (62)
パナマ	31 (8)	1 (0)	7 (0)	3 (0)												42 (8)
スリランカ		1 (1)	4 (2)													5 (3)
ミャンマー	3 (2)		26 (10)	54 (37)												83 (49)
タイ			2 (0)	3 (1)					2 (0)							7 (1)
スロベニア	24 (9)	1 (1)	6 (0)						5 (4)							36 (14)
インドネシア	5 (4)		10 (2)						2 (0)							17 (6)
フィリピン	4 (1)			14 (14)										67 (67)	55 (50)	140 (132)
香港		2 (1)														2 (1)
韓国	13 (7)	5 (2)														18 (9)
モンゴル	1 (1)	1 (0)	20 (5)						2 (1)							24 (7)
パナマ	19 (7)	6 (6)	20 (5)	4 (3)												49 (21)
中国	58 (19)	20 (6)	37 (6)													115 (31)
カンボジア	6 (1)															6 (1)
オーストラリア	1 (0)															1 (0)
台湾	13 (8)	5 (3)														18 (11)
トルコ	1 (0)															1 (0)
パレスチナ	1 (0)															1 (0)
アフガニスタン			1 (0)													1 (0)
カンボジア			1 (0)													1 (0)
カンボジア	1 (1)															1 (1)
マラウイ	1 (0)															1 (0)
アメリカ合衆国	6 (2)															6 (2)
メキシコ	2 (0)															2 (0)
オランダ	1 (0)															1 (0)
フランス	2 (1)															2 (1)
イタリア	1 (0)															1 (0)
チリ	1 (0)															1 (0)
ルーマニア	1 (0)															1 (0)
ロシア			1 (0)													1 (0)
オーストラリア	1 (0)															1 (0)
合 計	203 (73)	43 (20)	136 (30)	79 (55)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	70 (70)	115 (109)	657 (362)

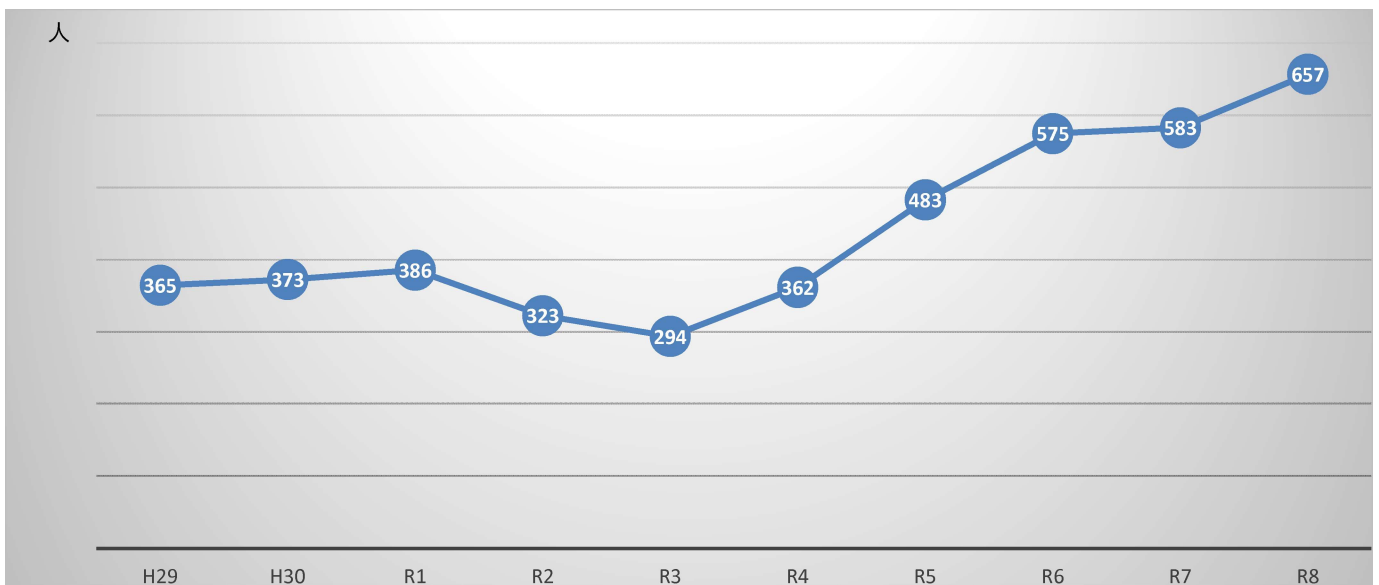
出典：福井県留学生交流推進協議会調べ
()内の数字は、女子数で内数

5 外国人留学生数の推移

《全国留学生数の推移》（各年5月1日現在）



《県内留学生数の推移》（各年5月1日現在）



出典：福井県留学生交流推進協議会調べ

IV 国際化事業

1 県の国際化事業

IV 国際化事業

1-1 令和8年度 国際化事業計画(県)

部局	課 名	事 業 名	事 業 概 要 等
総務部	広報広聴課	情報発信に特化した国際交流員の配置	S N S ・ 動画を活用した外国語での情報発信等を行う国際交流員1人の配置
未来創造部	東京事務所	首都圏在日外国人をターゲットとした誘客促進事業	大使館訪問や在住外国人コミュニティへのアプローチによる首都圏在住外国人の誘客促進
		商業施設と連携した県産品の海外販路開拓事業	シンガポールにおける販路開拓に向けた伝統工芸品等の展示会・商談会の開催
	交通まちづくり課	路線バス事業における外国人確保事業	路線バス事業者の外国人運転士の受け入れに向けた伴走支援・採用を登録支援機関に委託し実施
健康福祉部	長寿福祉課	外国人介護人材育成支援事業	外国人介護人材の確保を促進するため、海外の教育機関と連携し、現地で人材を育成（日本語・介護技術）した上で、技能実習制度を活用して福井に送りだすスキームの持続可能な運用を行う 30名/年の受入を行う
		外国人介護人材受入環境整備事業	外国人介護人材が県内の介護施設へ円滑に就労・定着することを目的とした外国人介護人材とのコミュニケーション支援、外国介護人材への学習・生活支援を行う ①受入セミナー開催 ②協働および介護スキルアップを目的とした出前研修 ③外国人介護人材コミュニティ形成研修 ④外国人向け介護福祉士国家試験対策講座
		外国人介護福祉士確保促進事業	介護福祉士養成校が留学生の学費を全額免除した場合、免除した学費と学習支援に要した費用をそれぞれ1/2支給する
		介護人材確保定着総合推進事業	外国人介護職員に関する専門相談員を福祉人材センターに配置。相談対応や施設巡回を行う
	障がい福祉課	障がい分野外国人定着応援事業	障がい福祉事業所で働く外国人材や、外国人材の受入れを行う事業所における日本人管理者・従事者を対象とした研修を実施
	地域医療課	外国人患者の受入体制整備事業	医療機関における外国人対応に関するワンストップ窓口の設置・運営
交流文化部	インバウンド交流課	中央日本総合観光機構負担金	中央日本総合観光機構事業への負担金
		関西観光本部負担金	関西観光素材集の作成と関西観光のポータルページ作成
		関西の観光団体との連携による「大阪・関西万博」外国人観光客誘客事業	関西の観光団体との共同P Rを実施
		関西国際空港広域観光案内推進協議会負担金	関西国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレットの作成
		中部国際空港観光案内実施協議会負担金	中部国際空港内の観光案内所の運営負担金
		北陸国際観光テーマ地区整備事業	国土交通省に指定された北陸国際観光テーマ地区により海外宣伝と外国人観光客受入体制の整備
		国際観光推進事業	海外旅行会社への営業活動、他県等と連携したプロモーション活動、デジタルプロモーション等
		海外旅行会社との取引拡大推進事業	インバウンドデスクの設置、中国・香港・台湾・タイ・米国における営業代行の設置、海外旅行会社へのセールス活動支援、首都圏および県内におけるランオベ商談会の開催等
		インバウンド受入環境整備事業	市町等のインバウンド受入環境整備に対する経費支援、インバウンドアドバイザーによる事業者個別訪問を通じた実地指導、食の多様性への対応に向けたセミナー開催等
		世界に向けた観光コンテンツ発信事業	インフルエンサー招聘、Web広告プロモーション、オンライン旅行サイトを活用したプロモーション、JR西日本グループと連携したインバウンド誘客、近隣府県からの周遊パスの販売等
		海外富裕層誘客促進事業	コンテンツ磨き上げ、富裕層向けガイド育成等の受入体制整備、海外旅行会社や全国DMCの視察招へい、海外商談会への参加、フランスでのPRイベント等のプロモーション・コネクション、販路形成
		海外渡航旅券発給事務費	旅券発給事務

1 県の国際化事業

IV 国際化事業

1-1 令和8年度 国際化事業計画(県)

部局	課 名	事 業 名	事 業 概 要 等
交 流 文 化 部	インバウンド交流課	海外技術研修員受入事業	南米から技術研修員（3名）を受入
		移住関係団体支援事業	海外移住団体への補助等
		国際交流連絡事務費	国際交流運営費、親善協会負担金、北方領土返還要求運動福井県民会議負担金等
		語学指導等外国青年招致事業	国際交流員2人（米、中）の配置等
		浙江省技術研修員受入促進事業	浙江省から技術研修員（1名）を受入
		福井県・浙江省青少年交流事業	浙江省の中学生等10名程を受入れ、福井県内の中学生とスポーツ等で交流
		海外ボランティア支援事業	青年海外協力隊等を通して、青年海外協力隊員等が活動に必要な物資を県民から募集し送付
		国際交流拠点施設管理運営事業	福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの運営等
		地域日本語教育の総合的な体制づくり事業	外国人住民が地域で安心して暮らし、働き、学ぶために、生活・就労・教育などの場面で役立つ日本語を学べる環境を整備
		外国人総合相談体制強化事業	在住外国人向け一元的相談窓口の運営、出張法律相談の開催
		多文化共生推進事業	ふくい多文化共生推進ネットワークの運営、多文化共生に取り組む団体への応援金、外国人コミュニティリーダーの認定等
		海外調査活動推進事業	政策の企画立案等のため海外調査を実施
		外国人地域おこし協力隊による地域の国際化推進事業	多文化共生の実現に向けて活躍する外国人コミュニティリーダーや地域のキーパーソン等を繋ぐため、多文化共生プロモーターとして「外国人地域おこし協力隊」を採用
産 業 労 働 部	成長産業立地課	ポートセールス促進事業	外資コンテナ貨物の増加に向けたポートセールスや港湾セミナーの開催
		海外クルーズ客船誘致拡大事業	運航責任者の招へいおよび海外クルーズ客船寄港時対応の実施
		北陸国際投資交流促進会議負担金	外資系企業の誘致・海外立地等の資本の相互交流を促進
	産業技術課	眼鏡産業産地活性化支援事業	世界規模の国際展示会への出展を支援
	労働政策課	外国人等対象技能検定試験実施	技能検定試験（外国人等対象・基礎級）を実施する職業能力開発協会に対する補助および合格証書交付 ※外国人対象の試験も含む技能検定試験全体に対する事業費
		ふくい高度外国人材等活躍応援事業	海外の人材育成機関等の協力のもと、福井県の専門クラスを設置し高度外国人材等を養成・受け入れる県内企業を支援
		外国人材受入体制整備支援事業	FUKUI外国人材受入サポートセンターを設置し、企業・外国人材の相談に対応するとともに、県外外国人留学生と企業のオンライン合同企業説明会を開催することなどにより、県内企業における外国人材の受入・定着を支援
		外国人労働者受入環境整備事業	外国人労働者の就業・生活環境整備等に係る企業への支援
	商業・市場開拓課	海外事務所運営事業	上海事務所、バンコク事務所の運営
		ふくいグローバルビジネスプラザ運営事業	県内企業の海外ビジネス相談窓口「ふくいグローバルビジネスプラザ」の運営
		貿易関係諸事業	日本貿易振興機構福井貿易情報センター等が行う貿易振興事業等への支援

1 県の国際化事業

IV 国際化事業

1-1 令和8年度 国際化事業計画(県)

部局	課 名	事 業 名	事 業 概 要 等
農 林 水 産 部	流通販売課	稼ぐふくいの食品輸出拡大事業	高い経済成長を背景に、消費市場の拡大が見込まれるアジアを中心に、世界全域を重点ターゲットとし、福井県産品フェアを通じた調査や、営業代行の配置、県内へのバイヤー招聘商談会により県産食品の輸出拡大を支援
	県産材活用課	県産材海外マーケット開拓支援事業	県産材の需要拡大を図るため、海外での展示会への出展や商談会の開催に対する支援
	園芸振興課	農業分野における外国人材受け入れ環境整備事業	農業者に対し外国人材受け入れに関する知識習得のための研修会等を開催するとともに、外国人材の就業環境や生活環境を整備するための初期費用を支援。
土木部	土木管理課	建設産業担い手育成事業	海外の送出機関等と連携し、現地育成カリキュラムにおいて福井県に特化した授業の実施や県内定着を図るため外国人材の技能検定の資格取得や運転免許取得にかかる費用を支援
教 育 庁	義務教育課	外国語指導助手配置事業	米国等から103人を招致し、県立高校および県内の公立中学校に配置
		中国語指導助手配置事業	中国から1人を招致し、県立足羽高校に配置
		外国人児童生徒等支援事業	日本語支援員（越前市：11名 鯖江市：3名 敦賀市：1名）の配置、多言語翻訳越前市53台）の整備を支援
	高校教育課	英語力向上事業	友好提携都市との交流（高校生10人を中国に派遣・高校生16人をドイツに派遣）
		グローバル人材育成事業	学校横断型サークル「ふくいグローバルサークル（FGC）」の参加希望者を各県立高校から募り、学校の垣根を越えた活動を企画し実施
警 察 本 部	警務課	パトカーへの外国語表記	パトカーの更新等に伴い、「POLICE」表示を設置
	会計課	警察施設への外国語表記	建替え予定の警察施設（2施設）の建物側面に『POLICE』を表記するとともに、看板に『POLICE』『KOBAN』を表記
	地域指導課	交番勤務員不在時の外国語アナウンスの設定	全交番（44施設）にて交番勤務員不在時は日本語のほか、英語又はポルトガル語で「警察官はパトロール中です。リモートでご用件をお伺い致します。そのままお待ちください。」旨の自動アナウンスを設定
	地域指導課 刑事企画課	110番通報等の三者通話教養の実施	指定通訳官、通信指令室員等による外国語の110番通報に対応する三者通話教養を実施
	刑事企画課	指定通訳官に対するブラッシュアップ教養の実施	県警察の委嘱通訳人に委託し、指定通訳官（中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語、アラビア語、タイ語）に対して、定期的に語学教養を実施
	交通企画課	外国人運転者に対する交通安全教育	リーフレット（英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語）を活用した安全教育の推進、外国人交通安全教育指導員の配置（越前署1名）
	交通規制課	規制標識「一時停止」に英語併記様式の追加	道路標識の整備に伴い、「一時停止」の規制標識について英語を併記した様式（従来の様式の「止まれ」という日本語の下に「STOP」という英字を併記する。）を用いる。

1-2 令和7年度 国際化事業実績（県）

部局	課 名	事 業 名	事 業 概 要 等
総務部	広報広聴課	情報発信に特化した国際交流員の配置	SNS・動画を活用した外国語での情報発信等を行う国際交流員1人の配置
未来創造部	東京事務所	首都圏在日外国人をターゲットとした誘客促進事業	大使館訪問や在住外国人コミュニティへのアプローチによる首都圏在住外国人の誘客促進
		県産商品を活用した海外誘客促進事業	シンガポールにおいての福井フェアの開催、福井県観光情報の発信、旅行商品の販売
	交通まちづくり課	路線バス事業における外国人確保事業	路線バス事業における外国人採用に向けた検討会開催および外国人運転士受入れに向けた専門家による伴走支援
エネルギー環境部	自然環境課	年縞博物館魅力向上事業	外国人観光客のための年縞シアター多言語化
健康福祉部	長寿福祉課	外国人介護人材育成支援事業	外国人介護人材の確保を促進するため、海外の教育機関と連携し、現地で人材を育成（日本語・介護技術）した上で、技能実習制度を活用して福井に送りだすスキームの確立と充実 19人/年受入
		外国人介護福祉士確保促進事業	介護福祉士養成校が留学生の学費を全額免除した場合、免除した学費と学習支援に要した費用をそれぞれ1/2支給する
		介護人材確保定着総合推進事業	外国人介護職員に関する専門相談員を福祉人材センターに配置。相談対応や施設巡回を行う
	障がい福祉課	障がい分野外国人定着応援事業	障がい福祉事業所で働く外国人材や、外国人材の受入れを行う事業所における日本人管理者・従事者を対象とした研修を実施
	地域医療課	外国人患者の受入体制整備事業	医療機関における外国人対応に関するワンストップ窓口の設置・運営
		外国人看護師候補者就業支援事業	外国人看護師候補者の日本語能力の向上、外国人看護師候補者の受入施設における研修体制の充実
交流文化部	インバウンド交流課	中央日本総合観光機構負担金	中央日本総合観光機構事業への負担金
		関西観光本部負担金	関西観光素材集の作成と関西観光のポータルページ作成
		関西の観光団体との連携による「大阪・関西万博」外国人観光客誘客事業	関西の観光団体との共同PRを実施
		関西国際空港広域観光案内推進協議会負担金	関西国際空港内の観光案内所の運営負担金、外国語パンフレットの作成
		中部国際空港観光案内実施協議会負担金	中部国際空港内の観光案内所の運営負担金
		北陸国際観光テーマ地区整備事業	国土交通省に指定された北陸国際観光テーマ地区により海外宣伝と外国人観光客受入体制の整備
		国際観光推進事業	海外旅行会社やメディア等への営業、貸切バスツアーへの助成等
		海外旅行会社との取引拡大推進事業	インバウンドデスクの設置、中国・香港やタイ、米国における営業代行の設置等
		インバウンド受入環境整備事業	市町等のインバウンド受入環境整備に対する経費支援、インバウンドアドバイザーによる事業者個別訪問を通じた実地指導
		世界に向けた観光コンテンツ発信事業	電子カタログ制作、インフルエンサー招聘、オンライン旅行サイトを活用したプロモーション、JR西日本グループと連携した万博からのインバウンド誘客、旅中でのプロモーション等

1-2 令和7年度 国際化事業実績（県）

部局	課 名	事 業 名	事 業 概 要 等
交 流 文 化 部	インバウンド交流課	海外渡航旅券発給事務費	旅券発給事務
		海外技術研修員受入事業	南米から技術研修員（3名）を受入
		移住関係団体支援事業	ブラジル福井県文化協会への補助を実施
		ブラジル福井村等との若者交流事業	万博国際交流プログラムとして、ブラジル福井村の太鼓部による万博での演奏や県内で大学生との交流等を実施
		国際交流連絡事務費	国際交流運営費、親善協会負担金、北方領土返還要求運動福井県民会議負担金等
		語学指導等外国青年招致事業	国際交流員2人（米、中）の配置等
		浙江省技術研修員受入促進事業	浙江省から技術研修員を受入（R7:0人）
		福井県・浙江省青少年交流事業	県内中学生10名を浙江省に派遣。現地の中学生と文化体験交流を実施。
		海外ボランティア支援事業	青年海外協力隊等を通して、青年海外協力隊員等が活動に必要な物資を県民から募集し送付
		国際交流拠点施設管理運営事業	福井県国際交流会館および国際交流嶺南センターの運営等
		外国人も暮らしやすい環境づくり事業	日本語指導者の養成、災害時外国人支援の研修実施、外国人コミュニティリーダーの養成、国際交流協会ホームページの多言語運営、「やさしい日本語」普及に向けた研修
		外国人総合相談体制強化事業	在住外国人向け一元的相談窓口の運営、出張法律相談の開催
		多文化共生推進事業	ふくい多文化共生推進ネットワークの運営、多文化共生に取り組む団体への応援金
		海外調査活動推進事業	政策の企画立案等のため海外調査を実施
		外国人地域おこし協力隊による地域の国際化推進事業	多文化共生の実現に向けて活躍する外国人コミュニティリーダーや地域のキーパーソン等を繋ぐため、多文化共生プロモーターとして「外国人地域おこし協力隊」を採用
		グローバル人材育成に向けた留学促進支援事業	英語圏の大学等に留学する学生への報奨金
産 業 労 働 部	成長産業立地課	ポートセールス促進事業	外貿コンテナ貨物の増加に向けたポートセールスや港湾セミナーの開催
		海外クルーズ客船誘致拡大事業	運航責任者の招へいおよび海外クルーズ客船寄港時対応の実施
		北陸国際投資交流促進会議負担金	外資系企業の誘致・海外立地等の資本の相互交流を促進
	産業技術課	眼鏡産業国内外販路拡大支援事業	世界規模の国際展示会への出展を支援
産 業 労 働 部	労働政策課	外国人等対象技能検定試験実施	技能検定試験（外国人等対象・基礎級）を実施する職業能力開発協会に対する補助および合格証書交付 ※外国人対象の試験も含む技能検定試験全体に対する事業費
		ふくい高度外国人材等活躍応援事業	海外の人材育成機関等の協力のもと、福井県の専門クラスを設置し高度外国人材等を養成・受け入れる県内企業を支援
		外国人材受入体制整備支援事業	FUKUI外国人材受入サポートセンターを設置し、企業・外国人材の相談に対応するとともに、県外外国人留学生と企業のオンライン合同企業説明会を開催することなどにより、県内企業における外国人材の受入・定着を支援
		外国人労働者受入環境整備事業	外国人労働者の就業・生活環境整備等に係る企業への支援
		ふくい雇用創出・定着支援事業	外国人材定着に関する企業へのサポートを集中的に実施

1-2 令和7年度 国際化事業実績（県）

部局	課 名	事 業 名	事 業 概 要 等
産業労働部	商業・市場開拓課	海外事務所運営事業	上海事務所、バンコク事務所の運営
		ふくいグローバルビジネスプラザ運営事業	県内企業の海外ビジネス相談窓口「ふくいグローバルビジネスプラザ」の運営
		海外販路開拓事業	在日フランス商工会議所との連携による欧州企業との商談・マッチング、海外展開支援施策の在り方検討
		海外展示会出展支援事業	県内企業の海外展示会や商談会等への出展支援をととして、商談機会を提供し、海外販路開拓を支援
		中国経済交流促進支援事業	中国等との経済交流に関する啓蒙事業等への支援
		貿易関係諸事業	日本貿易振興機構福井貿易情報センター等が行う貿易振興事業等への支援
農林水産部	流通販売課	稼ぐふくいの食品輸出拡大事業	高い経済成長を背景に、消費市場の拡大が見込まれるアジアを中心に、世界全域を重点ターゲットとし、福井県産品フェアを通じた調査や、営業代行の配置、県内へのバイヤー招聘商談会により県産食品の輸出拡大を支援
	県産材活用課	県産材海外マーケット開拓支援事業	県産材の需要拡大を図るため、海外での展示会への出展や商談会の開催に対する支援
	園芸振興課	農業分野における外国人材受け入れ環境整備事業	農業者に対し外国人材受け入れに関する知識習得のための研修会等を開催するとともに、外国人材の就業環境や生活環境を整備するための初期費用を支援。また、インドネシア農業省との覚書締結や交流により連携強化を図る。
土木部	土木管理課	建設産業担い手育成事業	海外の送出機関等と連携し、現地育成カリキュラムにおいて福井県に特化した授業の実施や事業者に対して外国人材受入れに関するセミナーの開催
教育庁	義務教育課	外国語指導助手配置事業	米国等から104人を招致し、県立高校および県内の公立中学校に配置
		中国語指導助手配置事業	中国から1人を招致し、県立足羽高校に配置
		外国人児童生徒等支援事業	日本語支援員（越前市：9名 鯖江市：3名）の配置、多言語翻訳越前市43台）の整備を支援
	高校教育課	英語力向上事業	友好提携都市との交流（ドイツからの高校生を受け入れ）
警察本部	警務課	パトカーへの外国語表記	パトカーの更新等に伴い、「POLICE」表示を設置
		指定通訳官に対するブラッシュアップ教養の実施	県警察の委嘱通訳人に委託し、指定通訳官（英語、韓国語、ロシア語、ポルトガル語、タガログ語、アラビア語、スペイン語、タイ語）に対して、定期的に語学教養を実施
	会計課	警察施設への外国語表記	建替えに伴い警察施設（2施設）の建物側面に『POLICE』を表記するとともに、看板に『POLICE BOX』を表記
	交通規制課	規制標識「一時停止」に英語併記様式の追加	道路標識の整備に伴い、「一時停止」の規制標識について英語を併記した様式（従来の様式の「止まれ」という日本字の下に「STOP」という英字を併記する。）を用いる。
	地域指導課	交番勤務員不在時の外国語アナウンスの設定	全交番（44施設）にて交番勤務員不在時は日本語のほか、英語又はポルトガル語で「警察官はパトロール中です。リモートでご用件をお伺い致します。そのままお待ちください。」旨の自動アナウンスを設定
	越前警察署	越前セーフティマネージャー	ブラジル国籍者への交通安全教育機会を創出するため、福井村田製作所(株)で稼働する教育係のブラジル人を「越前セーフティマネージャー」として任命し、対面での交通安全教育、SNS動画による啓発、理解度テストの実施等を展開した。

2 県内市町の国際化事業

IV 国際化事業

2-1 令和8年度 国際化事業計画(市町)

市町名	事業名	事業概要等
福井市	国際化推進事業	ジュニア大使事業：スロベニア共和国クラン市へ派遣（3月）、米国フラトン市から受入れ（6月） 姉妹友好都市等交流事業：韓国水原市への派遣（10月）、米国ニューブランズウィック市への派遣（9月） 福井市国際文化交流大使活用事業：姉妹都市の米国フラトン市（～7月）/ニューブランズウィック市（8月～）、スロベニアから、福井市国際文化交流大使として2名採用し、保育園・幼稚園・認定こども園や地域行事における国際理解活動、ソーシャルネットワーキングサービスを利用した福井の情報発信等を実施（通年）
	国際化市民活動促進事業	ふくい市民国際交流協会および各国際関係協会を支援（通年）
	多文化共生事業	庁内窓口等の通訳や通知等の翻訳を行う行政通訳員の配置（通年）、庁内多文化共生推進研修会の開催（年1回）、市民対象多文化共生啓発事業「多文化祭（グローバルフェスタ）」の実施（6月）、多文化共生推進懇話会の開催（年1回）
	インバウンド推進事業	フランスにおける観光情報発信事業、出向宣伝・現地での情報発信によるインバウンド誘客活動、食の多様性対応セミナー開催事業、インバウンド受入環境整備補助事業
	外国人目線でのインバウンドプロモーション事業	「“地方×インバウンド”地域活性化協定」の締結関係にある「japan-guide.com」を活用した情報発信
	英語活動推進事業	小学校専属ALT16名が、小学校を訪問し、英語・外国語活動の授業を支援
	外国人・帰国児童生徒日本語指導事業	ふくい市民国際交流協会の日本語指導ボランティア・通訳ボランティアが学校を訪問し、福井市小中学校へ編入学した外国人児童生徒や帰国児童生徒に対して、個々の児童生徒に即した日本語指導を実施するほか、外国人の保護者等に対する護者懇談会等での通訳を実施
	中小企業団体支援事業（販路開拓補助金）	中小企業団体等が行う、県外もしくは国外において開催される展示会への出展事業、または県外もしくは国外における独自展示会の開催事業に対し事業費の一部を補助
	農林水産物特産品販路開拓事業	沖縄で開催される国際食品商談会「沖縄大交易会」への出展支援（推薦）
敦賀市	国際交流促進事業	韓国東海市交流事業、人道の港敦賀事業関係者受入事業等の実施
	ポーランド共和国の3自治体との交流事業	歴史的つながりのあるポーランドの3自治体との若い世代を中心とした交流事業（オンライン交流等）
小浜市	小浜市国際交流協会等支援事業	
	小浜市国際交流協会 セタのつどい	セタをテーマにした市民と在住外国人の交流会（6月28日）
	若狭日本語の会 日本語講座	在住外国人への日本語指導、指導者と学習者との交流会（通年）
	日本語ボランティア養成講座	福井県・（公財）福井県国際交流協会との共催で開催予定
	姉妹・友好都市交流事業	
	青少年交流 学生受入れ事業	中国陝西省西安市から訪問する短期留学生と高校等で交流
	青少年交流 高校生派遣事業	中国陝西省西安市へ短期留学生を派遣

2 県内市町の国際化事業

IV 国際化事業

2-1 令和8年度 国際化事業計画(市町)

市町名	事業名	事業概要等
大野市	国際交流団体補助	民間国際交流団体への運営費補助
	国際交流事業	民間団体の交流を目的に外国への訪問および受入に係る経費補助
	外国人研修生受け入れ事業補助	外国人受入団体が行う非実務研修事業にかかる経費の一部を補助
	インバウンド誘客促進事業	インバウンド受入環境整備のため多言語音声翻訳システムを各観光施設に導入
	国際理解教育推進員配置事業	児童の国際感覚の基礎を育てるため国際理解教育推進員3名を配置し、小学校を順次訪問
	外国人子女等への支援員の派遣	日本語指導が必要な外国人子女等が在籍する学校に支援員を配置
勝山市	国際交流員設置	国際理解・多文化共生社会推進のため、国際交流員3名を配置
	外国語教室	国際交流員による外国語教室（英語週2回）
	保育園・こども園・小学校の訪問	幼い頃から外国語や異文化に親しむことを目的に、国際交流員が学校や園の訪問を行う
	CIRによる国際交流講座・イベント	国際交流員による国際交流イベント
	日本語学習広場	市内在住の外国人を対象に、日本語の学習・生活支援（情報提供等）・相互の交流を目的に月2回実施
	Katsuyama Gloval Camp	市内小学6年生を対象に、CIRを中心としたスタッフと一緒に過ごし、外国人や外国語、外国文化などに触れる体験プログラム
	多文化共生料理教室	多文化共生をテーマにした料理教室を開催
	放課後英会話塾	月に1回、放課後に児童ホールでCIRを指導者として、実践的なコミュニケーションを学ぶ英会話塾を開講
	やさしい日本語講座の開催	外国人が分かりやすい日本語「やさしい日本語」の普及を目的とした講座の開催
	勝山高等学校海外研修旅行費補助金	県立勝山高等学校が実施する海外研修旅行に要する経費の一部を補助
	外国人材介護人材確保奨励金	市外からの転入を伴う外国人介護職員を雇用した法人に奨励金を交付し、外国人材の雇用等を支援する。
	多言語対応情報発信ツール「マチイロ」を活用した広報配信	市が発行する「広報かつやま」や観光パンフレット等の印刷物について、13言語に対応したアプリ「マチイロ」を活用したデジタル配信を行う。
鯖江市	鯖江市国際交流協会運営補助事業	鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助
	鯖江市日本中国友好協会補助事業	鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助
	F Mラジオによる多言語情報発信事業	コミュニティFMを活用し、外国籍の市民向けに市ホームページの紹介などを中国語、ポルトガル語、ベトナム語で放送
	多言語対応ユニバーサル情報発信ツール「MC Catalog+」導入事業	多言語対応ユニバーサル情報発信ツールを導入し、多言語化（10か国語）対応した音声読み上げやポップアップ機能などを備えたアプリ「カタポケ」で見ることができるよう情報を発信することで、外国人に優しい情報発信を実施
	多文化共生事業（多言語ガイド、生活支援）	在住外国人生活支援通訳者等派遣の実施、および外国人向け災害ピクトグラム作成

2 県内市町の国際化事業

IV 国際化事業

2-1 令和8年度 国際化事業計画(市町)

市町名	事業名	事業概要等
あわら市	多文化共生事業	外国人市民向け生活ガイドブックの配布および周知
	多文化共生事業	市民団体「あわら国際交流友の会」と連携市内における多文化共生のまちづくりに向けた様々なイベント等を行う。
	あわら市日本中国友好親善少年使節団派遣事業	あわら市中学生を中国・紹興市へ派遣
	あわら市中学生国際交流派遣事業	あわら市中学生をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣
	金津高等学校日本中国友好親善姉妹校訪問事業	金津高等学校生を中国・紹興市へ派遣
	金津高等学校日本米国友好親善姉妹校訪問事業	金津高等学校生をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣
越前市	越前市国際交流協会補助金	越前市国際交流協会の運営および国際交流・多文化共生事業に対し補助
	越前市広報外国語版の作成	越前市広報をポルトガル語、中国語、ベトナム語及びやさしい日本語に翻訳し発行
	外国人生活支援事業	在住外国人の生活全般を支援するために、翻訳や通訳業務を行う。
	多文化に親しむ出前講座	ブラジルやベトナムなど外国の文化を学ぶ出前講座を実施する。
	多言語対応ユニバーサル情報発信ツール「MC Catalog+」導入事業	多言語対応ユニバーサル情報発信ツールを導入し、多言語化（10か国語）対応した音声読み上げやポップアップ機能などを備えたアプリ「カタポケ」で見ることができるよう情報を発信することで、外国人に優しい情報発信を実施
	One World Sports Day～みんなでもだちになろう！国際交流運動会～（仮称）の実施	市内外国人雇用企業、市民団体、外国人コミュニティ有志等と実行委員会を作り、国籍、文化、年齢等を超えて誰もが参加しやすく、楽しめる交流イベントを実施する。 実施日：令和8年11月15日（日）
坂井市	国際交流英国派遣事業	交流先の英国ウェールズカーディフ市へ中高生を派遣し、ホームステイや授業参加等を通して団員同士や英国生徒との交流を深め、実生活での英語や異文化に触れる貴重な体験を積むことにより、国際的な視野を持つことのできる市民を育成する。
	国際交流英国青少年招聘事業	英国派遣事業で訪問しているカーディフ市内の交流校から生徒および引率者を招聘し、ホームステイ、学校訪問、交流会等を通して日本文化を紹介するとともに、相互の生徒の国際的な視野を広める。
	国際交流推進事業	中学生以上の市民を対象とした異文化理解やインバウンドを意識した講座を開催し、国際交流への理解促進を図る。また中学生を対象とした国際交流イベントにてALTとの活動を通して英語力の向上と国際交流への関心を高める。
	多文化共生推進事業	国際交流や多文化共生に関する活動を展開している坂井市国際交流協会および坂井市日中友好協会へ、事業および運営に係る経費に対し補助し活動を支援する。
永平寺町	日独スポーツ少年団交流事業	ドイツのスポーツ少年団（スキー競技）10名の受け入れ。（観光および交流、ホームステイなど）
池田町	英語に親しむ事業	認定こども園・小学校を対象にした外国人講師による英語学習事業
南越前町	台南市白河国民中学校とのオンライン交流	南越前中学校と白河国民中学校とでオンラインによる交流を行う
	南越前中学校中国語語学研修	中国語の教師を派遣して児童を対象に語学研修を行う

2 県内市町の国際化事業

IV 国際化事業

2-1 令和8年度 国際化事業計画(市町)

市町名	事業名	事業概要等
越前町	マレーシア交流事業	マレーシア受入環境整備勉強会×4回、マレーシア中高等学校受入事業×3回、マレーシア教育省職員招聘事業 マレーシア政府機関来町×2回、マレーシア政府機関イベント参加×2回
	越前町国際交流協会補助事業	越前町国際交流協会の運営および各種事業への補助 ※越前町国際交流協会は助成金を受け、下記の事業を実施する。以降の予算額は助成金の内訳となる。
	会議事業	越前町国際交流協会総会（国際理解講演会も含む）及び理事会
	事務費	越前町国際交流協会の運営管理
	文化交流事業	国際交流イベント、異文化理解講座、越前町を楽しむ旅、「交流の森」関連事業
	生活支援事業	日本語サロン（10回×2期）、外国人高度人材移住定住支援事業×1回、留学生向けオンライン生活講座×3回
	語学講座開設事業	英語講座（入門・初級・中級それぞれ10回×2期）、こども英語講座×8回
	国際交流事業	マレーシア交流事業、マレーシア派遣事業
	広報事業	EIA新聞発行、ホームページ運営管理
	その他協力事業	米国受入事業（大学生）、福井大学国際地域学部協力
美浜町	小学校英語活動推進事業	英語教育の充実を図るため、各小学校にALTを派遣し国際理解を図る。町内においてALTを2名配置。 期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日
	外国人英語指導助手派遣業務	外国人との交流を図るため、各保育園にALTを派遣し、交流を図る。 期間 令和8年6月1日～令和9年3月31日
	ホームステイ事業	姉妹都市提携を結んでいる美浜町と新北市石門区の中学生在が相互ホームステイで交流を深める事業。 訪問事業：令和8年7月28日～令和8年8月3日 受入事業：令和9年1月頃
高浜町	高浜町国際交流事業補助金	高浜国際交流協会への補助金
	小学校英語教育専門ALTの配置	町内小学校での授業における英語教育専門のALTを配置
	海外留学事業	町内在住・出身の中学3年生から高校生及び18歳までの生徒等を対象にフィリピンの語学学校を利用した海外留学
おおい町	英語力向上事業	外国語教育の充実と国際理解を深めるため、外国語指導助手を2名配置
	中学生海外派遣事業	ニュージーランドへ町内中学生を派遣
	おおい町国際交流協会事業	おおい町国際交流協会実施事業に対する補助 【おおい町国際交流協会の事業内容】 町内在住外国人と住民の交流、日本語教室、英会話教室、町民に対する国際理解の啓発活動、ドイツ・ノイマルクト青年団派遣等
若狭町	2027年オーストラリア派遣研修事業	オーストラリア ニューサウスウェールズ州へ8日間の派遣研修を実施。対象は町内在住または出身の中学3年生から高校3年生

2-2 令和7年度 国際化事業実績(市町)

市町名	事業名	事業概要等
福井市	国際化推進事業	ジュニア大使事業：米国ニューブランズウィック市へ派遣（3月）、韓国水原市から受入れ（5月） 姉妹友好都市等交流事業：米国フラトン市への派遣（11月）、韓国水原市からの受入れ（4月） 福井市国際文化交流大使活用事業：姉妹都市の米国フラトン市、スロベニアから、福井市国際文化交流大使として2名採用し、保育園・幼稚園・認定こども園や地域行事における国際理解活動、ソーシャルネットワークワーキングサービスを利用した福井の情報発信等を実施（通年）
	国際化市民活動促進事業	ふくい市民国際交流協会および各国際関係協会を支援（通年）
	多文化共生事業	庁内窓口等の通訳や通知等の翻訳を行う行政通訳員の配置（通年）、庁内多文化共生推進研修会の開催（年1回）、市民対象多文化共生啓発事業「多文化祭（グローバルフェスタ）」の実施（6月）、多文化共生推進懇話会の開催（年1回）
	インバウンド推進事業	フランス・パリにおける観光情報発信事業、インバウンド受入環境整備補助事業
	出向宣伝・現地での情報発信によるインバウンド誘客活動	台湾からの観光誘客を推進するため、出向宣伝等にも参加する。
	外国人目線でのインバウンドプロモーション事業	外国人が旅の参考としている訪日観光情報サイトを活用し、外国人の目線・感覚に沿った情報発信を行う
	中学校英語合同学習事業	中学3年生を対象とし、外国語指導助手や姉妹友好都市からの夏季交流学生と様々な活動を通して英語を実際の場で使う機会を提供
	英語活動推進事業	小学校専属ALT16名が、小学校を訪問し、英語・外国語活動の授業を支援
	外国人・帰国児童生徒日本語指導事業	ふくい市民国際交流協会の日本語指導ボランティア・通訳ボランティアが学校を訪問し、福井市小中学校へ編入学した外国人児童生徒や帰国児童生徒に対して、個々の児童生徒に即した日本語指導を実施するほか、外国人の保護者等に対する護者懇談会等での通訳を実施
	中小企業団体支援事業（販路開拓補助金）	中小企業団体等が行う、県外もしくは国外において開催される展示会への出展事業、または県外もしくは国外における独自展示会の開催事業に対し事業費の一部を補助
	農林水産物特産品販路開拓事業	沖縄で開催される国際食品商談会「沖縄大交易会」へのPRブースへの出展
	ホストタウン事業	東京2020オリパラ大会を契機としたスロベニア共和国との交流を発展させ、教育・スポーツ・文化・経済分野での更なる交流の推進を図るため、学校間交流、写真展の相互開催などを実施 スロベニア共和国クラン市と姉妹都市協定を締結（令和7年9月23日）
敦賀市	国際交流促進事業	韓国東海市交流事業、中国台州市交流事業、人道の港敦賀事業関係者受入事業等の実施
小浜市	小浜市国際交流協会等支援事業	
	国際交流協会 七夕のつどい	七夕をテーマにした市民と在住外国人の交流会
	若狭日本語の会 日本語講座	在住外国人への日本語指導、指導者と学習者との交流会（通年）
	日本度ボランティア養成講座	福井県・（公財）福井県国際交流協会との共催で開催
	姉妹・友好都市交流事業	
	慶州相互交流	両市使節団の相互訪問

2-2 令和7年度 国際化事業実績(市町)

市町名	事業名	事業概要等
大野市	国際交流団体補助	民間国際交流団体への運営費補助
	外国人研修生受け入れ事業補助	外国人受入団体が行う非実務研修事業にかかる経費の一部を補助
	国際理解教育推進員配置事業	児童の国際感覚の基礎を育てるため国際理解教育推進員3名を配置し、小学校を順次訪問
	外国人子女等への支援員の派遣	日本語指導が必要な外国人子女等が在籍する学校に支援員を配置
勝山市	国際交流員設置	国際理解・多文化共生社会推進のため、国際交流員2名を配置
	外国語教室	国際交流員による外国語教室（英語週2回）
	幼稚園・保育園・こども園・小学校・児童センターの訪問	幼い頃から外国語や異文化に親しむことを目的に、国際交流員が学校や園の訪問を行う
	日本語学習広場	市内在住の外国人を対象に、日本語の学習・生活支援（情報提供等）・相互の交流を目的に月2回実施
	CIRによる国際交流講座・イベント	市民総合大学多文化共生コースで講座を開催（メキシコ料理、スコーン作り、グリーティングカード作り）
	Katsuyama English Camp	市内小学5・6年生を対象に、CIRを中心としたスタッフと一緒に過ごし、外国人や外国語、外国文化などに触れる体験プログラム
	多文化共生料理教室	日本人を対象としたハラル料理教室、外国人を対象とした和食料理教室
	やさしい日本語講座の開催	外国人が分かりやすい日本語「やさしい日本語」の普及を目的とした講座の開催
	外国人材介護人材確保奨励金	市外からの転入を伴う外国人介護職員を雇用した法人に奨励金を交付し、外国人材の雇用等を支援する
鯖江市	鯖江市国際交流協会運営補助事業	鯖江市国際交流協会の活動を支援するため事務費相当分を補助
	鯖江市日中友好協会補助事業	鯖江市日中友好協会の活動を支援するための補助
	産地リーダー企業販路開拓支援事業	「メディカル」や「ウェアラブル端末」等の成長分野で、かつ地域への波及効果が見込まれる事業に取り組む市内に本社を有する企業で、国内外で開催される国際見本市等への出展にかかる経費の一部を補助
鯖江市	F Mラジオによる多言語情報発信事業	コミュニティFMを活用し、外国籍の市民向けに市ホームページの紹介などを中国語、ポルトガル語、ベトナム語で放送
	多言語対応ユニバーサル情報発信ツール「MC Catalog+」導入事業	多言語対応ユニバーサル情報配信ツールを導入し、多言語化（10か国語）対応し音声読み上げやポップアップ機能などを備えたアプリ「カタボケ」で見ることができるよう情報を発信することで、外国人に優しい情報発信を実施
	多文化共生事業（多言語ガイド、生活支援）	市民国際交流員（外国人市民）派遣および在住外国人生活支援通訳者等派遣、外国人の防災対策事業を実施

2-2 令和7年度 国際化事業実績(市町)

市町名	事業名	事業概要等
あわら市	多文化共生事業	外国人市民向け生活ガイドブックの配布および周知
	//	市民団体「あわら国際交流友の会」と連携市内における多文化共生のまちづくりに向けた様々なイベント等を行う。
	市日本中国友好協会活動特別事業	友好都市締結40周年記念事業における紹興市友好訪問団の受入を行う。(令和5年度延期分) 「中国紹興第5回国際友好都市大会」に参加。
	金津高等学校日本中国友好親善使節団派遣事業	金津高等学校を紹興市へ派遣
	金津高等学校国際交流派遣事業	金津高等学校をアメリカ・オレゴン州ユージン市へ派遣
越前市	越前市国際交流協会補助金	越前市国際交流協会の運営および国際交流・多文化共生事業に対し補助金を交付した R7実績 7,292千円
	越前市広報外国語版の作成	越前市広報をポルトガル語、中国語、ベトナム語及びやさしい日本語に翻訳、発行し配布した 市内28町内、3小学校、2中学校、20事業所、庁内関係課などに月約1,240部配布 内訳：ポルトガル語900部、ベトナム語200部、中国語60部、やさしい日本語80部
	外国人生活支援事業	在住外国人の生活全般を支援するために、翻訳や通訳業務0を行った R7実績 文書翻訳 庁内38回、町内52回 通訳派遣 0回
	多文化に親しむ出前講座	ポルトガル語やブラジルの文化を学ぶ出前講座を実施した R7実績 2回
	多言語対応ユニバーサル情報発信ツール 「MC Catalog+」導入事業	多言語対応ユニバーサル情報配信ツールを導入し、多言語化(10か国語)対応した音声読み上げやポップアップ機能などを備えたアプリ「カタポケ」で見ることができるよう情報を発信することで、外国人に優しい情報発信を実施した
	One World Sports Day～みんなでともだちになろう！国際交流運動会～の実施	市内外国人雇用企業、市民団体、外国人コミュニティ有志等と実行委員会を作り、国籍、文化、年齢等を超えて誰もが参加しやすく、楽しめる交流イベントを実施した。 実施日：令和7年11月16日(日) 会場：越前市アイシンスポーツアリーナ メインアリーナ 参加者：100名(日本人48名、外国人52名)
坂井市	国際交流英国派遣事業	交流先の英国ウェールズカーディフ市へ中高生を派遣し、ホームステイや授業参加等を通して団員同士や英国生徒との交流を深め、実生活での英語や異文化に触れる貴重な体験を積むことにより、国際的な視野を持つことのできる市民を育成する。
	国際交流英国青少年招聘事業	英国派遣事業で訪問しているカーディフ市内の交流校から生徒および引率者を招聘し、ホームステイ、学校訪問、交流会等を通して日本文化を紹介するとともに、相互の生徒の国際的な視野を広める。
	国際交流推進事業	中学生以上の市民を対象とした異文化理解やインバウンドを意識した講座を開催し、国際交流への理解促進を図る。また中学生を対象とした国際交流イベントにてALTとの活動を通して英語力の向上と国際交流への関心を高める。
	多文化共生推進事業	国際交流や多文化共生に関する活動を展開している坂井市国際交流協会および坂井市日中友好協会へ、事業および運営に係る経費に対し補助し活動を支援する。

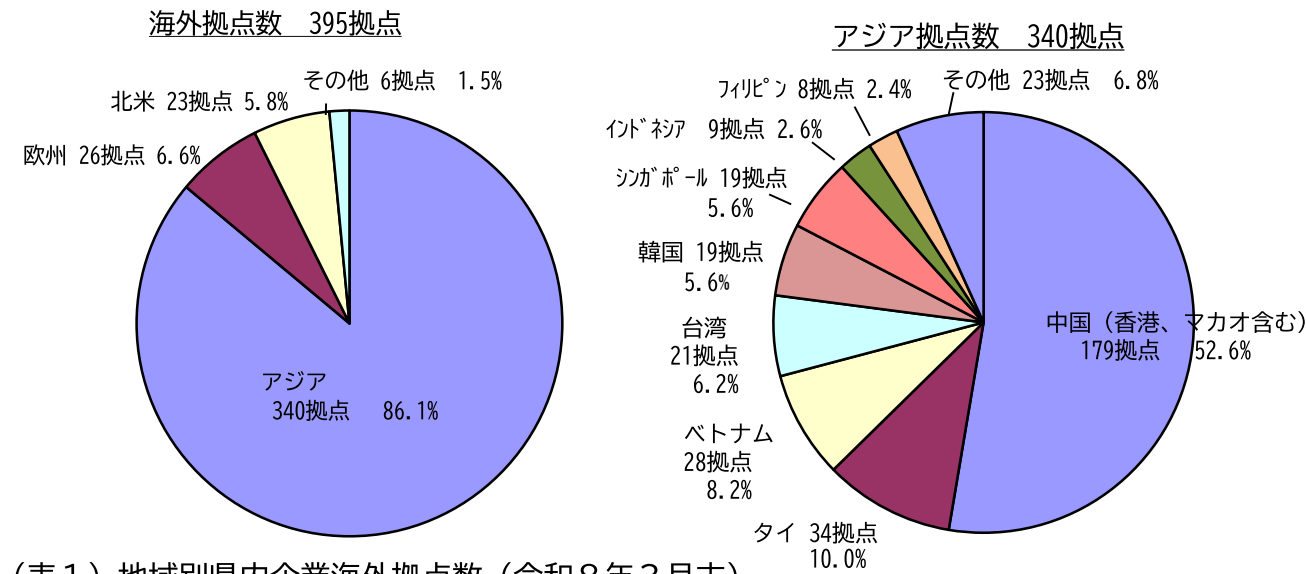
2-2 令和7年度 国際化事業実績(市町)

市町名	事業名	事業概要等
永平寺町	永平寺町日中友好協会事業補助金	永平寺町日中友好協会への補助金（予算計上のみ、補助実績なし）
池田町	英語に親しむ事業	認定こども園・小学校を対象にした外国人講師による英語学習事業
越前町	マレーシア交流事業	マレーシアSBP学校生徒招聘事業、マレーシアSBP管理局事務局長招聘事業、マレーシア政府機関来町、マレーシア政府機関イベント参加×2回
	越前町国際交流協会補助	越前町国際交流協会の運営および各種事業への補助 ※越前町国際交流協会は助成金を受け、下記の事業を実施する。以降の予算額は助成金の内訳となる。
	会議	20周年記念総会、20周年記念同窓会、理事会
	事務費	越前町国際交流協会の運営管理
	文化交流事業	国際交流イベント、異文化理解講座×1回、越前町を楽しむ旅×1回、交流会、交流の森草刈
	生活支援事業	日本語サロン（10回×2期）、外国人高度人材移住定住支援×2回、留学生向けオンライン生活講座×3回
	語学講座開設事業	英語講座（入門・初級・中級講座それぞれ10回×2期）、こども英語講座×3回
	国際交流事業	マレーシア交流事業、マレーシア視察事業、米国招聘事業（大学生）、米国招聘事業（中高生）、米国派遣事業（中高生）
	広報事業	EIA新聞発行
	その他協力事業	米国受入事業（大学生）、福井大学国際地域学部協力
美浜町	小学校英語活動推進事業	英語教育の充実を図るため、各小学校にALTを派遣し国際理解を図る。町内においてALTを2名配置。 期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日
	わくわくキッズプログラム事業	外国人との交流を図るため、各保育園にALTを派遣し、交流を図る。 期間 令和7年6月2日～令和8年3月31日
高浜町	高浜町国際交流事業補助金	高浜国際交流協会への補助金
	小学校英語教育専門ALTの配置	町内小学校での授業における英語教育専門のALTを配置
	海外留学事業	町内在住・出身の高校生及び18歳までを対象として、現地の語学学校を利用した海外留学（約1週間：フィリピン共和国セブ島）を実施（募集人数14名、参加者14名、1名あたりの自己負担額：100,000円）
おおい町	英語力向上事業	外国語教育の充実と国際理解を深めるため、外国語指導助手を2名配置
	中学生海外派遣事業	ニュージーランドへ町内中学生を派遣
	おおい町国際交流協会事業	おおい町国際交流協会実施事業に対する補助 【おおい町国際交流協会の事業内容】 町内在住外国人と住民の交流、日本語教室、英会話教室、町民に対する国際理解の啓発活動、ドイツ・ノイマルクト青年団受入事業等
若狭町	外国人観光客誘致推進事業補助金	海外からの教育旅行誘致促進のため、町内の宿泊施設に1泊以上、観光地・施設を1か所以上観光する旅行を企画し送客する海外の旅行業者に対し送客人数に応じて助成、助成金 1,000円/人
	オーストラリア交流35周年記念事業	旧上中町時代から交流を続け今年で35周年を迎えたため、毎年研修生を受入れ等でお世話になっているオーストラリアのホストファミリーやハイスクールの学生等の訪問団の受入れを行う
	2026年オーストラリア派遣研修事業	オーストラリア ニューサウスウェールズ州へ8日間の派遣研修を実施。町内の中学3年生11名と高校2年生1名、成年リーダー（町内在住または出身）6名の18名を派遣した

V 経済の動き

5 県内企業海外進出状況

(図1) 地域別県内企業の海外拠点数 (令和8年3月末)



(表1) 地域別県内企業海外拠点数 (令和8年3月末)

地 域	国名	計
北米	23 拠点	アメリカ 21 カナダ 2
中南米	5 拠点	ブラジル 2 メキシコ 3
欧州	26 拠点	ドイツ 7 英国 3 フランス 6 イタリア 2 スイス 1 オランダ 2 ハンガリー 1 スペイン 2 アゼルバイジャン 1 ポーランド 1
アジア	340 拠点	中国 179 台湾 21 韓国 19 インドネシア 9 シンガポール 19 タイ 34 ベトナム 28 マレーシア 4 カンボジア 7 フィリピン 8 ミャンマー 3 バングラデシュ 2 ウズベキスタン 1 スリランカ 1 インド 5
オセアニア	1 拠点	オーストラリア 1

中国内訳

北京市	7
上海市	50
天津市	3
重慶市	1
浙江省	21
広東省	21
江蘇省	18
山東省	15
遼寧省	10
福建省	5
湖北省	2
河北省	1
河南省	1
安徽省	1
四川省	1
香港	21
マカオ	1
計	179

ふくい貿易促進機構調べ
(海外進出企業は、1か国に複数の工場や営業所を持っていることが多いため、その総数を拠点数として計算しています。)

6 海外ビジネスサポートのご案内

「ふくい貿易促進機構」では、海外への販路開拓や海外拠点の設置・運営に関することなど、県内企業の海外ビジネスのサポート拠点として、県内に「ふくい グローバル ビジネス プラザ」、中国・上海に「ふくい 上海 ビジネス サポート センター（福井県上海事務所）」、タイ・バンコクに「ふくい バンコク ビジネス サポート センター」を設置しています。

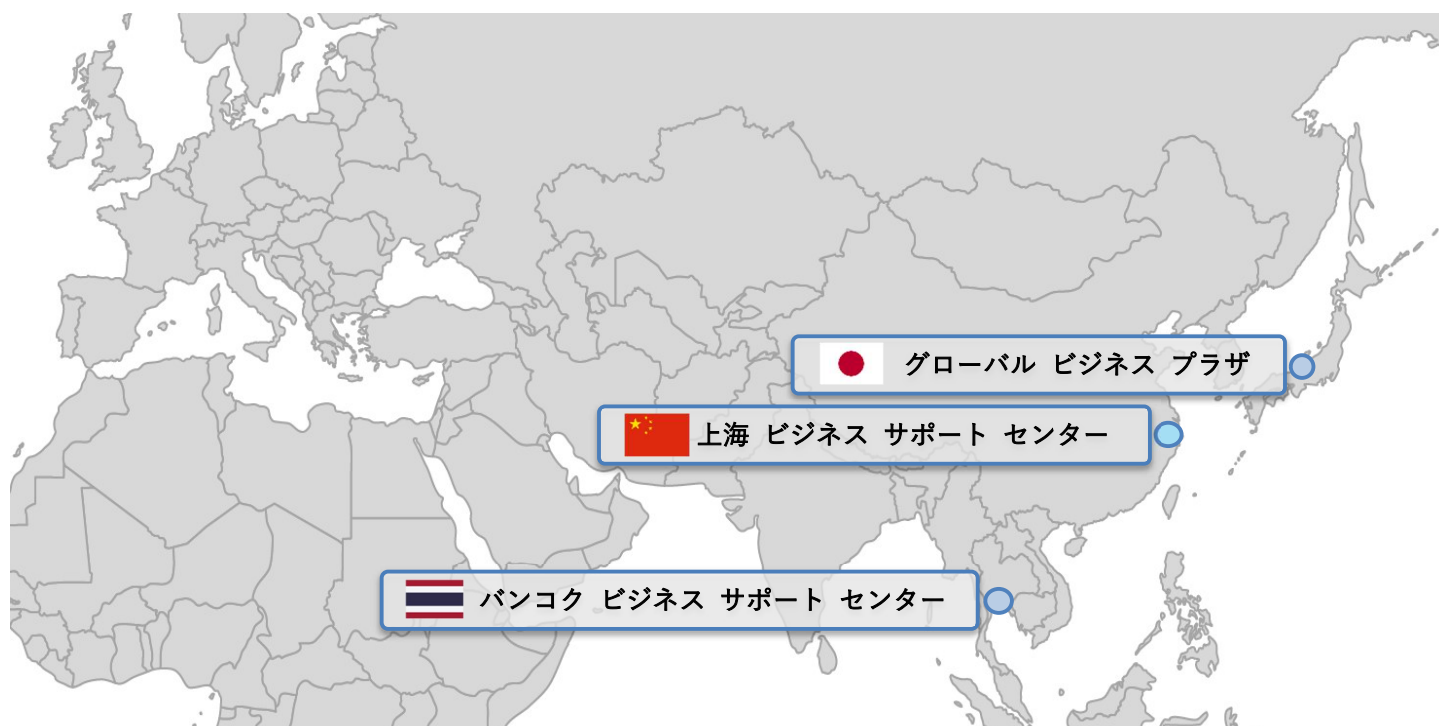
まずは、お気軽に各拠点または県商業・市場開拓課へお問い合わせください。

◇ 福井県 産業労働部 商業・市場開拓課 海外展開グループ

TEL: 0776-20-0366 FAX: 0776-20-0645 E-mail: syokai@pref.fukui.lg.jp

URL: <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/sansei/index.html>

《サポート拠点》



ふくい グローバル ビジネス プラザ

〒918-8004 福井市 西木田 2 丁目 8 番 1 号 福井商工会議所ビル 6 F JETRO 福井内

TEL: 0776-89-1140 E-mail: FKI-GBP@jetro.go.jp

ふくい 上海 ビジネス サポート センター

中華人民共和国 上海市 延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 2 楼 212 室

TEL: +86-21-6295-3322 FAX: +86-21-6295-9922 E-mail: fukuiken@fukui-sh.com

ふくい バンコク ビジネス サポート センター

Athenee Tower Unit1204, No.63 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand

(福井銀行バンコク駐在員事務所内)

TEL: +66-2-168-8268 FAX: +66-2-168-8270 E-mail: bangkok@fukuibank.co.th

《各拠点でのサポート内容》

＜ふくいグローバルビジネスプラザ＞

○専門員による相談

海外ビジネスの県内ワンストップ相談窓口として、長年にわたる海外でのビジネス経験、ノウハウ、人脈等を持つ「海外販路支援員」を配置しています。

海外の経済事情や商取引等についての質問、海外ビジネスサポートセンターへの取次ぎ、海外での展示会・商談会の支援など、様々な相談に対応しています。

＜海外ビジネスサポートセンター＞

	上海BSC	バンコクBSC
無料法律相談	○	○
企業信用調査サービス	○	○
ビジネスコーディネーター	○	○
貿易促進マネージャー	○	—
ふくい企業支援ネットワーク	○	○
会議室の貸し出し	○	—

（○…対応しています。 — …対応していません。）

○無料法律相談

現地の弁護士、専門家が対応いたします。

対応分野：知的財産権、税関関連、労務関連、契約関連、行政訴訟、M & A、企業清算など

※ 無料でのご相談は企業様毎に時間の制限があり、それを超えた場合は有料となります。

○企業信用調査サービス

現地における商談相手先や取引先、調達先の財務関連情報など信用情報をご提供します。リスク管理などの面で是非お役立てください。

※ 無料でのご相談は企業様毎に件数の制限があり、それを超えた場合は有料となります。

○ビジネスコーディネーター

現地コンサルタント等がビジネスマッチングや商談のサポート、また視察のアテンド、その他現地の法制度、税制など様々なニーズにお応えいたします。

対応地域：中国、香港、台湾、タイ、ベトナム、シンガポール、カンボジア、インドネシア、ミャンマー

※ ベトナムについては、ハノイ、ホーチミンの2都市において上記サービスの提供の他、デスク、会議室の貸し出しを行っております。

○貿易促進マネージャー

現地コンサルタントが、中国での現地法人設立やその後の運営、また販路拡大に関するあらゆるご相談にお答えいたします。

対応分野：設立、契約、債権回収、会計・税務・法律関連、労働関連など

※ ご相談内容によっては有料となる場合がございます。別途ご相談させていただきます。

○ふくい企業支援ネットワーク

中国、東南アジアで活躍されている福井県企業の方々から、そのご経験に基づく各種情報を受けることができます。

VI 參考資料

1 県内市町の国際交流担当課・国際交流協会一覧

市町村名	担当課	TEL	FAX	E-mail
福井市	商工労働部観光文化スポーツ局 観光振興課国際室	0776-20-5300	0776-20-5670	kokusai@city.fukui.lg.jp
敦賀市	文化交流部文化・交流推進課	0770-22-8152	0770-23-6944	k-bunka@ton21.ne.jp
小浜市	経済産業部文化観光課	0770-64-6021	0770-52-1401	rekishi@city.obama.lg.jp
大野市	行政経営部政策推進課秘書広報室	0779-64-4825	0779-65-8371	hisyo@city.fukui-ono.lg.jp
勝山市	市民課	0779-88-8102	0779-88-3856	simin@city.katsuyama.lg.jp
鯖江市	市民生活部市民主役推進課	0778-53-2214	0778-51-8156	Shuyaku@city.sabae.lg.jp
あわら市	創造戦略部市民協働課	0776-73-8003	0776-73-1350	kyoudo@city.awara.lg.jp
越前市	市民協働課ダイバーシティ推進室	0778-22-3293	0778-22-7497	ombud@city.echizen.lg.jp
坂井市	教育委員会事務局生涯学習スポーツ課	0776-50-3162	0776-66-2935	gakusyu@city.fukui-sakai.lg.jp
永平寺町	教育委員会生涯学習課	0776-61-3400	0776-61-2434	m-shougai@town.eiheiji.lg.jp
池田町	総務財政課	0778-44-8003	0778-44-6296	soumu@town.fukui-ikeda.lg.jp
南越前町	教育委員会事務局	0778-47-8005	0778-47-7010	re-taniguchi@town.minamiechizen.lg.jp
越前町	生涯学習課国際交流室	0778-34-8713	0778-34-2720	kokusai@town.echizen.lg.jp
美浜町	まちづくり推進課	0770-32-6701	0770-32-1115	machidukuri@town.fukui-mihama.lg.jp
高浜町	教育委員会事務局	0770-72-7724	0770-72-2889	syakai-edu@town.takahama.lg.jp
おおい町	社会教育課	0770-77-1150	0770-77-1177	shakai@town.ohi.lg.jp
若狭町	教育委員会事務局	0770-62-2731	0770-62-2732	kyoiku@town.fukui-wakasa.lg.jp

《国際交流協会》

名 称	所 在 地	TEL
ふくい市民国際交流協会	〒910-0018 福井市田原1-13-6 フェニックスプラザ3F	0776-97-5020
敦賀市国際姉妹都市等友好協会	(敦賀市役所文化・交流推進課内)	0770-22-8152
小浜市国際交流協会	問合せ：小浜市役所移住定住交流課	0770-64-6073
大野市国際交流協会	〒912-0084 大野市美川町3-11	0776-65-8304
勝山市国際交流協会	〒911-0804 勝山市元町2-19-8	0779-88-3111
鯖江市国際交流協会	〒916-0024 鯖江市長泉寺町1-9-20 鯖江市民活動交流センター内	0778-54-0059
越前市国際交流協会	〒915-0071 越前市府中1-11-2 市民プラザたけふ3階	0778-24-3389
坂井市国際交流協会	〒919-0492 坂井市春江町随応寺17-10 (坂井市役所春江支所内3F)	0776-50-3850
永平寺町国際文化交流協会	〒910-1212 永平寺町東古市5-8-1	0776-61-1188
南越前町国際交流協会	(南越前町教育委員会事務局内)	0778-47-8005
越前町国際交流協会	(越前町教育委員会生涯学習課国際交流室内)	0778-34-8713
高浜国際交流協会	(高浜町役場教育委員会内)	0770-72-7724
おおい町国際交流協会	(おおい町役場教育委員会内)	0770-77-1150
若狭町国際交流協会	(若狭町役場教育委員会内)	0770-62-2731

2 県内市町の外国人住民登録事務担当課一覧

市町村名	担当課	TEL	FAX	E-mail
福井市	市民課	0776-20-5286	0776-20-6032	simin@city.fukui.lg.jp
敦賀市	市民課	0770-22-8116	0770-22-5113	shimin@ton21.ne.jp
小浜市	市民課	0770-64-6017	0770-53-1016	shiminfukushi@city.obama.lg.jp
大野市	地域づくり部市民生活・統計課	0779-64-4246	0779-66-1147	simin@city.fukui-ono.lg.jp
勝山市	未来創造課	0779-88-1115	0779-88-1119	mirai@city.katsuyama.lg.jp
鯖江市	市民生活部市民窓口課	0778-53-2206	0778-52-8854	sc-madoguchi@city.sabae.lg.jp
あわら市	市民生活部市民課	0776-73-8014	0776-73-5688	shimin@city.awara.lg.jp
越前市	窓口サービス課	0778-22-3001	0778-24-5139	simin@city.echizen.lg.jp
坂井市	生活環境部市民生活課	0776-50-3030	0776-66-2970	shimin@city.fukui-sakai.lg.jp
永平寺町	住民税務課	0776-61-3945	0776-61-3464	jumin@town.eiheiji.lg.jp
池田町	住民税務課	0778-44-8001	0778-44-8080	zeikoseki@town.ikeda.fukui.jp
南越前町	町民税務課	0778-47-8015	0778-47-3042	tyouzei@town.minamiechizen.lg.jp
越前町	住民環境課	0778-34-8708	0778-34-1235	jumin@town.echizen.lg.jp
美浜町	住民環境課	0770-32-6703	0770-32-5885	jumin-k@town.fukui-mihama.lg.jp
高浜町	住民生活課	0770-72-7703	0770-72-4100	zyumin@town.takahama.lg.jp
おおい町	住民窓口課	0770-77-4053	0770-77-1289	jumin@town.ohi.lg.jp
若狭町	税務住民課	0770-45-9106	0770-45-9107	zeijyu@town.fukui-wakasa.lg.jp

3 海外福井県人会等

名 称	代 表 者	所 在 地 (または、メールアドレス)
ブラジル福井県 文化協会	西村 純子	Rua dos Estudantes, 15-cj.82 Liberdade-Sao Paulo - SP - Brasil CEP 01505-001
在亜福井県人会	上木 クリスティナ	zaiafukuikenjinkai@gmail.com
ニューヨーク 福井県人会	山田 和美	fukuikenjin@hotmail.com
ハワイ福井県人会	深草 しのぶ	https://www.facebook.com/hawaiifukuikenjinkai
上海 福井県人会	進 正浩	福井県上海事務所内 中国上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心2楼212室
蘇州・無錫 福井県人会	—	福井県上海事務所内 中国上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心2楼212室
香港・深セン 福井県人会	藤田 徳之	福井県上海事務所内 中国上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心2楼212室
北京 福井県人会	小澤 秀樹	福井県上海事務所内 中国上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心2楼212室
台湾 福井県人会	高尾 俊通	takaotoshi@gmail.com
タイ福井県人会	三上 和芳	福井銀行バンコク駐在員事務所内 Unit1204, 12F, No63. Athenee Tower, Wireless Rd., Lumpini, Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand
ホーチミン 福井県人会	—	福井銀行バンコク駐在員事務所内 Unit1204, 12F, No63. Athenee Tower, Wireless Rd., 1. Lumpini, Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand

発 行

福井県交流文化部インバウンド交流課

〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1

TEL 0776-28-8820

E-mail inbound@pref.fukui.lg.jp

HP <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kokusai/index.html>